第二次みやぎ子ども読書活動推進計画

平成21年４月

宮　城　県

第二次みやぎ子ども読書活動推進計画　目次

第１章　計画の策定に当たって

第１節　計画の背景と趣旨

１　子どもの読書活動を推進する意義

読書活動（※１）は，言葉を学び，感性を磨き，表現力を高め，創造力を豊かなものにし，そして人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

特に，子どもにとって読書は，ストーリーの展開にわくわく・どきどきし，本の世界に遊ぶ楽しさを知るとともに，自らが筋道をたてて考え，正しく判断し，社会に参加していくために，必要な知識や教養を身に付ける大切な活動です。また，自分の体験できない世界や事柄に触れ，空想の世界で遊ぶこともできます。

しかしながら，近年におけるインターネットや携帯電話の普及は，子どもを取り巻くメディア環境にも著しい変化をもたらしました。とりわけ，一人で手軽に楽しめるテレビゲームや携帯電話の急速な普及は，子どもの生活習慣や学習に大きく影響しているだけでなく，ものの考え方や感じ方にも大きく作用していることが指摘されています。幼児期からの読書習慣の未形成や，読書の楽しさに触れる機会の不足などにより，子どもの読書離れ・活字離れも指摘されるとともに，読書離れによって，自ら考え，判断する力が弱まったり，自主性や社会性が育ちにくくなっていることなど，子どもの健全な成長への影響が懸念されています。

子どもが自主的に読書活動を行うことや読書習慣を身に付けるためには，家庭，地域，学校等が連携・協力し，社会全体でことさら意識的に子どもの読書活動を推進していく必要があります。

２　第一次計画の取組・成果・課題

宮城県では，平成１３年１２月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成１３年法律第１５４号）が施行されたこと等を契機として，宮城県における子ども（おおむね１８歳以下の者）の読書活動の推進に関する方策と具体的な取組を内容とした，

（※１）人々が読書の対象とする図書や資料については，新聞，雑誌，マンガや小説など多種多様に及んでいます。そのいずれも，人々の生活に必要な情報や知識を伝えるための重要な役割を担っています。ただし，この計画では，読書の対象は「書籍」に絞っており，新聞，教科書，学習参考書，マンガ，雑誌や付録を除きます。

なお，子どもにとっては，自ら本を読むことはもちろん，お話し会・読み聞かせの会など子どもと本に関わる様々な行事に参加することや読書感想文を書くことなども読書活動と捉えています。

「みやぎ子ども読書活動推進計画」（以下，第一次計画という）を平成１６年３月に策定し，主に，家庭，地域（※２），学校（※３），図書館等の関係者への意識啓発，ボランティア等の担い手育成，学校や公立図書館等における読書活動の推進に取り組んできました。

この結果、

（１）全校一斉読書（※４），ボランティアや公立図書館との連携など，学校における読書活動の普及が図られています。

（２）平均読書冊数は小・中学校，高等学校とすべての校種において増加傾向にあります。

（３）不読率は，小・中学校において減少傾向にあります。

以上のことから,子どもの読書活動は着実に進んできていることがうかがわれます。

しかしながら，依然として小学生，中学生，高校生と段階が進むにつれて，子どもたちが読書をしなくなる傾向があります。子どもの自主的な読書活動を充実させるためには，家庭・地域・学校を通じた社会全体での取組が必要です。その上で，子どもの発達段階に応じて，子ども自身が読書そのものの楽しさを知り，読書を通じた感動体験を重ねることが何より重要です。

３　国の動き

平成１７年７月に「文字・活字文化振興法」が制定され文字・活字文化の振興に関する基本理念が明確に示されました。また，平成１８年１２月には教育基本法の改正，平成１９年６月には学校教育法の改正,平成２０年６月には図書館法が改正されるなど，子どもの読書活動にもかかわる法律が相次いで改正されました。さらに，平成２０年６月，読書の機運をさらに高めるべく，衆参両院において平成２２年を「国民読書年」とする決議がなされました。

４　第二次計画の考え方

第一次計画期間における成果や課題，社会環境の変化を踏まえて，第二次の「みやぎ子ども読書活動推進計画」（以下，第二次計画という）を定め，平成２１年度より５年間，この計画に基づいて，県内の子どもの読書活動を積極的に推進していきます。

（※２）この計画において，「地域」の担い手は，家庭文庫，地域文庫やお話し会など，子どもの読書活動を推進する市民団体（含むＮＰＯ）や個人のほか，公立図書館の諸活動を支援するボランティア等，地域において継続的に市民活動を行っている主体を指します。

（※３）この計画において，「学校」と記述している場合は，学校教育法第１条に定められた幼稚園，小学校，中学校，高等学校，中等教育学校，特別支援学校，高等専門学校で，公立や私立のものすべてを指します。

（※４）全校一斉読書とは，児童生徒の読書に親しむ態度を育成し，読書習慣を身に付けるためのきっかけづくりを目的に行われている学校の取組の一つです。「始業前」や「授業中」，「昼休み・放課後」などに全校一斉で，定期的に読書活動を行うもので，「朝の読書」もその一つです。

第２節　子どもの読書活動の現状

１　全国の状況

（１）児童生徒の読書の状況

「第 54 回学校読書調査」（毎日新聞社，社団法人全国学校図書館協議会）

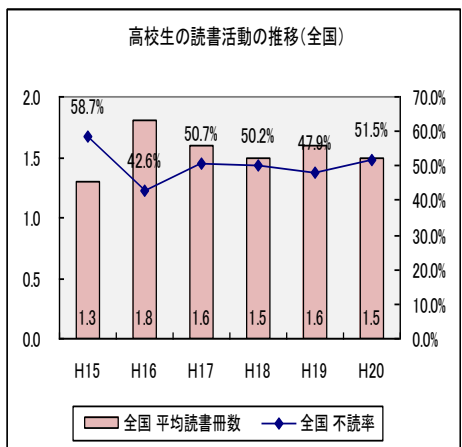
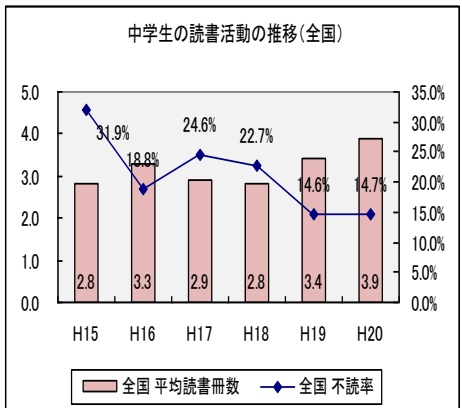
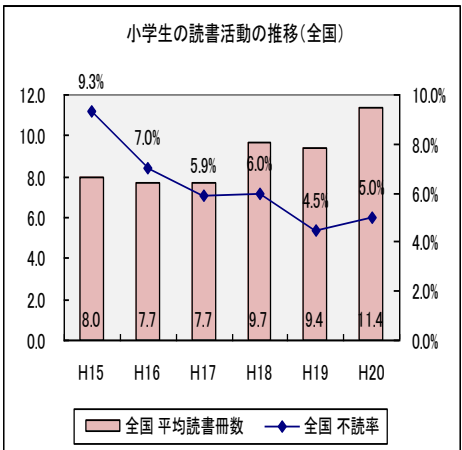
小学生の読書活動の推移(全国)

全国 平均読書冊数　全国 不読率

中学生の読書活動の推移(全国)

全国 平均読書冊数　全国 不読率

高校生の読書活動の推移(全国)

全国 平均読書冊数　全国 不読率

イ　平均読書冊数

全国の小・中・高等学校の児童生徒を対象に，毎日新聞社と社団法人全国学校図書館協議会が毎年実施している読書調査結果をみると，平成 20 年５月の１か月間に読んだ本の平均読書冊数は，小学生は 11.4 冊で，前年度より 2.0 冊増え，これまでの最高だった平成18年の9.7冊を上回り過去最高の読書量となりました。

中学生の平均読書冊数は 3.9 冊で，前年度より 0.5 冊増え過去最高の読書量となりました。

高校生の平均読書冊数は 1.5 冊で，前年度より 0.1 冊減りました。

ロ　不読率

小学生の不読率は 5.0%，中学生の不読率は 14.7%で過去最低を記録した平成 19 年とほぼ同率となっています。 高校生の不読率は 51.5%で，前年度より 4 ポイント増えています。

全国		H15	H16	H17	H18	H19	H20
平均読書冊数	小学生	8冊	7.7冊	7.7冊	9.7冊	9.4冊	11.4冊
	中学生	2.8冊	3.3冊	2.9冊	2.8冊	3.4冊	3.9冊
	高校生	1.3冊	1.8冊	1.6冊	1.5冊	1.6冊	1.5冊
不読率	小学生	9.3%	7.0%	5.9%	6.0%	4.5%	5.0%
	中学生	31.9%	18.8%	24.6%	22.7%	14.6%	14.7%
	高校生	58.7%	42.6%	50.7%	50.2%	47.9%	51.5%

（２）学校における読書活動の状況（公立学校）

「平成 19 年度学校図書館の現状に関する調査結果」（文部科学省初等中等教育局）

イ　全校一斉読書の実施率　　**６６．０％（H13）→８１．５％（H19）**

平成 19 年 5 月現在，全校一斉読書を実施している公立学校は，小学校 94.4%，中学校 84.1%，高等学校 36.9%で，小・中学校，高等学校とも増えてきています。

ロ　ボランティアとの連携（※５）の実施率　　**２２．５％（H13）→４８．１％（H19）**

平成 19 年 5 月現在，ボランティアを活用している公立学校は，小学校 72.4%，中学校 18.7%，高等学校　2.1%で，小・中学校は増えてきていますが，高等学校は減少傾向にあります。

ハ　公立図書館との連携（※６）の実施率　　**３８．９％（H13）→５３．４％（H19）**

平成 19 年 5 月現在，公立図書館との連携を図っている公立学校は，小学校 64.9%，中学校 40.6%，高等学校 36.0%で，小・中学校，高等学校とも増えてきています。

（３）地方公共団体における子ども読書活動推進計画の策定状況（H19 年度末）

『都道府県及び市町村における「子ども読書活動推進計画」の策定状況に関する調査結果』（文部科学省スポーツ・青少年局）

地方自治体における子ども読書活動推進基本計画の策定は，「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成 13 年法律第 154 号）により努力義務とされています。

平成 19 年度末の市町村の子ども読書活動推進計画の策定状況は，31.3%（567 市町村）で，平成 18 年度よりも 136 市町村増加しましたが，未だ約 70%の市町村で策定されていません。

1	策定済	３１．３％
2	具体的に策定作業を進めている	１３．２％
3	策定について検討中	３３．０％
4	策定の検討に入っていない	２２．５％

（※５）ボランティアとの連携とは，次のような取組です。

- 配架や貸出・返却業務等，学校図書館の運営の支援
- 学校図書館の書架見出し，飾りつけ，図書の修繕等支援
- 読み聞かせ，ブックトーク等，読書活動の支援
- 学校図書館の地域開放の支援

（※６）公立図書館との連携とは，次のような取組です。

- 公立図書館資料の学校への貸出
- 公立図書館との定期的な連絡会の実施
- 公立図書館司書等による学校への訪問
- 移動図書館の訪問

２　宮城県の状況

（１）児童生徒の読書の状況

「宮城県教育庁生涯学習課調べ」

小学生の読書活動の推移(宮城県)

H15 H16 H17 H18 H19 H20

5.4 6.1 7.3 9.1 8.0 10.4

17.7% 12.9% 12.2% 8.5% 8.2% 4.5%

宮城県 平均読書冊数　宮城県 不読率

中学生の読書活動の推移(宮城県)

H15 H16 H17 H18 H19 H20

2.7 3.0 2.4 2.8 3.7 4.0

19.9% 28.2% 18.3% 19.9% 13.4% 16.1%

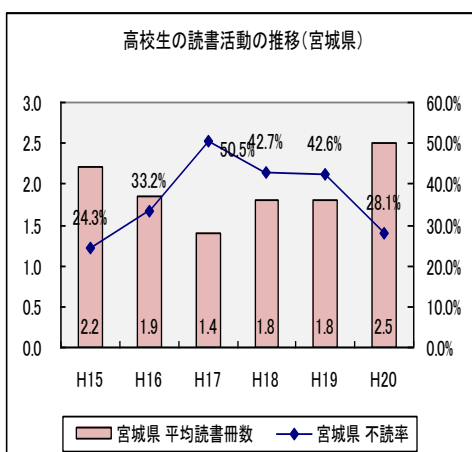
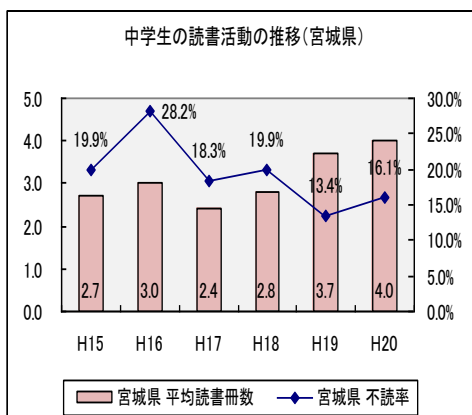
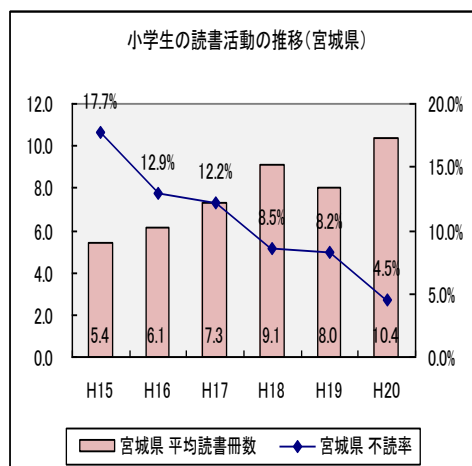
宮城県 平均読書冊数　宮城県 不読率

高校生の読書活動の推移(宮城県)

H15 H16 H17 H18 H19 H20

2.2 1.9 1.4 1.8 1.8 2.5

24.3% 33.2% 50.5% 42.7% 42.6% 28.1%

宮城県 平均読書冊数　宮城県 不読率

イ　平均読書冊数

宮城県の小・中学校，高等学校の児童生徒を対象に，宮城県教育庁生涯学習課が毎年実施している読書調査結果をみると，平成 15 年度から平成 20 年度における１か月の平均読書冊数は，小学生は 5.4 冊，6.1 冊，7.3 冊，9.1 冊，8.0 冊，10.4 冊と推移し目標値の 8.0 冊以上に達したことから，読書活動は促進されていると推測できますが，全国と比較した場合，1.0 冊少ない状況となっています。

中学生の１か月の平均読書冊数は，2.7 冊，3.0 冊，2.4 冊，2.8 冊，3.7 冊，4.0 冊と推移し，目標値の 3.0 冊以上に達するとともに全国の平均値を 0.1 冊上回りました。

高校生の１か月の平均読書冊数は 2.2 冊，1.9 冊，1.4 冊，1.8 冊 1.8 冊，2.5 冊と推移しており，前年度より 0.7 冊増え，初めて目標値の 2.5 冊以上に達するとともに，全国の平均値を 1.0 冊上回りました。

ロ　不読率

小学生の不読率は，17.7%，12.9%，12.2%，8.5%，8.2%，4.5%と減少傾向にあります。５月の１か月間に全く本を読まなかった理由は，「読みたいと思わなかった」が 66.7%と半分以上を占めており，その理由は，「マンガや雑誌の方がおもしろいから」が 38.2%ともっとも多く，次いで「スポーツの方が楽しい」が 17.6%となっています。一方「読みたかったが読めなかった」児童は 33.3%で，その理由は，「読んでみたい本がなかったから」が 37.5%ともっとも多くなっています。

中学生の不読率は，19.9%，28.2%，18.3%，19.9%，13.4%，16.1%と推移しており，前年度より 2.7 ポイント高くなったものの，目標値の 18%以下に達している状況です。全く本を読まなかった理由は，「読みたいと思わなかった」が 60.3%で，その理由は，「マンガや雑誌の方がおもしろいから」が 37.0%ともっとも多く，次いで「読書はおもしろくないから」が 19.8%となっています。一方「読みたかったが読めなかった」生徒は 39.7%で，その理由は「読んでみたい本がなかったから」が 30.8%ともっとも多くなっています。

高校生の不読率は，24.3%，33.2%，50.5%，42.7%，42.6%，28.1%と推移しており，前年度より 14.5 ポイント低く，全国と比較しても低い数値となったものの，目標値の 21%以下に達していない状況です。全く本を読まなかった理由は，「読みたいと思わなかった」が 59.7%で，その理由は，「マンガや雑誌の方がおもしろいから」が 22.8%，「読まなくてもいいと思ったから」が 22.1%となっています。一方「読みたかったが読めなかった」生徒は 40.3%で，その理由は，「部活等で時間がなかったから」が 62.8%と大半を占めています。

５月の１か月の平均読書冊数及び不読率（H15 のみ８月）

宮城県		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H20年度までの目標値
平均読書冊数	小学生	5.4冊	6.1冊	7.3冊	9.1冊	8.0冊	10.4冊	8.0冊以上
	中学生	2.7冊	3.0冊	2.4冊	2.8冊	3.7冊	4.0冊	3.0冊以上
	高校生	2.2冊	1.9冊	1.4冊	1.8冊	1.8冊	2.5冊	2.5冊以上
不読率	小学生	17.7%	12.9%	12.2%	8.5%	8.2%	4.5%	8%以下
	中学生	19.9%	28.2%	18.3%	19.9%	13.4%	16.1%	18%以下
	高校生	24.3%	33.2%	50.5%	42.7%	42.6%	28.1%	21%以下

５月の１か月間に全く本を読まなかった理由

読みたかったが読めなかった	小学生	中学生	高校生	読みたいと思わなかった	小学生	中学生	高校生
読んでみたい本がなかったから	37.5%	30.8%	16.0%	読書はおもしろくないから	8.8%	19.8%	18.4%
何を読んだらよいかわからなかったから	0.0%	3.8%	4.3%	読まなくてもいいと思ったから	8.8%	14.8%	22.1%
勉強・塾・習い事で時間がなかったから	25.0%	19.2%	13.8%	テレビの方が楽しいから	11.8%	4.9%	13.2%
部活等で時間がなかったから	6.3%	28.8%	62.8%	ゲームの方が楽しいから	5.9%	4.9%	1.5%
図書館が近くにないから	6.3%	1.9%	1.1%	マンガや雑誌の方がおもしろいから	38.2%	37.0%	22.8%
その他	25.0%	15.4%	2.1%	スポーツの方が楽しいから	17.6%	8.6%	16.2%
				その他	8.8%	9.9%	5.9%

（２）学校における読書活動の状況（公立学校）

「平成 19 年度学校図書館の現状に関する調査結果」（文部科学省初等中等教育局）

イ　全校一斉読書の実施率　　５５．４％（H13）→８４．３％（H19）

平成 19 年５月現在，全校一斉読書を実施している公立学校は，小学校 95.7%，中学校 88.1%，高等学校 54.1%で，小・中学校，高等学校とも増えてきています。

ロ　ボランティアとの連携の実施率　　１５．６％（H13）→２９．０％（H19）

平成 19 年５月現在，ボランティアを活用している公立学校は，小学校 49.3%，中学校 1.8%，高等学校 0.0%で，小学校では増えてきていますが，中学校，高等学校では減少傾向にあります。小学校では読み聞かせやブックトーク等の読書活動の支援を受けている学校が多いようです。

ハ　公立図書館との連携の実施率　　２６．５％（H13）→４４．８％（H19）

平成 19 年５月現在，公立図書館との連携を図っている学校は，小学校 60.8%，中学校 23.7%，高等学校 36.5%で，小・中学校，高等学校とも増えてきています。

（３）民間団体やボランティアの活動状況　　１３７団体（H15）→１７２団体（H20）

「宮城県教育庁生涯学習課調べ」

地域文庫や読み聞かせ団体等，県内の読書関係民間団体等の数

県内の読書関係民間団体等の数は，家庭文庫（※７）・地域文庫（※８）は減少傾向にありますが，おはなし・読み聞かせ等を行っている団体が増えてきています。

（４）地方公共団体における子ども読書活動推進計画の策定状況（H19 年度末）

『都道府県及び市町村における「子ども読書活動推進計画」の策定状況に関する調査結果』（文部科学省スポーツ・青少年局）

平成 19 年度末の県内市町村の子ども読書活動推進計画の策定状況は，25.0%（９市町村）で，平成 20 年度にも策定が進んでいるものの，未だ約 70%の市町村で策定されていません。法律の趣旨のさらなる理解の浸透が必要と考えられます。

1	策定済	２５．０％
2	具体的に策定作業を進めている	２２．２％
3	策定について検討中	１６．７％
4	策定の検討に入っていない	３６．１％

３　読書を取り巻く新たな環境

（１）情報化社会の進展

テレビの多チャンネル化，ＤＶＤ・インターネット・携帯電話の普及などにより，多様な情報が簡単・瞬時に入手できるようになりました。また，ケータイ小説（※９）が多く読まれるようになり，書籍化されるようになりました。

（※７）家庭文庫とは，個人が子どものために家庭の一部を開放して設置した読書施設を言います。
（※８）地域文庫とは，児童図書を備え付けて近隣の子どもたちに貸出す活動及び組織を言います。
（※９）ケータイ小説とは，携帯電話を使用して執筆し，閲覧される小説のことです。

（２）市町村合併，学校の統廃合・男女共学化

地方分権の受皿として市町村の行財政基盤の強化を図るため，宮城県では平成１１年４月１日の１０市５９町２村から，平成２０年３月３１日現在１３市２２町１村へと平成の大合併が行われました。また，県立高校においては，平成１７年４月から再編統合校，昼夜間開講型三部制単位制高校，中高一貫教育校，男女共学化が開始され，さらに，平成２２年度の入学生からは全課程・全学科の通学区域が全県一学区になるなど，教育環境も大きく変わってきています。

（３）教育基本法の改正

平成１８年１２月，制定から約６０年ぶりに教育基本法が改正され，新しい時代の教育の理念が定められ，教育の目標の一つに，「幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培う」ことが掲げられています。また，「生涯学習の理念」「家庭教育」「幼児期の教育」「学校，家庭及び地域住民等の相互の連携協力」等が盛り込まれ，家庭教育においては，「父母その他の保護者は，子の教育について第一義的責任を有するものであって，生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに，自立心を育成し，心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。」と掲げられています。さらに，教育振興基本計画を定める規定が設けられました。

（４）学校教育法の改正

平成１９年６月，学校教育法が改正され，教育基本法の新しい教育理念を踏まえ，新たに義務教育の目標が規定されるとともに，幼稚園から大学までの各学校段階の目的・目標が見直されました。義務教育として行われる普通教育の目標の一つとして，「読書に親しませ，生活に必要な国語を正しく理解し，使用する基礎的な能力を養うこと」が掲げられています。

（５）文字・活字文化振興法の成立

文字・活字文化は，人類の知識及び知恵の継承・向上，豊かな人間性の涵養並びに健全な民主主義の発達に欠くことのできないものであることにかんがみ，文字・活字文化の振興に関する施策の総合的な推進を図ることを目的として，平成１７年７月に文字・活字文化振興法が制定されました。すべての国民が等しく豊かな文字・活字文化の恵沢を享受できる環境を整備し，学校教育においては，読む力及び書く力並びに言語力の涵養に十分配慮するよう規定されています。

（６）図書館法の改正

平成２０年６月，図書館法が改正され，司書等の資格取得要件の見直しが行われ，また，図書館の運営状況に関する評価及び改善並びに関係者への情報提供に努めるよう規定されています。

（７）子ども読書活動の推進に関する基本的な計画の改訂

平成２０年３月，国による「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が改訂され，「多様な情報提供を通じた家庭における読書活動への理解の促進」「地域における読書環境の格差の改善」「学校図書館図書標準の達成を目指した図書の整備，司書教諭の発令の促進」など，家庭，地域，学校それぞれにおける具体的取組について整理されました。

第２章　基本方針

第１節　計画の目標と基本的方策

この計画は，平成１３年１２月に制定された「子どもの読書活動の推進に関する法律」の規定に基づき策定した「みやぎ子ども読書活動推進計画（第一次）」を基に，国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第二次）」（平成２０年３月策定）を踏まえながら，宮城県における子どもの読書活動に関する推進策と具体的な取組をまとめたものです。

１　計画の目標

すべての子どもが，本を読みたいと思った時に，いつでもどこでも自主的に読書活動ができるよう環境の整備を推進し，心豊かでたくましく生きるみやぎの子どもの育成を目指します。

２　基本的方策

（１）読書機会の提供と充実

家庭，地域，学校, 公立図書館等において，子どもが自主的に読書に親しむ機会を提供することに努めます。

（２）読書環境の整備充実

子どもの自主的な読書活動を推進するため，施設・設備の充実や人的支援など読書環境の整備に努めます。

公立図書館においては，図書資料の整備充実，司書の適切な配置，民間団体・ボランティア・図書館関係職員を対象とした研修の実施に努めます。

学校図書館においては，図書資料の整備充実，司書教諭・学校図書館担当事務職員の配置に努めます。

（３）読書活動の理解の促進

読書活動の意義や重要性，読書への関心を持たせるための活動について，広く県民の理解を深めるよう普及・啓発に努めます。

（４）家庭，地域，学校と公立図書館・行政との連携の強化

家庭，地域，学校と公立図書館・行政が，子どもが読書に親しむ機会を充実させるためにそれぞれの役割を果たしながら，互いに連携・協力し，子どもの読書活動の推進を図る取組を推進します。

第２節　数値目標

この計画を推進し，その状況を把握するための指標として，次の四つの数値目標を設定します。

１　本を全く読まない児童生徒の割合を減らします。

今後５か年間で，１か月間に本を全く読まない児童生徒の割合を，小学生はおおむね４％以下，中学生はおおむね１５％以下，高校生はおおむね２１％以下に減らして，一人でも多くの子どもたちが本に親しむことを目指します。

小学生	平成２０年度	４．５％	⇒	平成２５年度	４％以下
中学生	平成２０年度	１６．１％	⇒	平成２５年度	１５％以下
高校生	平成２０年度	２８．１％	⇒	平成２５年度	２１％以下

２　児童生徒の平均読書冊数を増やします。

今後５か年間で，１か月間の児童生徒の平均読書冊数を，小学生はおおむね１１冊以上，中学生はおおむね４．５冊以上，高校生はおおむね３冊以上に増やして，子どもたちがより多くの本と触れ合うことを目指します。

小学生	平成２０年度	１０．４冊	⇒	平成２５年度	１１．０冊以上
中学生	平成２０年度	４．０冊	⇒	平成２５年度	４．５冊以上
高校生	平成２０年度	２．５冊	⇒	平成２５年度	３．０冊以上

３　公立図書館の図書の個人貸出数を増やします。

今後５か年間で，公立図書館における年間の図書の個人貸出総数を，８３５万冊以上に増やすとともに，この内の児童書の貸出総数についても，２５１万冊以上に増やし，多くの子どもたちが公立図書館を利用することを目指します。

図書の個人貸出総数	平成１９年度	７５９万冊	⇒	平成２５年度	８３５万冊以上
児童書の個人貸出総数	平成１９年度	２３４万冊	⇒	平成２５年度	２５１万冊以上

４　県内市町村における「子ども読書活動推進計画」の策定を促進します。

今後５か年間で，県内市町村における「子ども読書活動推進計画」の策定率を６０％以上に増やし，各地域の実情を踏まえた読書活動の取組の推進が図られるよう支援します。

計画策定率	平成２１年３月末	４１．７％	⇒	平成２５年度	６０％以上

第３節　計画の期間

この計画は，平成２１年度（２００９年度）から平成２５年度（２０１３年度）までの５か年間とします。

➢ 【計画の体系図】

【計画の目標】

すべての子どもが，本を読みたいと思った時に，いつでもどこでも自主的に読書活動ができるよう環境の整備を推進し，心豊かでたくましく生きるみやぎの子どもの育成を目指します。

計画の期間：平成21年度から平成25年度までの5年間

数値目標

①1か月間に本を全く読まない児童生徒の割合を減らします
小学校　４％以下
中学生　１５％以下
高校生　２１％以下

②児童生徒の1か月間の平均読書冊数を増やします
小学校 11.0 冊以上
中学生 4.5 冊以上
高校生 3.0 冊以上

③公立図書館における年間の図書の個人貸出数を増やします
835 万冊以上
[児童書]
251 万冊以上

④市町村における「子ども読書活動推進計画」の策定率を増やします
策定率　６０％以上

具体的方策

家庭・地域
1 乳幼児期の読み聞かせの推進
2 民間団体（含むＮＰＯ）やボランティアとの連携・協力

学校
1 学校における読書活動の推進
2 司書教諭の養成と図書資料の整備充実

公立図書館
1 公立図書館の設置促進と整備充実
2 県図書館と市町村立図書館や公民館図書室の相互貸借などの連携・協力

推進体制の整備
「みやぎ子ども読書活動推進に関する意見交換会」の設置

基本的方策

1 読書機会の提供と充実　2 読書環境の整備充実
3 読書活動の理解の促進　4 家庭，地域，学校と公立図書館・行政との連携の強化

【推進の担い手】

家庭　地域　学校　公立図書館　行政

第３章　推進のための具体的方策

第１節　家庭，地域における具体的方策

第１項　家庭における読書活動の推進方策

１　現状・課題

近年，インターネットや携帯電話などの普及によりライフスタイルが変化し，様々な情報が瞬時に入手できるようになったり，メールやブログによるコミュニケーションなど，情報のデジタル化が進んでいます。それに伴い，子どもの生活環境も変化し，テレビゲームや携帯電話への過度の依存が，新たな問題を引き起こし，読書離れ・活字離れにもつながっています。子どもが自主的に読書活動を行うことや読書習慣を身に付けるためには，家庭，地域，学校を通じた社会全体で子どもの読書活動の推進を図る取組をしていく必要があります。

読書活動は子どもの感性や表現力を豊かにするだけでなく，子どもが自ら考え、判断し，主体的に周囲の社会にかかわっていくために必要な知識や意欲をはぐくむ重要な活動の一つであると言えます。子どもが読書習慣を形成する上でもっともかかわりが深いのは家庭であり，親や周囲の大人からの継続的な働き掛けがとても重要です。

このような社会状況を踏まえ，県内における子どもの読書離れを止めるためにも，家庭において本に親しむ工夫がなお一層求められます。

２　推進の担い手とその役割

（１）家庭の役割

イ　乳幼児期の読み聞かせ

乳幼児への読み聞かせなどは，親子の大切なコミュニケーションの機会となります。親のぬくもりを感じながら優れた本に出会うことは，子どもの感性や心を豊かにする貴重な機会となります。特に乳幼児期においては，周囲の人や言葉に対する信頼感を育て，他者との関係を培っていく上でも，読み聞かせはきわめて重要な活動となります。

そのためにも，乳幼児から発達段階に応じて習慣的に読み聞かせを行い，本や物語の楽しさや喜びを共有していくことは大切な時間となります。

ロ　親や大人の読書活動

本を読む最初のきっかけは，親や大人が意識的に読み聞かせることにあります。子どもの読書活動を促進するためには，身近な大人が子どもと共に生涯学習としての読書活動の楽しさを分かち，日ごろから読書に親しむことが肝要です。子どもの読書習慣は日常生活の中から形成されるものであり，家庭で親が率先して読書時間を設けて本に親しむ姿を示したり，親子で身近な公立図書館を利用して本についての話題を共有したりすることは，生涯にわたる読書習慣の形成につながる有効な取組と言えます。

また，親や大人が読んでいた良書を子どもたちに伝えることも，読書に興味を持たせるきっかけとなります。

ハ　公立図書館，家庭文庫・地域文庫等の利用

公立図書館では図書の貸出以外にも，読み聞かせ会や優良図書・話題図書の紹介なども行っており，そのような魅力的な機会を積極的に活用していきたいものです。**（⇒事例集㉖，㉜～㊴参照）**

また，地域で活動している家庭文庫・地域文庫は，子どもが身近に本の世界に触れる貴重な場の一つです。親子で家庭文庫・地域文庫を積極的に利用することも，地域でのつながりの中で魅力的な読書体験を得るきっかけになります。
（⇒事例集②④⑤参照）

このほか，県東北歴史博物館の図書情報室も，子どもが歴史の本に触れることができる場の一つですので，積極的に活用していきたいものです。

ニ　多様なメディアと読書

書籍以外の活字媒体やテレビ，ビデオ，映画，DVD 等の様々なメディアに触発されて，書物と出会う例も数多く報告されています。また，インターネットの活用により，様々な図書情報を検索し，必要な情報を自由に取捨選択することが可能となりました。

ケータイ小説やブログ等を通じた読者の意見の交流など多様なメディアを通じて，子どもが自発的に読書活動に入っていくような新しい状況についても，認識しておく必要があります。

ホ　優良図書情報

各種団体等の推薦する図書や，子どもが読みたい本の傾向を知ることは，子ども

の読書活動を充実させるためにも意義があります。公立図書館や身近な書店等を親子で訪れて，様々な本を手にしながら選書していくことも，良書や気に入った本との出会いのきっかけとなります。

（２）行政の取組

イ　宮城県の取組

（イ）　乳幼児期の読み聞かせの推進について，現在文部科学省が作成している「家庭教育手帳（乳幼児編）」の配布に加えて，読み聞かせの技法やわらべうた・手遊びなどの技術の習得，選書の仕方やプログラムの作成に関する講座を開催するとともに，県図書館で所蔵している絵本をはじめとする児童書の情報提供にも取り組んでいきます。

（ロ）　家庭での読み聞かせや読書習慣を形成する意義について，家庭教育や子育て支援のための講座・研修会等を通じて，親や大人の理解促進に努めます。また，市町村に対しても同様の取組を促していきます。

（ハ）　ＰＴＡや子ども会育成会，青少年のための宮城県民会議など青少年育成団体と連携・協力し，親や大人に対して子どもの読書活動の推進を，引き続き呼び掛けます。

ロ　市町村に期待される取組

（イ）　乳幼児期からの読書活動のきっかけ作りが望まれます。市町村においては，乳幼児健診時に行うブックスタート（乳幼児への絵本の贈呈）（※１０）や新生児の誕生時に図書館利用者カードを発行することなどが挙げられます。**（⇒事例集㉛㉞㊲㊴参照）**

　また，公立図書館等においては，素ばなし（※１１）や絵本の読み聞かせを行う「おはなし会」の開催や選定された適書の普及，読書案内や資料相談，レファレンスサービス（※１２）など，積極的な読書支援が求められます。**（⇒事例集㉖～㊴参照）**

（※１０）　ブックスタートとは，市町村が赤ちゃんと親や大人にメッセージを伝えながら絵本を贈る事業です。地域のすべての赤ちゃんに，絵本を媒介とした楽しい時間を過ごしてもらうため，乳幼児健診の時等に行われます。

（※１１）　素ばなしとは，物語を覚えて子どもたちに対して語ることです。

（※１２）　レファレンスサービスとは，利用者の質問に対して，図書館職員が所蔵資料等を活用し，資料の検索や提供などのサービスを行うことを言います。

（ロ）　「子ども読書の日」（４月２３日）と「こどもの読書週間」（４月２３日～５月１２日）の周知に努めるとともに，学校，公立図書館や公民館をはじめとする社会教育施設などで「子ども読書の日」，「こどもの読書週間」や「読書週間」（１０月２７日～１１月９日）（※１３）を中心にその趣旨にふさわしい各種行事の実施が望まれます。

第２項　地域における読書活動の推進方策

１　現状・課題

今日における情報化社会の著しい進展は，私たちを取巻くメディア環境を大きく変化させました。とりわけ，インターネットや携帯電話といった通信手段の普及によって，多様な情報を手軽に入手できる利便性と危険性の両面をもたらした一方で，メールやブログといった情報の発信・受信は新しいコミュニケーションの在り方を創出しました。また，ライフスタイルの多様化や地域社会の変容によって，親や大人から子どもへ伝承されてきた伝統文化や地域コミュニティの結束も希薄になりつつあります。

子どもの読書活動を推進するためには，身近な読書環境を整備していくことが大切です。県内では家庭文庫・地域文庫など約１５０の民間団体やボランティアが各地域で活動し，子どもの読書活動の推進に携わっています。中には２０年，３０年と息の長い活動を行っている文庫もあり，本の貸出や読み聞かせなどの本来の活動に加え，地域に根ざした行事や交流など多彩な活動も展開しています。**（⇒事例集①～⑤参照）**

これら家庭文庫・地域文庫や読み聞かせボランティア団体の地道な活動は，地域における子どもの読書活動を推進する上で，今後もその役割の重要性が増しています。

このため，市町村ではこれらの民間団体の自主性を尊重しつつ，家庭，地域，学校が相互に連携し合いながら，地域社会全体で子どもの読書活動を推進する必要があります。

（※１３）　「子ども読書の日」（４月２３日）は，国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに，子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため，子どもの読書活動の推進に関する法律により定められています（同法第１０ 条）。また「読書週間」（昭和２２年から実施）と「こども読書週間」（昭和３４年から実施）は，社団法人読書推進運動協議会が取り組んできた事業で，全国の公立図書館や公民館などで，読書活動を推進するための様々な活動が行われています。

２　推進の担い手とその役割

（１）地域の役割

イ　家庭文庫・地域文庫は，子どもが本に親しむ様々な機会を提供するなど，子どもの自主的な読書活動に大きく寄与しています。そうした文庫活動をより一層充実させることが望まれます。**（⇒事例集②④⑤参照）**

ロ　読み聞かせボランティア団体においては，公立図書館や児童館，学校，放課後児童クラブ等と連携しながら，あらゆる機会を通じて読み聞かせやおはなし会を開催することが大切です。**（⇒事例集①②⑤参照）**

ハ　民間諸団体が活動を継続し，新たな読書事業を展開するためにも，地域を拠点とした団体間のネットワークの構築が求められています。**（⇒事例集①㉖参照）**

ニ　市町村においては，広報誌やホームページ等を通じて，地域の読書活動ボランティア団体や図書資料に関する新しい話題を積極的に情報発信し，周知していくことが大切です。

（２）行政の取組

イ　宮城県の取組

（イ）　家庭文庫・地域文庫や読み聞かせボランティアの活動を支援するため，読書に関する講演会や読み聞かせボランティアの養成講座を継続して実施します。また，市町村においても同様の取組が望まれます。
（⇒事例集㉘㉛㊱参照）

（ロ）　県では，民間団体やボランティアの活動をホームページや事例集で紹介し，推進体制整備の一助となるよう情報提供を行うとともに，県内の子どもの読書活動に関する情報を更新し，県民に提供するよう努めます。

（ハ）　県図書館においては，読書活動に関する相談に応じられる体制づくりにより一層努めます。
　また，子ども読書活動推進の場については，関係団体と調整しながら確保に努めます。

（ニ）　市町村に設置されている児童館や保健センターなどの施設，放課後児童クラブや母親クラブ，その他の民間団体等に対して，子どもの読書活動の推進に関する情報提供を行い，普及・啓発に努めます。

（ホ）　市町村は各地域の実情を踏まえて，当該市町村の子ども読書活動推進計画を策定し，地域全体で読書環境の整備をする必要があります。県では，子どもの読書活動の担い手を育成するなど，その支援に努めます。

ロ　市町村に期待される取組

（イ）　民間団体やボランティアとの連携を進め，地域における子どもの読書活動を推進するネットワークづくりが必要です。**（⇒事例集㉖㉘㉛参照）**

（ロ）　児童館を利用する子どもを対象に，母親クラブ，ボランティアサークルなどの協力の下，読み聞かせやおはなし会などを行うとともに，児童館内の図書資料の整備が望まれます。**（⇒事例集㉝㊱参照）**

（ハ）　「市町村子ども読書活動推進計画」の未策定市町村においては，早期の計画策定が望まれます。

第２節　学校等における具体的方策

１　現状・課題

学校においては，従来から国語などの各教科における学習活動を通じて，読書活動が行われてきました。学校は児童生徒の読書習慣の形成に重要な役割を担っていることに変わりはありません。平成１９年に改正された学校教育法においても，義務教育として行われる普通教育の目標の一つとして「読書に親しませ，生活に必要な国語を正しく理解し，使用する基礎的な能力を養うこと」が掲げられています。全校一斉読書や総合的な学習の時間（※１４）での調べ学習，ロングホームルームなど，年間を通じた教育活動の中での読書活動や，学習情報センターとしての図書館での計画的・組織的な学習が行われています。（**⇒事例集㉒参照**）

さらに，児童生徒の豊かな読書経験の機会を充実させていくために，児童生徒のニーズにこたえる魅力的な学校図書館づくりが必要です。その意味で，図書資料の整備・充実は喫緊の課題となっています。平成１９年度から５か年を期間とする新たな「学校図書館図書整備計画」が策定され，公立義務教育諸学校における学校図書館資料の計画的な整備と，学校図書館図書標準の早期達成が要請されています。

県内の学校図書館における平均蔵書冊数は，小学校や高等学校では全国平均をわずかに上回っているものの，中学校では下回っており，読書活動推進の重要な場として一層の図書資料の充実が求められています。

また，学校図書館と民間団体やボランティアが連携している割合は，全国平均を下回っており，今後一層の連携・協力が望まれるとともに，地域住民に対する文化施設としての学校図書館の開放ということも時代のニーズとなっています。

司書教諭については，学校図書館資料の選択・収集・提供を行うなど，学校図書館の運営・活用について中心的な役割を担っています。平成１５年度から，学校図書館法により，学級規模が１２学級以上の学校に学校図書館の専門的職務を担う司書教諭を必ず配置しなければならないと定められています。引き続き，関係機関と連携しながら司書教諭養成講習を実施し，有資格者の発令の促進と学校図書館機能の充実を図っていくことがなお一層求められています。

（※１４）　総合的な学習の時間とは，地域や学校の実態に合わせ，教科の枠を超えてテーマに沿って学習を行う時間を言います。自ら考え解決する能力の育成を重視します。

２　推進の担い手とその役割

（１）学校等の役割

イ　幼稚園・保育所の取組

幼稚園や保育所においても，乳幼児期に絵本や紙芝居などに親しむ活動の推進が期待されます。**（⇒事例集㉝参照）**

また，乳幼児が絵本等に親しむ機会を確保する観点から，安心して図書に触れることができるような時間と場所の確保に努めるとともに，民間ボランティア等と連携して図書の整備を促していくとともに，公共図書館等の協力を得て発達段階に応じた図書の選定にも配慮していくことが必要です。さらに，本との触れ合いの時間を家庭でも持つよう，親や大人を対象とした講習会や情報交換の場を設けることなどが大切です。**（⇒事例集㉟参照）**

ロ　小・中学校，高等学校及び特別支援学校の取組

（イ）　読書機会の提供

各学校の段階や実情に合わせて，児童生徒に読書に親しむ態度を育成し，本に親しむきっかけをつくるとともに，読書の時間を確保し，読書習慣を身に付けるような計画的な取組が期待されます。例えば，全校一斉読書や読み聞かせなど**（⇒事例集⑥～㉕参照）**を実施したり，また，各教科の授業の中での調べ学習や総合的な学習の時間**（⇒事例集⑯⑳参照）**，特別活動（※１５）での取組など，児童生徒が自発的に読書を行えるような取組が期待されます。**（⇒事例集㉕参照）**

（※１５）　特別活動とは，学級活動や生徒会活動・学校行事など，各教科での授業以外の活動を言います。

さらに，読書への興味・関心をより高めるために，ゲーム的手法を用いた読書へのアニマシオン（※１６）（**⇒事例集⑩参照**）やオーサー・ビジット（作者の訪問授業）（※１７），テーマを決めて様々な本を紹介するブックトーク（※１８）（**⇒事例集⑥⑦⑩⑬⑰⑳㉓参照**），新聞を教材とした NIE（※１９）（**⇒事例集㉑参照**）の推進なども一つの取組と言えます。

（ロ）　学校図書館の機能充実

学校図書館は，児童生徒の自発的・主体的な学習活動を支援し，教育課程の展開に寄与する学習情報センターの機能とともに，児童生徒の自由な読書活動や読書指導の場として興味・関心を呼び起こし，豊かな心をはぐくむ読書センターとしての機能を有しています。

学校教育においては，児童生徒が自ら考え，主体的に判断し，行動できる能力をはぐくむことが求められており，学校図書館の果たす役割はますます重要になってきています。

また，児童生徒が自主的に読書に親しむため，全校一斉読書をさらに拡大するとともに，学校関係者や保護者などを対象とした研修会の開催や学校における読書活動の事例紹介を行います。

（ハ）　校内協力体制の強化

司書教諭等がその役割を十分に発揮できるよう，校内における研修体制の強化に努めることが求められます。

また，学校図書館担当事務職員が配置されている学校においては，司書教諭と学校図書館担当事務職員が連携・協力し，学校全体として児童生徒の読書活動を推進することが求められます。（**⇒事例集⑬参照**）

（※１６）　アニマシオンとは，子どもたちをリードしていく指導者「アニマドール」が，子どもと一緒になって活動し，ゲーム的手法を用いて「遊び」という感覚で子どもに本に対する興味を持たせ，本好きにするための手法を言います。

（※１７）　オーサー・ビジットとは，作家や詩人などが学校を訪れ，アイデア溢れるユニークな「授業」を行い，子どもたちの「本に対する理解を深め」「読書意欲を喚起する」ことを目的とする手法を言います。

（※１８）　ブックトークとは，動物や食べ物など一つのテーマに従って，何冊かの本をいろいろな角度から紹介し，本の楽しさを知ってもらうための手法を言います。

（※１９）　NIE とは，Newspaper In Education の略で，授業で新聞を教材とする学習活動を言います。

（ニ）　公立図書館や地域との連携

公立図書館等からの団体貸出による図書資料の活用や司書の学校訪問の受入れなど，公立図書館等と連携を深めることが望まれます。

（⇒事例集⑥⑦⑪⑰㉓参照）

また，学校の読書活動を地域ぐるみで推進するため，PTA や地域住民に学校の図書館運営に積極的にかかわってもらったり，地域の実情に合わせて地域住民に学校図書館を開放するなど，地域との連携・協力を進めることも期待されます。**（⇒事例集⑪㉔参照）**

（ホ）　障がいのある児童生徒の読書活動の推進

障がいのある子どもが豊かな読書体験ができるよう，障がいの状態に応じた図書資料の選定や環境の整備，視聴覚機器の活用，民間ボランティアによる読書支援等が期待されます。児童生徒が読書に興味を持つようなさわる絵本（※２０）や布の絵本（※２１），絵人形などをパネル上で動かすパネルシアター（※２２）などの充実を図ったり，快適な読書スペースづくりに努めたりすることなどが例として挙げられます。**（⇒事例集③参照）**

また，視覚障害教育情報ネットワークの活用等により，点字データの相互利用や情報提供の促進が期待されます。

（へ）　「２２世紀を牽引する叡智の杜づくり」事業の活用

県図書館が展開している，古典・近代文学の複製資料や文化財レプリカの学校への貸出など，県図書館が所蔵する知の集積を活用し，ふるさとみやぎの歴史や文化を，次代を担う人たちに伝えていこうとする「２２世紀を牽引する叡智の杜づくり」事業の積極的活用が望まれます。

（※２０）　さわる絵本とは，布や木ぎれなどを使って，手で触って分かり，楽しめるように作成された絵本を言います。

（※２１）　布の絵本とは，布で作られた台紙に様々な布で作った絵を面ファスナーなどではり付け，自由に取り外しができる絵本を指し，手指の機能訓練もできます。

（※２２）　パネルシアターとは，観客の正面に，ネル布を張った大きなパネルを置き，演じ手がそのパネルの脇に立って，不織布でつくった絵人形をパネルの上にくっつけたり，はずしたりしながら，物語の内容に沿った場面を構成し演じる，動く紙芝居とも言うべき手法を言います。

（２）行政の取組

イ　宮城県の取組

（イ）　乳幼児期の読み聞かせの推進

乳幼児への読み聞かせなどは，親子の大切なコミュニケーションの場となるほか，感性を磨き，表現力や創造力を高め，言葉を学ぶきっかけともなる大切な働き掛けと言われています。そのため，親や大人，保育士，幼稚園教諭を対象にした各種研修会を通じて，乳幼児に対する読み聞かせなどの啓発に努めます。

（ロ）　学校における読書活動の推進

児童生徒が継続的に読書に親しみ，読書習慣を身に付けるよう，次に掲げる取組を通じて学校における読書活動を推進します。

①　児童生徒の読書活動を推進する意義について理解をより深めるため，学校関係者や保護者などと連携・協力を深めながら，全校一斉読書やオーサー・ビジット（作者の訪問授業），授業の中での活動例，また地域と連携した取組事例など，学校における様々な読書活動の事例も県のホームページなどを通じて紹介します。

②　児童生徒が自主的に読書を行えるよう，県立学校における図書資料の計画的な整備充実に努めます。また県立学校においては，コンピュータを活用した調べ学習の支援や所蔵する図書資料のデータベース化を図るなど，学校図書館の情報化に努めます。

③　引き続き，司書教諭の養成を促進するとともに，参考となる情報の提供等を通じて学校図書館教育の充実・支援を図ります。また，学校図書館関係者の資質向上を図る機会の提供に努めます。

さらに，宮城県教育研究会学校図書館教育部会（小・中学校），宮城県高等学校図書館研究会等と連携し，学校における読書活動の推進に努めます。

④　障がいのある児童生徒が自主的に読書活動を行える環境を整えることはきわめて重要です。障がいのある子どもが読書に親しむことができる

よう，図書資料の充実に努めるとともに，読書活動についての実践事例の紹介に努めます。**（⇒事例集③参照）**

⑤　宮城県図書館情報ネットワークシステム（※２３）を活用し，公立図書館や図書館未設置町村の公民館図書室を通じた学校図書館に対する県図書館所蔵資料の積極的な貸出を促進します。

ロ　市町村に期待される取組

（イ）　学校図書館の図書資料の充実を図ることが期待されます。また，コンピュータを活用した調べ学習の支援や所蔵する図書資料のデータベース化を図るなど，学校図書館の情報化を引き続き促進することが望まれます。

（ロ）　児童生徒がより充実した図書サービスを受けられるように，公立図書館等と学校図書館との連携を促進することが期待されます。例えば，公立図書館等による学校への団体貸出や司書の学校訪問など，地域のネットワーク化などが挙げられます。　**（⇒事例集⑦⑪⑰㉓㉗㉙㉛㊳参照）**

（ハ）　小・中・高等学校における学校図書館の一層の充実を図る上で，地域の民間団体やボランティアとの連携や学校図書館担当事務職員の配置なども望まれます。**（⇒事例集⑥～⑯参照）**

第３節　公立図書館等における具体的方策

１　現状・課題

公立図書館は地域の読書活動の推進拠点として，すべての住民が読みたい本や必要な情報を豊富な資料の中から入手することによって，新しい知識を獲得したり，読書の楽しみを享受することができる情報施設です。また，住民が自らのニーズに応じた資料や情報を自由に収集し，それを基に課題解決や情報活用を図るなど自己教育に資する生涯学習施設でもあり，公立図書館はもっとも身近で重要な役割を果たしています。

（※２３）　図書館情報ネットワークシステムとは，参加市町村立図書館が県図書館に対して蔵書情報の提供や貸出を依頼する機能である「依頼機能」と県民が県図書館のホームページ上で,「書籍の有無」「書籍名」「著者名」や「出版社名」について，参加館の状況を同時に検索できる「総合目録」の機能を有しています。なお，県内総合目録化には，平成２０年１１月１日現在で，１７館（１１市５町及び宮城県）が参加しています。

特に，地域の子どもの読書活動を支援する拠点として，県内の公立図書館では，「児童室」や「児童コーナー」を設け児童サービスを行い，児童書の充実や情報提供を行っているほか，中高生を対象としたサービスなどを実施しています。

さらに，「子ども読書の日」（４月２３日）や「こどもの読書週間」（４月２３日～５月１２日）と関連させ，子どもの本の展示会やおはなし会といった各種イベントを開催するなど，地域のボランティアの協力を得ながら，子どもの読書活動を推進するための様々な活動に取り組んでいます。

県民の図書館サービス享受を実現するための拠点として，県図書館では「宮城県図書館情報ネットワークシステム」を構築し，市町立図書館・公民館図書室への資料提供（県図書館所蔵資料の協力貸出）における基盤整備を行うなど，県民の読書環境の向上のため，市町村支援に努めています。生涯学習社会の進展の中で，県図書館は県民の学習を支援する身近な情報源として，さらには地域文化の保護・育成・活用を目的とした「２２世紀を牽引する叡智の杜づくり」事業の展開など，生涯学習社会を支える大きな柱として，その機能の充実に努めています。

また，市町立図書館の中には，学校図書館への団体貸出や職員による出前おはなし会の実施など，学校と連携したり，保健センター等と連携して検診時のおはなし会やブックスタートなどを行っている図書館もあります。公立図書館においては，地域や学校との連携を強化しながらサービスの向上を目指すなど，県民の読書環境を一層充実して，子どもの読書活動を推進します。**（⇒事例集㉗㉚㉛㉝㊲参照）**

宮城県内の市町村における公立図書館の設置率は，市町村合併の結果５８.３％と高くなりましたが，全国平均の７２.２％と比べて依然低率です。公立図書館が未設置の町村においては，公民館図書室が読書施設としての役割を果たしていますが，提供できるサービスが限られているため，図書館の設置が望まれます。

２　推進の担い手とその役割

公立図書館は，地域の人々の営みや歴史を収集・記録し保管すると同時に，その知識や情報を維持・継承し，人々の生活や地域社会の発展のため発信・提供する情報拠点としての役割を担っています。また，人々が「心の豊かさ」や「生きがい」を得ようと生涯にわたる自発的な学びを支援する生涯学習施設でもあります。

このような役割を持つ図書館は，子どもの自主的な読書活動を推進する上でも，きわめて重要な役割を担っています。

（１）公立図書館の役割

イ　子どもを読書にみちびくための多彩な活動

子どもが読書に興味や関心を寄せるような様々な企画を実施することが期待されます。例えば，おはなし会やブックトーク，興味あるテーマによる図書リストの作成，季節や時事問題などを採り上げた掲示や本の紹介記事を載せたおたよりの発行，親子を対象とした読書会などが挙げられます。**（⇒事例集㉖，㉜～㊴参照）**

ロ　情報の収集・提供と相談

図書資料の紹介やイベント，研修会の案内，民間団体やボランティアの活動など子どもの読書に関連する様々な情報を収集し，図書館広報紙やホームページで提供することが期待されます。併せて，子どもや保護者などの相談に応じてアドバイスすることも大切な役割です。**（⇒事例集㉗㊳参照）**

ハ　児童室や児童コーナーなどの充実

子どもたちが気軽に公立図書館を訪れ，図書を通して楽しく学び，過ごせるよう，児童室や児童コーナー，青少年コーナー（※２４）などの魅力ある空間づくりに取り組むことが期待されます。例えば，親しみやすいインテリアや書架の配置，展示の工夫などが挙げられます。

ニ　インターネット活用によるサービス機能の充実

県民がインターネットを活用して，図書の貸出予約ができたり，公立図書館から学校図書館への図書の貸出が円滑に行われるよう，図書館のサービス機能を拡充することが期待されます。そのためには，公立図書館におけるインターネットを活用した情報サービスシステムの一層の拡充が期待されます。**（⇒事例集㉗㊳参照）**

ホ　児童担当の司書の育成・配置

子どもの読書活動を推進するには，それを担う専門的な職員が必要です。公立図書館における児童担当の司書の育成や配置が望まれます。

（※２４）　青少年コーナーとは，主に１３歳から１８歳を対象にした図書資料を配置したコーナーを言います。子どもから大人への転換期にある時期の好みや心理に配慮して，展示法を工夫したり，青少年向けの広報物を併せて置いたりする例が多く，ヤングアダルトコーナーとも言われます。

（２）　行政の取組

イ　宮城県の取組

（イ）　公立図書館は，子どもと本をつなげるための重要な機関であり，身近なところで本と触れ合う環境の整備が必要です。県では，図書館未設置町村に対して，設置に向けた機運の醸成を図ります。

また，市町立図書館を通じて，県図書館資料を取り寄せることができることを周知するなど，公立図書館と県図書館との図書資料の相互貸借を一層推進します。

（ロ）　県図書館に児童担当の司書を配置し，子どもの読書活動を多面的に支援します。

（ハ）　県図書館を子どもの読書に関する県内の中核拠点として，おはなし会などの行事，児童書展示会を引き続き実施し，「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」の周知・理解に努めます。

また，絵本をはじめとする児童書など，新刊の図書資料の紹介や県内の子ども読書活動団体とその活動状況などの情報を提供するとともに，子どもの読書全般に関する相談・援助に努めます。

さらに，研究用児童書や子どもの本に関する研究書を収集している「児童資料研究・相談室」の周知に努め，積極的な活用を推進します。

（ニ）　県図書館や県視覚障害者情報センターにおいて，障がいのある子どもへのサービスの充実に努めます。多様な図書資料の整備充実を引き続き推進するとともに，視覚障がいのある子どもへの音訳サービスや聴覚障がいのある子どもへの字幕付き又は手話付きのビデオの貸出などを行います。

（ホ）　県図書館や県視覚障害者情報センターにおいて，今後もボランティアの養成と協力の受け入れに努めるとともに，民間団体やボランティアの活動の場の提供に努めます。

（ヘ）　県図書館では，公立図書館や公民館図書室との連携・協力の促進に引き続き努めます。また，公立図書館と学校図書館との連携・協力への支援を積極的に行います。

（ト）　県図書館が展開している，古典・近代文学の複製資料や文化財レプリカの学校への貸出など，県図書館が所蔵する知の集積を活用し，ふるさとみやぎの歴史や文化を，次代を担う人たちに伝えていこうとする「２２世紀を牽引する叡智の杜づくり」事業を引き続き推進します。

（チ）　県図書館では，国の登録有形文化財（※２５）の街頭紙芝居等を所蔵しています。紙芝居は，聞き手と演じ手の心の交流を生み出し，人々を物語の世界に引き込みます。また，県美術館では，国内最大の絵本絵画コレクションを所蔵しています。これらを常設展や企画展で活用することにより，子どもと本の出会いのきっかけづくりを行います。

ロ　市町村に期待される取組

（イ）　図書館の未設置町村において，今後設置に向けた積極的な対応が期待されます。なお，市町村合併を視野に入れた図書館の適正な配置についても取り組むことが必要です。

（ロ）　公立図書館において，子どもの読書活動の推進に重要な役割を担う児童担当の司書の配置と研修が求められます。

（ハ）　公立図書館では，各年齢層のニーズに対応できるよう，乳幼児向けの児童コーナーや中高生を中心とした青少年コーナーの設置を促進するとともに，図書館資料や読書活動の機会に関する情報を随時発信するなど，図書館の情報化に努めることが望まれます。

（ニ）　公立図書館や公民館図書室に設けている児童室や児童コーナーなど子どもの読書スペースを十分確保することが期待されます。また，学校図書館，公民館，児童館，保健センター等に必要な情報や資料を提供するとともに，これらの施設に対し，児童書の団体貸出を行うための体制づくりが求められます。**（⇒事例集㉖㉗㉙㉛㉜㉟㊳参照）**

（※２５）　登録有形文化財とは，文化財保護法に基づき，国・地方公共団体指定以外の有形文化財，有形民俗文化財及び記念物のうち，保存・活用のための措置が特に必要なものを文部科学大臣が文化財登録原簿に登録して保存を図るもの。

（ホ）　公立図書館の司書が，学校を訪問して読書指導をしたり，児童生徒の調べ学習や図書館利用のための支援を行うことが期待されます。

（⇒事例集⑦⑪⑰㉗㉙㉛㉟㊳参照）

（へ）　県図書館が実施している「子どもの本展示会」の移動展示会を，公民館図書室においても積極的に開催することが望まれます。

（ト）　公立図書館において，図書館から遠距離にある地域に居住する子どもへの移動図書館車によるサービスの充実が期待されます。

第４節　推進体制の整備

子どもの読書活動を推進する上で，公立図書館・学校・行政が，家庭文庫・地域文庫などの民間団体（含む NPO）やボランティアと連携・協力をすることが必要です。県では，民間団体やボランティアの活動をホームページや事例集で紹介し，推進の一助となるよう情報提供を行うとともに，諸団体や公立図書館・学校との連携に必要な推進体制の整備を進めます。

１　宮城県と民間団体等との推進体制

宮城県は，民間団体，幼稚園・保育所，公立図書館等の関係者で構成する「みやぎ子ども読書活動推進に関する意見交換会」を開催し，子どもの読書活動の推進に関する様々な方策について研究・協議を進めます。

また，読書活動を推進する民間団体やボランティア団体との連携や協力を求め，読書環境の充実に努めるとともに，県民に意識の高揚を図ります。

２　宮城県と市町村との推進体制

公立図書館や公民館図書室と連携して，情報ネットワークを活用した資料の相互貸借，巡回相談，館長・職員研修会等を実施するほか，市町村生涯学習担当課長会議等の各種会議での情報提供や意見交換を通じ，子ども読書活動推進の重要性を理解してもらうよう努めます。

県内の子ども読書活動推進に関する
先進的・特色のある活動事例集

県内の子ども読書活動推進に関する先進的・特色のある活動事例集 目次

個人・団体

学校

図書館等

①

団体名	岩出山むかしかたりの会	代表者	庄司　悦子
担当部署住所等	〒９８９－６４１３ 大崎市岩出山字東川原町４－９		ＴＥＬ　０２２９－７２－１１４９ ＦＡＸ　０２２９－７２－１１４９
	E-mail		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
活動名	むかしかたり		
蔵書冊数			
活動内容　開始期日	昭和６３年１月		
活動内容　活動場所	小学校，保育所，幼稚園，社会福祉施設		
活動内容　活動対象	園児，児童から成人まで		
活動内容　具体的内容	・おはなし集会の講師として出向 ・地域（岩出山地区の小学校５校）　新年かるた取り大会の読み手として協力 ・大崎市内外の小学校，保育所，幼稚園で，かたりボランティア活動		
活動内容　その他			
活動の実績	宮城県知事より「みやぎ児童文化おてんとさん賞」受賞（平成１１年５月３０日） ２００８年子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣より表彰		

②

団体名	こすもす文庫	代表者	野島　裕子
担当部署住所等			ＴＥＬ　０２２－２４３－４６８７ ＦＡＸ　０２２－２４３－４６８７
	E-mail　ynojima@cam.hi-ho.ne.jp		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
活動名	地域文庫		
蔵書冊数	５００冊（他に仙台市図書館より年間６００冊の貸出を受けています）		
活動内容　開始期日	２００５年４月～		
活動内容　活動場所	仙台市太白区金剛沢１丁目５－２１　教会内		
活動内容　活動対象	地域の子ども・大人　どなたでも		
活動内容　具体的内容（活動形態）	〈活動日時〉毎月第２・４木曜日　１４：３０～１７：００ ・本の貸出 ・おはなし会（１５：３０～１６：００） ・昔遊びや工作		
活動内容　その他	近隣の学校・幼稚園等におはなし会の出前		
活動の実績	平成１９年度　貸出冊数　１，０３２冊 延べ利用者数　３６６人		

③

<table>
<tr><td colspan="2">団体名</td><td>触察絵本グループ
「わか草」</td><td>代表者</td><td>菅原　はつ子</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">担当部署住所等</td><td colspan="2">〒９８４－００３５
仙台市若林区霞目２－２５－３</td><td>ＴＥＬ　０２２－２８６－６４９０
ＦＡＸ　０２２－２８６－６４９０</td></tr>
<tr><td colspan="2">E-mail</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動名</td><td colspan="3">触察絵本作り</td></tr>
<tr><td colspan="2">蔵書冊数</td><td colspan="3">１００冊</td></tr>
<tr><td rowspan="5">活動内容</td><td>開始期日</td><td colspan="3">昭和５４年１０月～</td></tr>
<tr><td>活動場所</td><td colspan="3">仙台市中央市民センター</td></tr>
<tr><td>活動対象</td><td colspan="3">視覚障害児</td></tr>
<tr><td>具体的内容
（活動形態）</td><td colspan="3">・触る絵本の制作
・視障児への貸出，贈呈等
・関係施設への常置（県図書館，盲学校，県視覚障害者情報センター，泉区社協等）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3">小学校への貸出，中学校におけるボランティア講習会，若林社協主催のチョボラ講習</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の実績</td><td colspan="3">仙ボラ，市社協，市長賞，厚生労働大臣賞他
伊藤忠商事，東ロータリークラブ，YMCAの各団体より表彰と基金の授与</td></tr>
</table>

④

<table>
<tr><td colspan="2">団体名</td><td>だいちゃん文庫</td><td>代表者</td><td>佐々木　博美</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">担当部署住所等</td><td colspan="2">〒９８１－０９５２
仙台市青葉区中山９－２２－１</td><td>ＴＥＬ　０２２－２７７－５３５２
ＦＡＸ　０２２－２７７－５３５２</td></tr>
<tr><td colspan="2">E-mail</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動名</td><td colspan="3">家庭文庫</td></tr>
<tr><td colspan="2">蔵書冊数</td><td colspan="3">約１，５００冊</td></tr>
<tr><td rowspan="5">活動内容</td><td>開始期日</td><td colspan="3">平成２年５月～</td></tr>
<tr><td>活動場所</td><td colspan="3">自宅</td></tr>
<tr><td>活動対象</td><td colspan="3">子どもも親も　どなたでも</td></tr>
<tr><td>具体的内容
（活動形態）</td><td colspan="3">・開催日　毎月第２金曜日　午前１０時～夕方
・絵本の読みきかせ，わらべうた他を随時
・昼食会（主にカレーライス，秋は手作りきりたんぽ，他）
・手作りおもちゃの会を随時別日程で開催
・通信の発行（年４回）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3">各種講座の講師として出向</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の実績</td><td colspan="3">障害児こそ絵本を！　そしてその親も夢と希望をもった豊かな子育てを！　という思いから，知的障害のある０，１，２歳児の親子が多く参加しています（１０～２０組）。母親に少しずつ笑顔が増え，子を受容していく姿を見守っています。</td></tr>
</table>

⑤

<table>
<tr><td colspan="2">団体名</td><td>まつお文庫</td><td>代表者</td><td colspan="2">松尾福子</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">担当部署住所等</td><td colspan="2">〒９８４-０８２１
仙台市若林区中倉３－１６－８</td><td colspan="2">ＴＥＬ　０２２－２３１－２７１２
ＦＡＸ　０２２－２３１－２７１２</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail</td><td colspan="2">ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
http://blog.goo.ne.jp/matuobunnko/</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動名</td><td colspan="4">家庭文庫</td></tr>
<tr><td colspan="2">蔵書冊数</td><td colspan="4">６，９００冊</td></tr>
<tr><td rowspan="5">活動内容</td><td>開始期日</td><td colspan="4">１９７７年10月１日</td></tr>
<tr><td>活動場所</td><td colspan="4">自宅</td></tr>
<tr><td>活動対象</td><td colspan="4">子どもから大人まで（仙台市内全域）</td></tr>
<tr><td>具体的内容</td><td colspan="4">・本の貸出し，おはなし会，工作など（毎週水・土曜日　週２回）
・（行事）夏，秋，新春の特別おはなし会，クリスマス会，子ども市
・（大人向けの会）レンゲの会（年８回），あそびの学校（年８回）
・文庫だより発行（月１回），文集「なかま」発刊（年１回）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="4">・絵本や子どもの本についての講座で講師を務める。
・小学校や図書館で語り手として，子どもたちにおはなしを届けている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の実績</td><td colspan="4">２００７年度の文庫登録者１２４名　貸出冊数３，４６２冊
文庫来場者２，１４９名（うち本を借りた人１，０１７名）
１９９８年　みやぎ児童文化おてんとさん賞受賞
２００３年子どもの読書活動優秀実践者として文部科学大臣より表彰</td></tr>
</table>

⑥《外部団体・ボランティア団体との連携》

学校名	仙台市立荒町小学校	学級数・児童数	１７学級・４３１名
学校住所等	〒９８４－００７３ 仙台市若林区荒町８６番地	ＴＥＬ　０２２（２２１）３５９５ ＦＡＸ　０２２（２２１）３５９７	
	e-mail　aramati@sendai-c.ed.jp	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　Http://www.sendai-c.ed.jp/~aramati/	
図書館蔵書冊数	１１，８９８冊		
活動内容 実施期日	平成２０年　４月～		
活動内容 実施場所	各ホームルーム教室及び図書館，マルチ室		
活動内容 実施対象	各学年　全クラス		
活動内容 具体的内容（実施形態）	・朝の読書タイム（週１回・全校一斉）　・夕読みカード（全校一斉） ・読み聞かせボランティア（ｻｸﾗﾝﾎﾞの会）によるお話の会（１～４年　月１回） ・教員による読み聞かせ（月１回　全校一斉） ・若林図書館のボランティアによるブックトーク（年１回　４．６年） ・図書委員による読書週間（１１月２週間） ・校内読書感想文コンクール		
活動内容 その他	ホームページや図書新聞に掲載		
活動の体制	しらはぎ図書委員会，学校図書事務員，校内図書部		
活動の効果	・読み聞かせやブックトークによって，読書の興味関心が高まっている。 ・図書館の利用者が増え，「夕読み」の本のジャンルが広がっている。		
今後の課題	より多くの子供たちに，より多くの分野の本が好きになるようにする。		

⑦《読書活動の推進・啓蒙》

学校名	仙台市立通町小学校	学級数・児童数	１４学級・３６６名
学校住所等	〒９８１－０９１５ 仙台市青葉区通町１－１－１	ＴＥＬ　０２２－２３４－２４７１ ＦＡＸ　０２２－３０１－９４１４	
	e-mail　tooricho@sendai-c.ed.jp	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.sendai-c.ed.jp/~tooricho/	
図書館蔵書冊数	９，１９２冊		
活動内容 実施期日	平成１４年４月～		
活動内容 実施場所	各教室・図書室・生活科室		
活動内容 実施対象	全学年		
活動内容 具体的内容（実施形態）	・朝の読書タイム活動（週１回・全校一斉） ・図書ボランティアによる読み聞かせの開催（月１回・学年ごと） ・図書ボランティアによるお話し会の開催（週２回・休み時間） ・市民図書館との連携事業（朝読書パッケージ貸出し・ブックトーク・ネットワーク貸出しの利用） ・校内読書週間の催し（読書感想文紹介，図書委員会の活動，おすすめの本の紹介等）		
活動の体制	司書教諭・図書館教育部・学校図書事務員		
活動の効果	・児童の貸出し冊数の増加 ・本に親しむ児童が増え，図書室を利用する児童が増加		
今後の課題	学習センターとしての図書資料等の充実		

⑧《外部団体・ボランティア団体との連携》

<table>
<tr><td colspan="2">学校名</td><td>石巻市立向陽小学校</td><td>学級数・児童数</td><td>１７学級・４６９名</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学校住所等</td><td colspan="2">〒９８６－０８６３
石巻市向陽町４丁目１３番２４号</td><td>ＴＥＬ　０２２５－９５－０２２１
ＦＡＸ　０２２５－９５－７５７０</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail elskoyo@city.ishinomaki.lg.jp</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ</td></tr>
<tr><td colspan="2">図書館蔵書冊数</td><td colspan="3">４，１４１冊</td></tr>
<tr><td rowspan="4">活動内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">平成１５年４月～</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">各教室（朝読書・朝の読み聞かせ）ランチルーム・音楽室（一単位時間の読み聞かせ）</td></tr>
<tr><td>実施対象</td><td colspan="3">全学年</td></tr>
<tr><td>具体的内容（実施形態）</td><td colspan="3">・　朝の読書タイム活動（週２回・全校一斉）
・　読み聞かせボランティアによる読み聞かせ（週１回・１から３年生）
・　読み聞かせボランティアによるお話し会の開催（年３回・学級ごと）
・　図書委員会による月ごとお薦め本の展示と図書だよりの発行（月１回）
・　読み聞かせボランティアによる読み聞かせで使用した本の展示（参観日ごと）
・読み聞かせボランティアによる活動紹介の通信発行（学期１回）</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の体制</td><td colspan="3">図書館教育部　図書委員会　図書館ボランティア</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の効果</td><td colspan="3">・　児童の貸出冊数の増加。
・　本に対する興味関心を持つ児童が増加し，図書館利用増加。
・　詩の暗唱や読み物に対する関心が高まった。
・朝の大切なひと時を朝の読書で始めることで，静かな雰囲気の中で一日を始めることができるようになった。</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3">・外部団体との連携強化</td></tr>
</table>

⑨《読書活動の推進・啓蒙》

<table>
<tr><td colspan="2">学校名</td><td>登米市立豊里小・中学校</td><td>学級数・児童数</td><td>２２学級・５３６名</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学校住所等</td><td colspan="2">〒９８７－０３６２
登米市豊里町上町裏１００番地</td><td>ＴＥＬ　０２２５－７６－２０３９
ＦＡＸ　０２２５－７６－２１５６</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ</td></tr>
<tr><td colspan="2">図書館蔵書冊数</td><td colspan="3">１５，６２２冊</td></tr>
<tr><td rowspan="4">活動内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">平成１９年４月～</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">教室及び図書館</td></tr>
<tr><td>実施対象</td><td colspan="3">全学年</td></tr>
<tr><td>具体的内容（実施形態）</td><td colspan="3">・朝の読書タイム（週３回・全校一斉）
・朝の読書タイム用の本（教科書に出てくる本）を教室に常時設置
・読書週間，読書祭りの開催（１～６年生）
・毎月のお薦めの本の紹介</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の体制</td><td colspan="3">学校図書館司書，図書館教育部，図書委員会</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の効果</td><td colspan="3">教室に教科書に出てくる本を置いたことにより，常時よい本にふれることができた。</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3">よりよい本を児童生徒に読ませる。</td></tr>
</table>

⑩《読書活動の推進・啓蒙》

学校名	登米市立柳津小学校	学級数・児童数	８学級・９３名
学校住所等	〒９８６－０４０１ 登米市津山町柳津字本町５７番地	ＴＥＬ　０２２５－６８－２００９ ＦＡＸ　０２２５－６８－２３３１	
	e-mail　yanaidu-syo@city.tome.miyagi.jp	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.tome-svr.jp/~yanaidu-syo/	
図書館蔵書冊数	６，１２４冊		
活動内容　実施期日	平成１８年４月		
実施場所	各教室・体育館・図書室		
実施対象	全学年		
具体的内容（実施形態）	・　朝の読書タイム活動（週１回全校一斉） ・　学校図書館オリエンテーション　読書集会の実施（年３回） ・　ブックトーク，アニマシオンの実施（全校向け，各学級） ・　読み聞かせ（教師→児童，児童→児童） ・保護者への学校図書館開放		
その他	事業内容はホームページに掲載。事業に関する資料提供可能		
活動の体制	図書館教育部　図書委員会		
活動の効果	児童の貸出冊数の増加		
今後の課題	情報メディアを活用する学び方の指導		

⑪《図書館関係職員・教育関係者等対象との連携》

学校名	村田町立村田第五小学校	学級数・児童数	４学級・３３名
学校住所等	〒９８９－１３１１ 柴田郡村田町大字足立字折越１番地	ＴＥＬ　０２２４－８３－２０６９ ＦＡＸ　０２２４－８３－２０６９	
	e-mail murata5-e1@murata5-e.myswan.ne.jp	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.murata5-e.myswan.ne.jp	
図書館蔵書冊数	５，４２７冊		
活動内容　実施期日	平成１６年４月～		
実施場所	図書コーナー，各教室		
実施対象	全学年		
具体的内容（実施形態）	・昇降口前の図書コーナー設置 ・朝の読書タイム活動（週１回・全校一斉） ・ボランティアによる読み聞かせ会の開催（年６回・上下学年ごと） ・教育後援会共催による本の選定会 ・他機関との連携による子どもの本展示会実施		
活動の体制	図書館教育部，図書委員会等		
活動の効果	・本に対する興味関心をもつ児童が増加し，図書コーナー利用増加。 ・児童が本に親しみをもち，読書をする習慣が身に付いた。		
今後の課題	図書ボランティアとの連携について		

⑫《読書活動の推進・啓蒙》

<table>
<tr><td colspan="2">学校名</td><td>利府町立菅谷台小学校</td><td>学級数・児童数</td><td colspan="2">１６学級・４５０名</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学校住所等</td><td colspan="2">〒９８１－０１３５
宮城郡利府町菅谷台４－４０</td><td colspan="2">ＴＥＬ　０２２－３５６－７８２９
ＦＡＸ　０２２－３５６－７１４８</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail chief@sugaya-e.myswan.ne.jp</td><td colspan="2">ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.sugaya-e.myswan.ne.jp</td></tr>
<tr><td colspan="2">図書館蔵書冊数</td><td colspan="4">７，７８４冊</td></tr>
<tr><td rowspan="5">活動内容</td><td>実施期日</td><td colspan="4">平成２０年４月</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="4">各教室，図書室，特別教室，校長室，職員室等</td></tr>
<tr><td>実施対象</td><td colspan="4">全学年</td></tr>
<tr><td>具体的内容
（実施形態）</td><td colspan="4">・　朝の読書（毎週木・金曜日）
・　読み聞かせボランティアによる朝の読書
（年２１回，学級ごとに金曜日の朝の読書の時間等に行う）
・　教職員による全校おはなし会（年３回：学期末）
・　図書室まつり（６月，１１月，２月）
・学級文庫の設置（図書委員会が月ごとに準備）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="4">・学校だより等で活動の様子を紹介，毎月「学校図書室の利用状況調べ」を教員委員会に報告</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の体制</td><td colspan="4">図書業務員，図書委員会等</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の効果</td><td colspan="4">・児童の貸出冊数が増加している（昨年度は児童一人平均７７冊の本を借りている）
・本に対する興味関心が高く，学級や個人での図書室利用が高い。</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="4">・図書の充実，図書室経営の工夫（図書の展示の工夫等）</td></tr>
</table>

⑬《読書活動の推進・啓蒙》

<table>
<tr><td colspan="2">学校名</td><td>大和町立吉岡小学校</td><td>学級数・児童数</td><td colspan="2">２６学級・７１５名</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学校住所等</td><td colspan="2">〒９８１－３６２１
黒川郡大和町吉岡字町裏３２番地</td><td colspan="2">ＴＥＬ　０２２－３４５－４５７１
ＦＡＸ　０２２－３４７－１３９２</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail chief@yoshioka-e.myswan.ne.jp</td><td colspan="2">ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.yoshioka-e.myswan.ne.jp</td></tr>
<tr><td colspan="2">図書館蔵書冊数</td><td colspan="4">８，５７５冊（平成２０年３月現在）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">活動内容</td><td>実施期日</td><td colspan="4">平成１８年４月～</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="4">各教室及び図書館</td></tr>
<tr><td>実施対象</td><td colspan="4">全児童</td></tr>
<tr><td>具体的内容
（実施形態）</td><td colspan="4">・朝の読書タイム活動（週１回・全校一斉）
・全職員による読み聞かせ「朝のおはなしの時間」（年４回）
・読み聞かせボランティアによる読み聞かせ（毎週）
・各学年の推薦図書リストと「○年生の本棚」の設置
・「先生方からのおすすめ本」と読書郵便
・図書館祭りの実施，図書委員会主催の集会（手作りジャンボ絵本の読み聞かせ）
・司書教諭の授業参加（ブックトーク）と資料提供　他</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="4">事業内容はホームページに掲載。事業に関する資料提供可能。</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の体制</td><td colspan="4">司書教諭，図書館教育部，図書委員会</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の効果</td><td colspan="4">児童の貸出冊数の増加　・日常の開館時の図書館利用者数の増加</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="4">各教科の年間指導計画に明確に位置付けた図書館活用教育の実践</td></tr>
</table>

⑭《図書委員会を中心とした各種活動》

<table>
<tr><td colspan="2">学校名</td><td>加美町立中新田小学校</td><td>学級数・児童数</td><td>２１学級・５１３名</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学校住所等</td><td colspan="2">〒９８１－４２５２
加美郡加美町字西田四番７番地１</td><td>ＴＥＬ　０２２９－６３－２０３８
ＦＡＸ　０２２９－６３－３３５３</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail
nanida-es@town.kami.miyagi.jp</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
http://www.town.kami.miyagi.jp/nakaniidasyo/</td></tr>
<tr><td colspan="2">図書館蔵書冊数</td><td colspan="3">９，９８８冊</td></tr>
<tr><td rowspan="4">活動内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">平成２０年４月～</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">各ホームルーム教室及び図書館など</td></tr>
<tr><td>実施対象</td><td colspan="3">全学年</td></tr>
<tr><td>具体的内容
（実施形態）</td><td colspan="3">・　朝読書（毎週火曜・全校一斉）
・　読み聞かせボランティアによるお話し会（毎週１学年ずつ　６週に１度のサイクル）
・　読書感想文コンクール参加（全校）
・　図書館まつり（１１月４週の５日間「ぼく・わたしの勧める本」「当たり本」「多読賞の紹介」「新しい本の紹介」「お話し会」「スタンプラリー」以上全校
「親子読書」（低学年）・標語（中高学年）</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の体制</td><td colspan="3">学校図書館司書，図書館教育部，図書委員会等</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の効果</td><td colspan="3">いろいろなジャンルの本に対する興味関心をもつ児童が増えた</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3">読書活動の推進・啓蒙</td></tr>
</table>

⑮《図書委員会を中心とした，読書活動の推進・啓蒙》

<table>
<tr><td colspan="2">学校名</td><td>女川町立女川第一小学校</td><td>学級数・児童数</td><td>１２学級・２２９名</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学校住所等</td><td colspan="2">〒９８６－２２３１
牡鹿郡女川町浦宿浜字門前４番地</td><td>ＴＥＬ　０２２５－５４－２４３７
ＦＡＸ　０２２５－５４－２６１５</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail　chief@onagawa1sho.myswan.ne.jp</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://onagawa1sho.myswan.ne.jp/</td></tr>
<tr><td colspan="2">図書館蔵書冊数</td><td colspan="3">７，７９８冊</td></tr>
<tr><td rowspan="4">活動内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">平成１５年４月～</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">各ホームルーム教室及び図書館</td></tr>
<tr><td>実施対象</td><td colspan="3">全学年</td></tr>
<tr><td>具体的内容
（実施形態）</td><td colspan="3">・朝の読書タイム活動（毎朝・全校一斉）
・読み聞かせボランティアによるお話会の開催（週１回・学年ごと）
・教員によるお薦め本のリスト作成（毎月）
・図書委員会による図書祭り
　児童のお薦め本の紹介
　図書委員会児童による読み聞かせ
・近隣高校（女川高校）生徒による読み聞かせ</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の体制</td><td colspan="3">臨時図書補助員　図書委員会</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の効果</td><td colspan="3">児童の貸出冊数の増加</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3">担任と図書補助員とのＴ・Ｔ(ティーム・ティーチング)</td></tr>
</table>

⑯《読書活動の推進・啓蒙》

<table>
<tr><td colspan="2">学校名</td><td>聖ドミニコ学院小学校</td><td>学級数・児童数</td><td>６学級・１７１名</td></tr>
<tr><td colspan="2">学校住所等</td><td>〒９８０－０８７４
仙台市青葉区角五郎２－２－１４</td><td colspan="2">ＴＥＬ　０２２－２２２－６３３７
ＦＡＸ　０２２－２２１－６２０３</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td>e-mail elem@dominic.ac.jp</td><td colspan="2">ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.dominic.ac.jp/elem/</td></tr>
<tr><td colspan="2">図書館蔵書冊数</td><td colspan="3">９，９４３冊</td></tr>
<tr><td rowspan="4">活動内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">平成７年１０月～</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">各ホームルーム教室及び図書室</td></tr>
<tr><td>実施対象</td><td colspan="3">全学年</td></tr>
<tr><td>具体的内容
（実施形態）</td><td colspan="3">・朝の読書タイム活動（週４回・全校一斉）
・全校生が読書貯金（本の題名と読んだページ数のみを記入したもの）記載
・１，２年生対象のボランティアによる読み聞かせ会開催（週１回程度）
・各学年，各教科で調べ学習への積極的取り組み
・児童による図書新聞作成（オリジナル推薦図書）</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の体制</td><td colspan="3">職員会，図書委員会等</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の効果</td><td colspan="3">・長編の本も根気強く興味を持って読むことが出来る児童が増加した。
・本に対する興味関心を持つ児童が増加し，朝礼前の待機中の読書などが自然に出来るようになっている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3">他機関との連携（公民館図書室，他学校，社会福祉施設等）
教員対象の研修会・学習会の開催</td></tr>
</table>

⑰《他機関との連携》

学校名	仙台市立長町中学校	学級数・生徒数	２６学級・８２３名
学校住所等	〒９８２－００２３ 仙台市太白区鹿野１－８－１	ＴＥＬ　０２２－２４８－１４４４ ＦＡＸ　０２２－３０４－１３５９	
	e-mail　nagajhoo@sendai-c.ed.jp	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.sendai-c.ed.jp/~nagajh00/	
図書館蔵書冊数	１６，４５６冊		
活動内容 実施期日	平成１３年４月～		
活動内容 実施場所	各学級　及び　図書室		
活動内容 実施対象	全学年		
活動内容 具体的内容（実施形態）	・　蔵書のデータベース化 ・　関係機関と連携（公共図書館員によるブックトーク，仙台市文学館学芸員による講義，点字ボランティアの方の協力で点字本の作成） ・　朝読書の実施（毎日・全校一斉） ・　学級文庫の設置（一ヶ月入替・全クラス） ・　図書だよりの発行（年３回程度） ・　図書委員会による多読賞表彰 ・　朗読ＣＤ等を利用した集団読書 ・「私のお薦めの本」ポスター作成・展示（選択教科）		
活動の体制	図書館教育担当，図書事務員，図書委員会		
活動の効果	・　図書室利用生徒・貸出冊数の増加 ・各教科・「総合的な学習の時間」での図書室利用数の増加		
今後の課題	外部団体との連携強化		

⑱《読書活動の推進・啓蒙》

学校名	岩沼市立玉浦中学校	学級数・生徒数	６学級・１４８名
学校住所等	〒９８９－２４２３ 岩沼市押分字新田東１	ＴＥＬ　０２２３－２２－２７０４ ＦＡＸ　０２２３－２２－２９０５	
	e-mail	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	
図書館蔵書冊数	１０，１４８冊		
活動内容 実施期日	随時		
活動内容 実施場所	図書館		
活動内容 実施対象	全学年		
活動内容 具体的内容（実施形態）	・朝の読書活動（毎日）　・教員によるお薦め本紹介（年度始め） ・購入希望図書アンケート（対象は職員・生徒） ・新着図書を学年ごとに掲示して知らせる ・校内読書感想文コンクール ・読書週間（玉中図書委員会主催の読書週間，１０月中旬～１１月の２週間）		
活動の体制	司書教諭，学校図書館担当事務職員，図書委員会		
活動の効果	・読書活動の定着　・図書館利用者の増加，貸出冊数の増加		
今後の課題	各教科との連携		

⑲《図書委員会を中心とした各種活動》

学校名		登米市立東和中学校	学級数・生徒数	９学級・１８４名
学校住所等		〒９８７－０９０２ 登米市東和町米谷字細野３５		ＴＥＬ　０２２０－５３－２００２ ＦＡＸ　０２２０－５３－２００３
		e-mail towa@educet.plala.or.jp		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.tome-svr.jp/~touwa-chu/
図書館蔵書冊数		８，５６５冊		
活動内容	実施期日	平成１９年４月～		
	実施場所	各ホームルーム教室		
	実施対象	全学年		
	具体的内容（実施形態）	・　朝の読書タイム活動（週２回，全校一斉） ・　校内読書感想文コンクール開催（全校） ・　多読賞の表彰（図書委員会） ・教員による感想文に適するお薦め本の紹介（各クラス１時間程度）		
活動の体制		図書館教育部，図書委員会		
活動の効果		昼休みの図書館利用者の増加，長期休暇前の貸出冊数の増加		
今後の課題		朝読書の有用性の実証		

⑳《総合的な学習の時間を活用した多様な活動》

学校名		宮城県古川黎明中学校	学級数・生徒数	７学級・２４０名
学校住所等		〒９８９－６１７５ 大崎市古川諏訪二丁目７番１８号		ＴＥＬ　０２２９－２２－４２６０ ＦＡＸ　０２２９－２２－３１４８
		e-mail chief@freimei-j.myswan.ne.jp		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.freimei-j.myswan.ne.jp/
事業・行事名等		読書活動の啓発に向けて　－「言偏の時間」（Lタイム）をとおして－		
活動内容	実施期日	週１時間（通年）		
	実施場所	図書室（ブックレビューの作品を展示）を中心に各教室（授業）		
	実施対象	全校生徒		
	具体的内容（実施形態）	・読書活動の啓発に向けて 　本校の特色ある教科の一つとして，「学びの土台を作る」ことを目的とした「言偏の時間」（Lタイム）を，全学年週１時間実施している。その中に読書活動を啓発するために，①読み聞かせ　②ブックレビュー　③ブックトーク　④校内読書感想文コンクールを実践している。また，本校独自で作成した「私の本棚」に，読書した本のあらすじや感想を記録し累積していく冊子を「言偏の時間」の一環として全校生徒が活用している。		
	その他	３年生の「言偏の時間」は，高校の教師が担当している。		
活動の体制		平成１７年度～		
活動の効果		読書活動の啓発として，各自のお薦めの「本の紹介」を中心に取り組んでいる。読書傾向が偏りがちな生徒たちの他の図書への興味・関心を拡大する一助になりつつある。		
今後の課題		抵抗なく論理的な文章を読書させる手だての工夫が必要である。		

㉑《読書活動の推進・啓蒙》

<table>
<tr><td colspan="2">学校名</td><td>宮城県泉館山高等学校</td><td>学級数・生徒数</td><td>２１学級・８４０名</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学校住所等</td><td colspan="2">〒９８１－３２１１
　仙台市泉区長命ヶ丘東１</td><td>ＴＥＬ　０２２－３７８－０９７５
ＦＡＸ　０２２－３７８－０９７６</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail　chief@izumit-h.myswan.ne.jp</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://izumit-h.myswan.ne.jp</td></tr>
<tr><td colspan="2">図書館蔵書冊数</td><td colspan="3">２３，１５５冊</td></tr>
<tr><td rowspan="5">活動内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">平成１６年４月～</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">各ホームルーム</td></tr>
<tr><td>実施対象</td><td colspan="3">全学年</td></tr>
<tr><td>具体的内容（実施形態）</td><td colspan="3">・朝の読書
　（８：３０～８：４０　平均週３回　新聞の社説，評論文などを読む）
・校内読書感想文の提出（夏休み後提出）
・図書館便りの発行（年４～５回　主に新刊案内）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3">特になし</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の体制</td><td colspan="3">図書部</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の効果</td><td colspan="3">図書館利用の増加</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3">図書館利用者の一層の促進</td></tr>
</table>

㉒《読書活動の推進・啓蒙》

<table>
<tr><td colspan="2">学校名</td><td>宮城県松島高等学校</td><td>学級数・生徒数</td><td>１５学級・５９２名</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学校住所等</td><td colspan="2">〒９８１－０２１５
　宮城郡松島町高城字迎山３－５</td><td>ＴＥＬ　０２２－３５４－３３０７
ＦＡＸ　０２２－３５４－５８４７</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail　matsushima-h@matsushima-h.myswan.ne.jp</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://matsushima-h.myswan.ne.jp/</td></tr>
<tr><td colspan="2">図書館蔵書冊数</td><td colspan="3">３０，２１４冊</td></tr>
<tr><td rowspan="4">活動内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">平成２０年４月</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">各教室・図書館</td></tr>
<tr><td>実施対象</td><td colspan="3">全学年</td></tr>
<tr><td>具体的内容（実施形態）</td><td colspan="3">・朝の読書活動（毎日・全校一斉）
・ＬＨＲ読書会・有志読書会（校内）
・校内読書感想文コンクールの実施
・芸術鑑賞会の実施（校内）
・百人一首大会の実施（校内）</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の体制</td><td colspan="3">図書部・生徒会図書委員会</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動の効果</td><td colspan="3">・生徒の読書力の向上
・生徒図書委員会活動の育成</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

㉓《図書委員会を中心とした各種活動》

学校名	宮城県松山高等学校	学級数・生徒数	６学級・２２０名
学校住所等	〒９８７－１３０４ 大崎市松山千石字松山１－１	ＴＥＬ　０２２９－５５－２３１３ ＦＡＸ　０２２９－５５－２３１４	
	e-mail　chief@matuyama-h.myswan.ne.jp	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.matuyama-h.myswan.ne.jp/	
図書館蔵書冊数	９，５７８冊		
活動内容　実施期日	平成１６年４月～		
活動内容　実施場所	各ホームルーム教室及び図書館，地域の老人保健施設等		
活動内容　実施対象	全学年，教職員，地域の高齢者		
活動内容　具体的内容（実施形態）	・朝の読書実施（毎日・全校一斉），学級文庫の設置 ・図書館ニュース発行（年９回），図書館だより発行（年１回） ・読書感想文コンクールの実施（全校），読書感想画コンクールの実施（全校） ・校内読み聞かせ会（年１回），地域の高齢者への読み聞かせ会（年６回） ・作家などの紹介（年１１回），詩や短歌，俳句の紹介（年１２回） ・図書委員会の文化祭への参加（年１回） ・公共図書館との連携による図書資料の提供（常時） ・司書のストーリーテリング，ブックトーク等（年１０回程度）		
活動の体制	教務部，学校図書館司書，図書委員会		
活動の効果	・本に興味関心を持つ生徒の増加，図書館利用者の増加。 ・地域の高齢者への読み聞かせ会をとおして地域との交流ができた。 ・図書館活動の可能性を広げられた。		
今後の課題	図書館の多面的な活動の工夫及び追求。読書習慣の普及。		

㉔《図書委員会を中心とした各種活動》

学校名	宮城県迫桜高等学校	学級数・生徒数	１５学級・５７１人
学校住所等	〒９８９－５５０２ 栗原市若柳川南字戸ノ西１８４	ＴＥＬ　０２２８－３５－１８１８ ＦＡＸ　０２２８－３５－１８２２	
	e-mail　chief@hakuou.myswan.ne.jp	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.hakuou.myswan.ne.jp	
図書館蔵書冊数	２０，４５１冊		
活動内容　実施期日	平成２０年４月～		
活動内容　実施場所	学校図書館・各ホームルーム等		
活動内容　実施対象	全年次		
活動内容　具体的内容（実施形態）	・朝読書の実践（毎日・全校一斉）　・校内読書感想文コンクールの開催 ・図書委員会による「図書館だより」の発行（月１回） ・学校司書による本の情報紙「朝読の友」発行（随時） ・図書館インフォメーション（掲示板）での図書情報の提供 ・季節や時事・行事等にちなんだ企画展示による情報の提供 ・生徒図書委員による文化祭企画展示		
活動内容　その他	常時，学校図書館の一般開放をおこなっている。		
活動の体制	図書情報管理部・学校司書・図書委員会等		
活動の効果	・朝読書の取組みにより，生徒の読書に対する興味関心が高まった。 ・読書を通して自身の変化を感じ取っている生徒が多く見受けられた。 ・学校の落ち着いた始業に寄与している。		

今後の課題	・公共図書館や地域との連携強化　・授業時の学校図書館の有効活用 ・情報センターとしての機能の充実

㉕《図書館関係職員・教育関係者等対象との連携，各種研修会の開催》

学校名		東北生活文化大学高等学校	学級数･生徒数	３４学級・１１０１名
学校住所等		〒９８１-８５８５ 仙台市泉区虹の丘１－１８		ＴＥＬ ０２２－２７２－７５１１ ＦＡＸ ０２２－２７２－７５２３
		e-mail		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://mni.ne.jp/~mishima
図書館蔵書冊数		２１，６８０冊		
活動内容	実施期日	平成１２年４月より		
	実施場所	各ホームルーム教室		
	実施対象	全学年		
	具体的内容（実施形態）	・朝の読書実施（全校一斉・朝１０分間） ・読書クイズ王決定戦（平成１４年より，今年で７年目） 　小・中・高，保護者２人１組の参加者が「ハリーポッター」から自作の問題を出しあい，クイズ形式で競う。		
	その他	・モバイル・ライブラリー（移動図書館）毎週木曜日昼休み，貸出のみ実施		
活動の体制		図書部，学校司書，図書委員会等		
活動の効果		対外的なＰＲも含めて，本校生徒の読書の啓蒙を図った。		
今後の課題		図書委員会を中心とした活動		

㉖《ボランティアの活動の支援と促進，連携，活動の場の提供》

市町村名	塩竈市	担当部署	塩竈市民図書館
担当部署住所等	〒９８５－００５２ 塩竈市本町１番１号	ＴＥＬ　０２２－３６５－４３４３ ＦＡＸ　０２２－３６５－５１００	
	e-mail　tosyo@lib-shiogama.jp	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.lib-shiogama.jp	
事業・行事等名	図書館ボランティアによる定例のおはなし会		
事業内容	実施期日	月１回または春・夏・冬休み期間中	
	実施場所	塩竈市民図書館	
	事業対象	親子，幼児から小学生	
	具体的内容	・「てのひらの会」による紙芝居を中心としたおはなし会を毎月１回開催。 ・「ごきげん座」による人形劇・パネルシアター・大型絵本の読みかせによるおはなしフェスティバルを年３回開催。 ・「おはなしびっくり箱」による毎月テーマに沿った絵本の読み聞かせと小さい遊びを交えた『ちいさな絵本の部屋』を毎月１回開催。 ・「おはなしびっくり箱」による朗読劇を中心とした年２回のおはなし会を開催。 ・「おはなしぱんどら」によるパネルシアター，エプロンシアター，素話，絵本の読み聞かせ，また工作も取り入れたおはなし会を年５～６回開催。 ・「手話サークルマーチ」の手話による歌・かるた・パネルシアターなどを楽しむ会として毎月１回開催。	
	その他	事業内容はホームページに掲載。事業に関するチラシ配布。	
事業期間	年間		
実績及び効果	図書館ボランティア団体の活躍は，各団体の特徴ある内容で常連となる利用者を生み好評となっており，１回に８０名～１００名の集客がある公演もある。又，当館での活躍が評価され，市内の保育所，幼稚園，児童館，保健センター，社会教育施設等更に市外からの要請にも応え，年々要請の回数も増えおはなし会を幅広く展開しながら普及に貢献している。（要請回数等は自主活動により不明）		
今後の課題	活動の継続と充実のための研修の機会や情報の提供		

㉗《総合的な学習に対する支援》

市町村名	塩竈市	担当部署	塩竈市民図書館
担当部署住所等	〒９８５－００５２ 塩竈市本町１番１号	ＴＥＬ　０２２－３６５－４３４３ ＦＡＸ　０２２－３６５－５１００	
	e-mail　tosyo@lib-shiogama.jp	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.lib-shiogama.jp	
事業・行事等名	総合的な学習の支援		
事業内容	実施期日	随時	
	実施場所	塩竈市民図書館，市内小学校・中学校・高等学校	
	事業対象	市内小学校，中学校，高等学校	
	具体的内容	・学校教育との連携によるレファレンスサービスや学級文庫への団体貸出。 ・子ども向け図書館だより「プクちゃんつうしん」を小学校に，中高生向け図書館だより「本の杜」を中学校，高等学校各クラスに配布，情報提供。 ・「夏休みおすすめ本」「読書週間おすすめ本」等のブックリストを学年別や中高生向けに作成し全児童生徒に配布。　・総合学習による施設見学，職場体験学習の受け入れ。 ・対象者別に作成した「小学生向け利用案内」を小学１年生に，「中高生向け利用案内」を中学１年生，高校１年生に配布し図書館利用を促す。	
事業期間	随時		
実績及び効果	平成１７年度から市内小学校２校の１年生を対象にスタートした学級文庫への貸出が，平成１８年度には１校からの希望により全学年に拡大され約７０００冊の貸出冊数の増加が見られ，定着した利用状況となっている。また，施設見学や職場体験学習に訪れる学校が年々増え１ヶ月に３～４校の受け入れとなる月もある。		
今後の課題	団体の利用から個人利用・貸出に繋げるための工夫		

㉘《ボランティア活動の支援》

<table>
<tr><td colspan="2">市町村名</td><td>塩竈市</td><td>担当部署</td><td>塩竈市民図書館</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">担当部署住所等</td><td colspan="2">〒９８５－００５２
塩竈市本町１番１号</td><td>ＴＥＬ　０２２－３６５－４３４３
ＦＡＸ　０２２－３６５－５１００</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail　tosyo@lib-shiogama.jp</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.lib-shiogama.jp</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業・行事等名</td><td colspan="3">ボランティアのための実力アップ講座</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">年１回程度</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">塩竈市民図書館</td></tr>
<tr><td>事業対象</td><td colspan="3">読み聞かせ等に関心のある方</td></tr>
<tr><td>具体的内容</td><td colspan="3">・読み聞かせに必要なワークショップを開催
・「図書館ボランティア養成講座」
（絵本の読み聞かせ・手遊び･歌遊び・パネルシアター･紙芝居･人形劇など）
・「絵本講座」　・「お父さんのための読み聞かせ講座」
・「ボランティア・フォローアップ講座」読み聞かせの講話と実技
・「ボイストレーニング」
・大人と子どものための『絵本講座』＆『帽子おじさんのおはなし会』
・「作ってあそぼう！人形作り」など</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間</td><td colspan="3">平成１０年度～</td></tr>
<tr><td colspan="2">実績及び効果</td><td colspan="3">読み聞かせのための講座は，活動の継続あるいはボランティア活動をはじめるきっかけに必要な講座として要望が高く好評となっている。</td></tr>
</table>

㉙《学校との連携》

<table>
<tr><td colspan="2">市町村名</td><td>多賀城市</td><td>担当部署</td><td>多賀城市立図書館</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">担当部署住所等</td><td colspan="2">〒９８５－０８７２
多賀城市伝上山１丁目１番６号</td><td>ＴＥＬ　０２２－３６７－１７３０
ＦＡＸ　０２２－３６７－１７３６</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail　tagajocity-lib@nifty.com</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://homepage2.nifty.com/tagajo-lib</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業・行事等名</td><td colspan="3">学校図書館の支援</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">平成１９年度～</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">市内小学校６校中３校</td></tr>
<tr><td>事業対象</td><td colspan="3">市内小学校</td></tr>
<tr><td>具体的内容</td><td colspan="3">・市立図書館の職員（パート，有資格者）を市内の小学校へ派遣し，従来の学校図書館の業務を行う。
・市立図書館の蔵書を学校図書館内に設置し貸出を行う他，予約，総合的学習の支援，読書相談業務等を行う。
・市内小学校６校のうち，平成１９年度から２校，平成２０年度から１校プラスして３校へ派遣。２１年度はもう１校増やし４校とする予定。</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間</td><td colspan="3">平成１９年７月～</td></tr>
<tr><td colspan="2">実績及び効果</td><td colspan="3">２０年度は３校に増えたこともあり，１９年度の市立図書館の蔵書の利用は，既に１１月末で前年度を超えるなど順調に伸びている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3">小学校６校全校への職員（有資格者）の派遣</td></tr>
</table>

㉚《　新たな読書活動の推進　》

市町村名		岩沼市	担当部署	民生部次世代育成支援室
担当部署住所等		〒９８９－２４８０ 　岩沼市桜１－６－２０		ＴＥＬ ０２２３－２２－１１１１（内３５５） ＦＡＸ ０２２３－２４－０４０６
		e-mail　kosodate@city.iwanuma.miyagi.jp		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
事業・行事等名		親子ふれあい絵本事業（ブックチャンス）		
事業内容	実施期日	毎月の１歳８ヶ月健診時		
	実施場所	保健センター		
	事業対象	１歳児とその保護者		
	具体的内容	絵本を通して親子の絆を深め，子どもたちが豊かな心を育んで健やかに育つことを願って事業実施。親子ふれあい絵本選定委員会が選定した２０冊の絵本（平成２０年度に一部入れ替え）から２冊をプレゼントする。あわせて図書館バッグや，図書館が発行する利用案内・ブックリスト等を配付する。担当室の窓口及び図書館に選定絵本の展示コーナーを設けている。		
	その他	当初は福祉事務所が実施し，保健課・図書館等が協力していた。組織改編に伴い次世代育成支援室に引き継がれ，他課が協力している。		
事業期間		平成１３年１２月～		
実績及び効果		絵本の貸出冊数が平成 12 年度 25,431 冊から平成 19 年度 37,949 冊へと約 1.5 倍増加。 対象者へのアンケート結果では，「絵本を読む機会が増えた」との回答が 83%であった。		
今後の課題		絵本に関する当日の相談体制		

㉛《学校教育・ボランティアとの連携》

市町村名		岩沼市	担当部署	岩沼市図書館
担当部署住所等		〒９８９－２４３３ 　岩沼市桜１－５－３８		ＴＥＬ　０２２３－２４－３１３１ ＦＡＸ　０２２３－２５－１７１３
		e-mail		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.iwanumashilib.jp/
事業・行事等名		学校図書室・ボランティアの支援		
事業内容	実施期日	随時		
	実施場所	岩沼市図書館，市内各小・中学校		
	事業対象	市内全小・中学校（小学校４校，中学校４校），ボランティア団体		
	具体的内容	・団体貸出，レファレンスサービスの実施 ・学校向けの新規購入図書目録の発行 ・読み聞かせボランティア団体・図書室担当職員等を対象とした研修講座や情報交換会の開催 ・図書館と学校の間の連携・融合に関するシステムの確立によるサービスの提供		
事業期間				
実績及び効果		・団体貸出冊数が，年々増加している。 ・研修の効果があり，要請の数が増加しているようである（自主活動のため，正確な数値は不明）。		
今後の課題				

㉜《多彩な事業の展開》

市町村名		東松島市	担当部署	東松島市図書館
担当部署住所等		〒９８１－０５０３ 東松島市矢本字大溜１－１		ＴＥＬ　０２２５－８２－１１２０ ＦＡＸ　０２２５－８２－１１２１
		e-mail tosyokan@city.higashimatsushima.miyagi.jp		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://library.city.higashimatsushima.miyagi.jp/docshp/
事業・行事等名		子どもと本の橋渡し　科学，工作あそび		
事業内容	実施期日	通年		
	実施場所	図書館（会議室及び外），市内小学校		
	事業対象	子ども		
	具体的内容	・水でつくろう ぷよぷよスライム ・オリーブオイルせっけん作り ・ゆきだるまマスコット作り ・しゃぼん玉＆スライムで遊ぼう		・ケナフで作ろうＭＹしおり ・ＥＭ石けん作り ・図書館利用ＰＲ大作戦 （市内小学校出前おはなし会等）
事業期間		平成１５年～（継続）		
実績及び効果		毎年，子どもと本の橋渡しとして科学，工作あそびを開催。実演することで，興味を持ちそこから広がる無限の世界をねらいとしている。 効果としては，有志によるボランティアと子ども達との交流が生まれ図書館利用，貸出増加へとつながる。		
今後の課題		参加者の維持・ボランティア等の協力		

㉝《他機関との連携（学校，病院，保育所，児童館，子ども会，社会福祉施設等）》

市町村名		蔵王町	担当部署	蔵王町立図書館
担当部署住所等		〒９８９－０８２１ 刈田郡蔵王町大字円田字西浦５		ＴＥＬ　０２２４－３３－２０１８ ＦＡＸ　０２２４－３３－２０１９
		e-mail　toshokan@town.zao.miyagi.jp		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.gozain.jp/library/
事業・行事等名		出前おはなし会		
事業内容	実施期日	児童館（毎月１回　※１館のみ１２月～２月はお休み）　幼稚園（年３回）		
	実施場所	町内児童館（２館），町内各幼稚園（５園）		
	事業対象	児童館利用児童（主に小学１～３年生），幼稚園児		
	具体的内容	・司書が選んだ本・紙芝居・ペープサート・エプロンシアターを利用して読み聞かせを行う。その際，季節に合ったものを選んだり，リクエストにも対応している。		
事業期間		児童館（平成１６年９月～継続），幼稚園（平成１７年２月～継続）		
実績及び効果		幼稚園でのおはなし会が，その後，児童館でのおはなし会に参加するというきっかけにつながっているようだ。		
今後の課題		町内各児童館に読み聞かせを広めると同時に，児童館への団体貸出を行い，広く子どもたちが本に親しむ機会を設けたい。また，保育所，小学校でも同様の対応を試みたい。		

㉞《子どもたちが本に親しみをもってもらうための事業》

市町村名		柴田町	担当部署	教育委員会　槻木生涯学習センター（柴田町中央公民館）
担当部署住所等		〒９８９－１６０４ 柴田郡柴田町槻木下町３丁目１番60号		ＴＥＬ　０２２４－５６－１９９７ ＦＡＸ　０２２４－５６－１９８２
		e-mail　stukiko@town.shibata.miyagi.jp		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.town.shibata.miyagi.jp/
事業・行事等名		家庭教育振興事業　「絵本おはなし会」		
事業内容	実施期日	随時（年２回程度）		
	実施場所	槻木生涯学習センター		
	事業対象	幼児と保護者，学童		
	具体的内容	・町子ども読書活動推進計画に基づく公民館図書室における読書活動の推進事業として，幼児や児童に読書への興味を持ってもらうため絵本おはなし会（絵本の読み聞かせ会）を開催する。 ・おはなし会グループに依頼し，絵本や紙芝居などの読み聞かせや手遊び歌を行い本への興味を深める。		
事業期間		平成１９年８月～		
実績及び効果		幼児や児童について，図書室で本を借りて読む習慣が身についてきている。（当該事業に参加した親子について，絵本など児童本の貸し出しが増加している。）		
今後の課題		事業への参加者数の増加を図ること。		

㉟《他機関との連携・読書活動の普及》

市町村名		松島町	担当部署	松島町勤労青少年ホーム
担当部署住所等		〒９８１－０２１５ 宮城郡松島町高城字町７１番地		ＴＥＬ　０２２－３５４－４０３６ ＦＡＸ　０２２－３５４－４０３６
		e-mail　library@matsushima-wind.jp		ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
事業・行事等名		・巡回図書の実施　　・ブックラリーの開催		
事業内容	実施期日	・巡回図書　毎月１回　　・ブックラリー　年２回		
	実施場所	・巡回図書　町内各保育所，幼稚園，小学校，留守家庭児童学級 ・ブックラリー　松島町勤労青少年ホーム図書室		
	事業対象	・巡回図書　町内１０カ所 （保育所４カ所，幼稚園３カ所，小学校１カ所，留守家庭児童学級２カ所） ・ブックラリー　小学生まで		
	具体的内容	・巡回図書 町内各保育所等１０カ所に１ヶ月毎に本を持って行き，図書の入れ替えを実施 ・ブックラリー 期間内に決められた内容，冊数の本を読んだ子供達にプレゼントを贈呈		
事業期間		平成１８年４月～		
実績及び効果		巡回図書，及びブックラリーを実施したことにより，読書活動参加への動機付けができ，多種多様の本にふれる機会が提供できた。		
今後の課題		事業継続のためのノウハウの継承		

㊱《新たな読書活動の推進》

<table>
<tr><td colspan="2">市町村名</td><td>七ヶ浜町</td><td>担当部署</td><td>七ヶ浜町生涯学習課（図書センター）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">担当部署住所等</td><td colspan="2">〒９８５－０８０４
宮城郡七ヶ浜町吉田浜字野山５－２６４</td><td>ＴＥＬ　０２２－３５７－３８６６
ＦＡＸ　０２２－３４９－６０６５</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail　cyukou@ shichigahama.com</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業・行事等名</td><td colspan="3">公民館図書室における講座及びよみきかせ行事等</td></tr>
<tr><td rowspan="5">事業内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">講座等は随時・よみきかせ会については毎月２回実施・映画上映は月１回実施。</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">図書センター内での実施。</td></tr>
<tr><td>事業対象</td><td colspan="3">講座関係：一般町民・行事等は未就学児及び児童を対象。</td></tr>
<tr><td>具体的内容</td><td colspan="3">行事関係
・よみきかせ会は，ボランティアを主とし非常勤職員（図書センター勤務）とで構成，月２回の行事。（絵本・紙芝居・手遊び等）２４回実施。
・映画会は，中央公民館の職員の協力で実施。幼稚園児及び児童を対象。１２回上映。
事業関係
・よみきかせ講座は，一般町民，ボランティア，児童館非常勤職員等を対象。２回開催。
・「人形劇」の公演。対象は未就学児とし，今年度は町立保育所２ヶ所で実施。２回開催。
・読書感想文事業は，町内小・中学生を対象に作品を募集及び文集発行。年１回発行。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3">町の広報に掲載周知。チラシ等で周知する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間</td><td colspan="3">平成１９年４月～平成２０年３月。</td></tr>
<tr><td colspan="2">実績及び効果</td><td colspan="3">・平成１９年度の行事及び事業の効果は下記のとおりである。
よみきかせ会：437 名　映画会：161 名　よみきかせ講座：80 名　人形劇：142 名
読書感想文応募点数：106 点等。
・上記行事及び事業も含め，図書センターの利用者を対象によりよい本の提供を目的とし図書館システムを最大限に活用し，県立図書館の本を最大限に活用し，町民満足度を図る。なお。仙台都市圏の公立図書館等の相互利用は公民館図書室等の利用者においては，より幅広く本の利用が出来，利用者のためにも欠かせないものとなっている。また宮城県図書館情報ネットワークシステム（ＭＹ－ＮＥＴ）は，資料費の少ない図書センターにとっては，日常業務に切り離せないシステムとなっている。
・平成１９年度利用状況（当図書センターは平成１２年４月図書館システムが稼動）
登録者総数：5,370 人（一般：4,353 人・児童 1,017 人）H20．3.31 現在
貸出人数：　10,847 人（一般：7,673 人・　児童：3,174 人）H19 年度状況
貸出冊数：　37,216 冊（一般：25,759 冊・児童：11,457 冊）H19 年度状況
リクエスト件数：1,235 件（自館処理：782 件・他館（県立）453 件）同　上</td></tr>
</table>

㊲《新たな読書活動の推進》

<table>
<tr><td colspan="2">市町村名</td><td>利府町</td><td>担当部署</td><td>利府町図書館</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">担当部署住所等</td><td colspan="2">〒９８１－０１０４
　宮城郡利府町中央二丁目１１－２</td><td>ＴＥＬ　０２２－３５６－２１３０
ＦＡＸ　０２２－３４９－１６７７</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail　tosho@rifu-cho.com</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.town.rifu.miyagi.jp/</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業・行事等名</td><td colspan="3">２歳児歯科検診「おはなし会」（町保健福祉課と連携）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">事業内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">随時</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">利府町保健福祉センター</td></tr>
<tr><td>事業対象</td><td colspan="3">町内在住・検診者とその保護者</td></tr>
<tr><td>具体的内容</td><td colspan="3">・図書館のＰＲ　・図書館の利用方法の説明　・おはなし会（手遊び・絵本・紙芝居）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3">　なお，この「おはなし会」とは別に，利府町図書館において毎月第２・第４水曜日午前１１時と午後３時から，定例の「おはなし会」を図書館ボランティアの協力を得て，開催している。</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間</td><td colspan="3">平成１９年度～</td></tr>
<tr><td colspan="2">実績及び効果</td><td colspan="3">　図書館利用者・登録者・貸出冊数は年々増加している。
　・平成１９年度図書館利用者　33,639 人（平成１８年度 30,583 人）で，9.9%増加。
　・平成１９年度図書館登録者　10,986 人（平成１８年度 10,280 人）で，6.8%増加。
　・平成１９年度貸出冊数　152,550 冊（平成１８年度 142,860 冊）で，6.7%増加。
　・上記のうち絵本・児童書貸出冊数
　64,300 冊（平成１８年度 61,491 冊）で，4.5%増加。</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3">　この企画を実施して２年目ということもあり，まだ確立したものとは言えず，今後，住民ニーズの把握をとおして改善点の方策を検討したい。</td></tr>
</table>

㊳《総合的な学習に関する支援》

<table>
<tr><td colspan="2">市町村名</td><td>美里町</td><td>担当部署</td><td colspan="2">美里町小牛田図書館</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">担当部署住所等</td><td colspan="2">〒９８７－０００５
遠田郡美里町北浦字待江９８</td><td colspan="2">ＴＥＬ　０２２９－３３－３０３０
ＦＡＸ　０２２９－３３－３０１０</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail　tosyokan@town.misato.miyagi.jp</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ</td><td>http://www.town.misato.miyagi.jp/10shisetu/tosyo/index.html</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業・行事等名</td><td colspan="4">総合的な学習の支援</td></tr>
<tr><td rowspan="5">事業内容</td><td>実施期日</td><td colspan="4">随時</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="4">小牛田図書館　南郷図書館　町内各小中学校　高校　宮城県立ろう学校小牛田分校</td></tr>
<tr><td>事業対象</td><td colspan="4">町内全小中学校(小学校６校中学校３校)　高校２校　宮城県立ろう学校小牛田分校</td></tr>
<tr><td>具体的内容</td><td colspan="4">・学校教育との連携・融合を強化したレファレンスサービスや学校図書館・学級文庫への貸出。
・子ども向けの図書館だより「わらすこつうしん」（小学校下学年向け）を発行し，小学校へ配布。
・図書館と学校の間の連携に関するシステム（インターネットによる学校からの蔵書検索などの情報提供，申込み方式及び物流体制）の確立による迅速かつ的確なサービスの提供。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="4">事業に関する資料提供可能</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間</td><td colspan="4">平成５年４月～</td></tr>
<tr><td colspan="2">実績及び効果</td><td colspan="4">事業対象の全ての学校がサービスを受けている。総合学習などへの資料の利用も浸透し貸出も増えている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="4">増加した対象校へのサービスレベルと資料の維持</td></tr>
</table>

㊴《新たな読書活動の推進》

<table>
<tr><td colspan="2">市町村名</td><td>本吉町</td><td>担当部署</td><td>本吉町立図書館</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">担当部署住所等</td><td colspan="2">〒９８８－０３８１
本吉郡本吉町津谷新明戸１３６</td><td>ＴＥＬ　０２２６－４２－４７８５
ＦＡＸ　０２２６－４２－２５２８</td></tr>
<tr><td colspan="2">e-mail</td><td>ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業・行事等名</td><td colspan="3">赤ちゃんとプレママのおはなし会</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業内容</td><td>実施期日</td><td colspan="3">月１回</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="3">図書館内</td></tr>
<tr><td>事業対象</td><td colspan="3">０～３歳児とその保護者，妊婦</td></tr>
<tr><td>具体的内容</td><td colspan="3">・絵本，紙芝居，歌，手遊び　などを約３０分
・おはなし会終了後，希望者に手作り赤ちゃん絵本の講習会を行う。
材料・道具は図書館で準備し，誰でも無料で参加できる。</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業期間</td><td colspan="3">平成１９年４月～</td></tr>
<tr><td colspan="2">実績及び効果</td><td colspan="3">赤ちゃん対象のため，体調等により，毎回同じメンバーとは限らないが，一定人数の参加がある。小さな子どもを連れた利用者が増えたように感じる。</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の課題</td><td colspan="3">効果的なＰＲの実施・継続</td></tr>
</table>

第二次みやぎ子ども読書活動推進計画

資　料　編

※　資料編は，毎年度更新しデータとして提供いたします。

第二次みやぎ子ども読書活動推進計画［資料編］　目　次

［データ１］全国の小・中・高等学校平均読書冊数及び全く本を読まない児童の割合

過去40回分の5月1ヶ月間の平均読書冊数

小学生　中学生　高校生

過去40回分の不読者(0冊回答者)の推移

小学生　中学生　高校生

（出典：毎日新聞社，社団法人全国学校図書館協議会「平成１９年度　第５３回学校読書調査」）

［データ２］「県内の児童生徒及び保護者の読書活動状況」集計結果

１　調査の目的

県内の児童生徒及びその保護者の傾向を調査し，毎年度更新することとしているみやぎ子ども読書活動推進計画（平成１６年３月策定）資料編の基礎資料とするため実施したもの。

２　調査対象

⑴小学校については，教育事務所管内毎の児童生徒数の割合で全 36 学級を比例按分の上，無作為に抽出した。

小学校　3 年生～6 年生　各学年から 9 学級を抽出　計 36 学級

⑵中学校については，教育事務所管内毎の児童生徒数の割合で全 33 学級を比例按分の上，無作為に抽出した。

中学校　1 年生～3 年生　各学年から 11 学級を抽出　計 33 学級

⑶高等学校については，学科別で分類し，それぞれの生徒数の割合で全 30 学級を比例按分して無作為に抽出した。

高等学校　1 年生～3 年生　各学年から 10 学級を抽出　計 30 学級

３　実施期間

平成 20 年５月現在のことについて，平成 20 年６月～７月にかけて調査を実施。

４　回答状況

⑴学校数の回答状況　回収率 94.9%　回収数 94 校／全体数 99 校

⑵サンプル数の回収状況　平均回収率　約 87.9%

イ　児童生徒のサンプル数の回収状況　約 89.3%　回収数 2,669 人／全体数 2,989 人

小学校　：　1,013 人／ 1,070 人
中学校　：　849 人／　944 人
高等学校：　807 人／　975 人

ロ　保護者のサンプル数の回収状況　約 88.1%　回収数 2,634 人／全体数 2,989 人

小学校　：　1,013 人／ 1,070 人
中学校　：　849 人／　944 人
高等学校：　772 人／　975 人

５　調査結果の概要

全国値については，「第 54 回学校読書調査」（毎日新聞社，社団法人全国学校図書館協議会）から引用。

(1)　小学生の１か月間の平均読書冊数は全国平均より 1.0 冊下回っているが，１か月間に全く本を読まない率は 0.5 ポイント低い結果となった。

(2)　中学生の１か月間の平均読書冊数は全国平均より 0.1 冊上回っているが，１か月間に全く本を読まない率は 1.4 ポイント高い結果となった。

(3)　高校生の１か月間の平均読書冊数は全国平均より 1.0 冊上回っており，１か月間に全く本を読まない率も 23.4 ポイント低い結果となった。

(4)　保護者については全国との比較はできないが，県内の前年度の数値と比較した場合，平均読書冊数は同数の 1.8 冊となっており，1 か月間に全く本を読まない率は 2.3 ポイント低い 39.9%という結果となった。

	児童生徒の１か月間の平均読書冊数（冊）			児童生徒の中で１か月間に全く本を読まない率（%）			大人の１か月間の平均読書冊数（冊）	大人の１か月間の不読者率(%)
	小	中	高	小	中	高		
a 全国	11.4	3.9	1.5	5.0	14.7	51.5	－	－
b 本県	10.4	4.0	2.5	4.5	16.1	28.1	1.8	39.9
格差 b-a	▲1.0	0.1	1.0	▲0.5	1.4	▲23.4	－	－

［データ３］　子どもの読書活動の推進に関わる団体及び個人

（１）　家庭・地域文庫

N0	名称	所在地	連絡先	活動日時	貸出の有無	本の貸出以外の活動
1	旭ヶ丘文庫	仙台市青葉区	掲載不可	毎週土曜日10：00～16：00	有	「あそぼう広場」として開催。文庫活動はその１つ。子どもの作ったバタフライガーデンもある。
2	こひつじ文庫	仙台市青葉区	022-301-1665	毎週水曜日14：00～15：30	有	第１週英語の絵本で遊ぼう，第２週お話・絵本の読み聞かせ，第３週工作，第４週おやつの日，第５週休
3	だいちゃん文庫	仙台市青葉区	022-277-5352	第2金曜日10：00～17：00	有	随時読み聞かせを実施
4	たんぽぽ文庫	仙台市青葉区	022-275-4252	毎週水曜日13：00～16：00	有	読み聞かせ，パネルシアター，紙芝居，お話会，プラバンや折り紙などの手作り
5	のはら文庫	仙台市青葉区	022-393-4893	第2，4水曜日11：00～，15：15～	有	お話し会
6	わかばぶんこ	仙台市青葉区	022-277-5352	第1・第3月曜日13:00～17:00	有	本の貸出，よみきかせ，折り紙，工作など。
7	野の花文庫	仙台市太白区	022-244-5675	毎週水曜日14：00～16：30（冬季は16：00まで）	有	紙芝居，絵本の読み聞かせ。手作りおもちゃなどの工作
8	おてんとさん文庫	仙台市太白区	掲載不可	掲載不可	掲載不可	掲載不可
9	風の子文庫	仙台市太白区	022-241-4281	毎週金曜日14：30～18：00	有	折り紙
10	のぞみ文庫	仙台市太白区	022-221-4667	毎週金曜日14：00～17：00（3～7月は18：00まで）	有	おはなし会のほか，折り紙，プラバン，クッキー，パン，工作などの手づくり遊びなど
11	ぴよぴよ文庫	仙台市太白区	掲載不可	第1，3月曜日（現在文庫活動休止中）	有	絵本の読み聞かせ
12	こすもす文庫	仙台市太白区	022-243-4687	第2，4木曜日14:30～17:00	有	手作りあそび，おはなし会など
13	さんさい文庫	仙台市太白区	022-248-4774	毎週水曜日14:00～17:00	有	おはなし会，工作，折り紙，将棋など
14	なかよし文庫	仙台市宮城野区	022-258-3349	毎週水曜日14：00～16：00	有	季節の遊び（例えば七夕まつり），折紙，手作り工作
15	きらきら文庫	仙台市若林区	022-285-7573	毎週水曜日14：30～16：30（4～9月）14：00～16：00（10～3月）	有	工作，手作りおもちゃ，手作りお菓子などを作るお楽しみ会を開催，月末におはなし会
16	木ノ下おひさま文庫	仙台市若林区	022-293-3466	毎週水曜日13：30～17：00	有	乳幼児～小学生を対象にわらべうた，素話，詩，絵本の読み聞かせ，手作りあそびなどを実施
17	まつお文庫	仙台市若林区	022-231-2712	毎週水，土曜日14：00～17：00（第2土曜日休み）	有	おはなし会，手作り工作，昔の遊び（あやとり，お手玉など）子ども市，クリスマス会
18	荒浜文庫	仙台市若林区	022-288-7402	毎週水曜日13：30～16：30	有	簡単な工作，お菓子作り，折り紙など
19	さくらんぼ文庫	仙台市泉区	022-372-8564	毎週金曜日14：00～16：30	有	手作り遊び，季節の行事の開催
20	水曜文庫	仙台市泉区	022-372-7173	毎週水曜日14：00～16：00	有	折り紙などの伝承あそび，季節の行事，年１回文庫まつりを開催
21	虹の丘文庫	仙台市泉区	022-375-0068	毎週月曜日14：00～16：30	有	絵本の読み聞かせ，紙芝居，おりがみ，手づくり，手あそび，お楽しみ会等
22	ひまわり文庫	仙台市泉区	022-375-0825	年14回の金曜日10：00～12：00	有	２～４歳児を対象に，手あそび，運動あそび，手づくりあそびなどを実施
23	めだか文庫	仙台市泉区	022-773-4564	隔週水曜日15：30～16:30	有	幼児～小学生を対象に，紙芝居，本の紹介，工作などの内容で実施
24	りんごの木文庫	仙台市泉区	022-376-5262	第1・2水曜日14:00～16:30	有	絵本，紙芝居，おはなし
25	わらべ文庫	仙台市泉区	022-376-3764	第2，4金曜日10：30～11：30	有	絵本の読み聞かせ，紙芝居，わらべうたなど
26	熊谷文庫	山元町	0223-37-0225	毎日（休館の時もあり）	有	読み聞かせの会，放課後週一回「子どもの学校」に開放している。
27	ふれあい移動文庫	大衡村	022-345-2356	8：00～19：00	有	
28	大衡村家庭文庫戸部商店	大衡村	022-345-2326	毎日8：00～20：00	有	
29	こけし文庫	大崎市	0229-83-2153	第3土曜日14：00～16：30	有	絵本の読み聞かせ，おはなし会，クッキング，わらべうた遊び
30	ＮＰＯ法人クリーンせみね	栗原市	0228-58-2423	第１駅文庫（ＪＲせみね駅となり）火～金曜日10：00～16：00 第２駅文庫（せみね総合支所南庁舎内）　土・日曜日12：00～15：00	有	本の紹介
31	トトロのどんぐり	石巻市	0225-22-0204	毎週土曜日13：00～15：00	有	読み聞かせ，おはなし会，紙芝居など
32	ぐるんぱ文庫	石巻市	0225-24-0829	毎週木曜日，第2土曜日 10：00～16：00	有	子育て支援センター，保育所，小学校の読み聞かせ及び子育てに関する講話など
33	そらいろ文庫	掲載不可	掲載不可	毎週木曜日14：00～17：00	有	造形あそび，お料理づくり，ワークショップなど

（２）おはなし，読み聞かせなどを行っている団体及び個人

NO	名称	所在地	連絡先	活動日時	特色ある活動
34	仙台手をつなぐ文庫の会	仙台市青葉区	022-276-3958	第2，4火曜日10:00～12:00	文庫の交流会で情報交換と研修を行うほか，定期的に子どもの本とストーリーテリングの勉強会を実施
35	おはなしてんとうむし	仙台市青葉区	022-223-7352	第1土曜日，第3水曜日15：00～火曜日，金曜日ほか	ストーリーテリング（素話），手あそび，パネルシアターなどのほか本の紹介
36	おもちゃ図書館ぶんぶんぶん	仙台市青葉区	022-391-3371	毎週火曜日午前10：00～12：00	おもちゃ図書の貸し出し，読み聞かせ，手遊びを実施
37	ぐりの会	仙台市青葉区	022-278-6678	第２，４水曜日10:00～12:00	乳幼児，小学生，老人ホームなどを対象に絵本，パネルシアター，手遊びなどを実施
38	図書ボランティア「カンナの会」	仙台市青葉区	022-223-9095	毎週水曜日10:30～16:00 第1,3土曜日13:00～16:00	福沢市民センター内の図書室で，本の貸出ほか，図書室業務を実施。
39	図書ボランティア「たんぽぽ」	仙台市青葉区	掲載不可	第1～4金曜日11:00～15:00	図書貸出及び返却，書架の整理
40	図書ボランティア「ひまわり」	仙台市青葉区	022-279-6320	毎月第１，２，３火曜日14:00～16:00	本の貸出，本の整理，選書など
41	図書ボランティア「ポテト」	仙台市青葉区	022-272-1020	毎週水曜日10:00～12:00 14:00～16:00	毎週水曜日の貸出，返却作業のほか，図書の環境整備やお話会の開催等を行う。
42	宮城県立保育専門学院同窓会早苗会	仙台市青葉区	022-279-5698	第2，4土曜日13：00～16：00	児童文化財の貸出，公演，紙芝居，絵本の読み聞かせ，パネルシアターその他実演，子育て相談
43	宮城点訳奉仕会	仙台市青葉区	022-234-4047	随時	本（児童書も含む）を点訳，点訳絵本の製作
44	仙台朗読ひまわりの会	仙台市青葉区	022-285-2521	毎月第２，４火曜 10:00～12:00	手あそび，紙芝居や絵本の読み聞かせ等
45	水の森おはなしの会ドロップス	掲載不可	掲載不可	第2,4水曜日10:30～11:00 15:00～15:30	掲載不可
46	水の森図書ボランティア	仙台市青葉区	022-277-2711	毎週水曜日10:00～16:00	図書の貸し出し，本の整理等を週1回ボランティアで行っている。
47	みやぎ民話の会	仙台市青葉区	022-358-2314	第1土曜日13：30～17：00	幼稚園，保育所，小学校で昔話を語り聞かせ，わらべうたを一緒に歌う
48	宮城朗読奉仕会	仙台市青葉区	022-234-4047	随時	本（児童書も含む）をテープ，又はＣＤに吹き込み，録音図書の製作
49	森のおもちゃ図書館	仙台市青葉区	022-234-1345	第1，2，4水曜日10：30～15：30	障害児及び子育て支援グループ等に布絵本，布おもちゃなどの手作り作品を貸し出し。寄贈，委託製作。遊び場の提供。
50	読み聞かせボランティア「どんぐりころころ」	掲載不可	掲載不可	掲載不可	吉成市民センターでおはなし会(第２水曜日11:00～11:30)。乳幼児～高齢者に絵本の読み聞かせ，紙芝居，手遊び等を実施。
51	読み聞かせボランティア「ひなたぼっこ」	仙台市青葉区	022-392-1688	第1水曜・金曜日：愛子児童館， 第3水曜日：広瀬図書館　他	乳幼児～小学校低学年を対象に，絵本や紙芝居のおはなし会
52	おはなしの会あいあい	仙台市太白区	022-241-9640	第１木曜日12：45～13：10 第３水曜日15：30～16：00	小学校，幼稚園，市民センターなどで，絵本，紙芝居の読み聞かせ，エプロン・パネルシアターなどを実施
53	仙台むかし話の会	仙台市太白区	022-248-5028	第4火曜日（定例会） 「語りの出前」は随時	幼稚園，児童館，小中学校などへ民話を語りに出向く「語りの出前」を実施
54	図書ボランティアコスモス	仙台市太白区	022-246-2426（八本松市民センター）	第4水曜日14:30～15:00 第4土曜日14:30～15:00	おはなしひろばを開き，絵本，紙芝居，手遊びを実施。市民センター祭りでは，手作りの人形劇やおたのしみシアターも行う。
55	図書ボランティア「ブックポケット」	仙台市太白区	022-306-6750	毎週水曜日14:00～16:00	本の紹介紙を隔月発行し，掲載図書を図書室内のコーナーに展示し，読書をすすめている。
56	富沢市民センター図書ボランティアの会	仙台市太白区	022-244-3977	毎週水，土曜日10:00～12:00 14:00～16:00	四半期毎の推薦本の選定，ディスプレイ表示。
57	ブックスフレンド中田	仙台市太白区	022-241-1459	毎週水曜日10：00～16：00	絵本，紙芝居を中心に読み聞かせや折り紙を中心とした製作のほか，人形劇，ブラックパネルも実施
58	みやぎ親子読書をすすめる会	仙台市太白区	022-228-1776	第2土曜日14：00～15：30（会場の都合により第３土曜に変更の場合あり，要確認）　第4水曜日10：20～11：30	読み聞かせ，素話，紙芝居，パネルシアター，わらべうた，手遊びなど
59	茂庭台図書ボランティア	仙台市太白区	022-281-3293	毎週水曜日13:30～16:30　第3土曜日	図書の貸出，返却
60	読み聞かせボランティアおはなしやま	仙台市太白区	022-228-1190（八木山市民センター）	第2土曜日10:30～（おはなし会他） 八木山市民センター内 第4木曜日10:00～（定例会）	児童館２ヶ所，幼児，児童向のおはなし会。特別養護老人ホームへ訪問し，紙芝居，おはなしで交流
61	読み聞かせボランティア「ののはな」	仙台市太白区	022-304-2742	第1土曜日10：00～15：00 第1，3水曜日13：00～16：00 第3月曜日10:00～11:00	おはなし会（太白図書館第3水曜日15:00～15:30，太白中央児童館第1水曜日15:30～16:00）絵本の読み聞かせ，紙芝居，手遊びなど
62	いちごの会	仙台市宮城野区	022-259-1066	第3木曜日14：30～16：00	幼児から小学校低学年を対象に，紙芝居や絵本の読み聞かせを実施
63	岩切市民センター図書ボランティア「しおりの会」	仙台市宮城野区	022-255-7728	毎週水,土曜日10:00～16:00	おはなし会（毎月第３水曜日，午前１１時から午前１１時３０分）絵本の読み聞かせ，紙芝居。センターまつりでは工作やゲームをして子どもたちに楽しみを与えている。
64	絵本お話し会　ぱすてる	仙台市宮城野区	022-297-1669	第１火曜日10:00～	絵本の読み聞かせ，紙芝居，手遊びなど
65	おはなし会「ひだまり」	仙台市宮城野区	022-259-7931	第2水曜日13:00～15:00 15:30～16:00	1歳児から小学生を対象に絵本の読み聞かせ，紙芝居，手遊びや素話を実施。第2水曜日は定例会を実施しながら自己研鑽を積んでいる。
66	おはなしクレヨン宮城野	仙台市宮城野区	掲載不可	第２水曜日10:30～11:00 16:00～16:30	絵本の読み聞かせ，紙芝居，ペープサート，パネルシアター，手遊び等を実施

NO	名称	所在地	連絡先	活動日時	特色ある活動
67	おはなしポッケ	仙台市宮城野区	022-258-3502	第4土曜日13：30～15：00（変更の場合有り）	おはなし会，依頼に応じて，読み聞かせ，紙芝居，手遊びうた，オカリナ演奏等の出前おはなし会を行う。
68	拡大写本の会「宮城野」	仙台市宮城野区	022-252-4339	毎週火曜日10：00～15：00	通常の活字では読みにくい方のために，文字を大きくした本を作り，図書館を通じて貸出
69	図書ボランティアかすみそう	仙台市宮城野区	掲載不可	毎週水曜日13：30～15：30	
70	読み聞かせボランティア「芽ぐみ」	仙台市宮城野区	022-238-5591	随時	絵本，紙芝居を中心とした読み聞かせ
71	読みと語りの会みやぎの	仙台市宮城野区	022-238-5591	第４木曜日，他 随時	小学校の朝読，障害者センター等
72	赤ずきんの会	仙台市若林区	022-231-2712	第2または3金曜日19:00～(5,7,9,1月)11,2月は特別企画	語りについての交流会，語りの入門講座，昔話の連続講座，おはなしまつり，おはなしの出前
73	お話しボランティア「きらら」	仙台市若林区	022-282-7530	第2木曜日10：30～11：00	「おはなしコロリン」として，就園前の１～３歳児を対象に，絵本の読み聞かせ，手遊びなどを実施
74	七郷市民センター・児童館図書ボランティア	仙台市若林区	022-288-8700	水，土曜日9：30～16：00	図書貸出及び返却，乳幼児を対象に読み聞かせの会
75	七郷朗読奉仕会	仙台市若林区	022-288-7030	土曜日（その他随時）	映像と音楽を組み入れた目と耳で楽しむ対面朗読を行う
76	触察絵本グループ「わか草」	掲載不可	022-286-6490	第1，3木曜日10：00～15：00	触察絵本の制作，貸出，贈呈
77	”みちくさ”荒町市民センター図書ボランティア	仙台市若林区	022-266-5436	毎週水，土曜日，第1水曜日（定例会）	本読み聞かせ，紙芝居，おり紙，貸出ボランティア，購入希望図書の集計 ※おはなしボランティア独立
78	宮城わらべうたの会	仙台市若林区	022-293-3466	毎月1回　①10：30～11：30 ②12：00～13：00	①親子を対象にわらべうたのあそびの会を開催。②大人を対象にしたわらべうたの講座を開催。
79	泉手をつなぐ文庫の会	仙台市泉区	022-375-0068	第3火曜日	泉区内の各文庫の近況報告，行事の打合せ，勉強会，講演会，おたより発行など，情報交換の場。
80	泉おはなしの会	掲載不可	022-378-3920	第一木曜日10:00～12:30（変更の時有。要問い合わせ。）	国内外のお話しを素話しを中心に語る。子ども向け毎月１回（スペシャルは7月），大人向け年２回，他，出前語り随時。
81	おはなしもこもこ	仙台市泉区	022-378-9864	毎週水曜日15：00～	お話，絵本の読み聞かせ，紙芝居，手遊び，わらべ唄など
82	松陵えほんの会	仙台市泉区	022-372-1502	①第１月曜日13：30～17：00（定例会） ②毎週木曜日8:40～9:00 ③第４金曜日15:20～15:40 ④第２火曜日11：00～11：30	小学校では，毎週木曜日読書タイムに，市民センター，児童センターでは，月１回絵本や民話の読み聞かせ，市民センターまつり参加
83	ひかりおもちゃ図書館	仙台市泉区	022-251-4419	毎週水曜日13：00～16：00	障害のある子ども達とその保護者に，おもちゃ，絵本やビデオの貸し出し，遊びの場を提供
84	ボランティアサークル「ぽけっと」	仙台市泉区	022-252-0942	第2木曜日13：30～15：00 第4木曜日14：00～15：00	幼児及び小学校低学年を対象に絵本や紙芝居の読み聞かせを実施。仙台つどいの家で絵本や紙芝居の読み聞かせを実施
85	みやぎ紙芝居の会	仙台市泉区	022-372-0843	随時	各種紙芝居の製作，実演の勉強会。読み語りの勉強会
86	読み聞かせとんがりぼうし	仙台市泉区	022-378-9465	第1，3火曜日13：00～16：00	絵本の読み聞かせ，手遊び，ペープサート，パネルシアター，紙芝居など
87	すぎのこ母親クラブ	白石市	0224-25-7070	随時	絵本の読み聞かせ，紙芝居，パネルシアター，手遊び，人形劇，素話，折り紙など
88	絵本をたのしむ会	角田市	0224-62-1868	毎月第1水曜日11:00～12:00	乳幼児（就学前）対象に絵本の読み聞かせ
89	かくだ図書館友の会	角田市	0224-62-4819	毎月末10：00～12：00	書架整理の手伝い
90	図書館ボランティア「すまいる」	角田市	0224-68-2345	毎週木曜日8:15～8:30	小学生を対象に（主に１～３年）絵本の読み聞かせを実施
91	蔵王町語り部の会	蔵王町	0224-33-3828	随時	幼稚園児，小学校低・中学年，福祉センターデイサービスを対象に，読み聞かせや昔話の語りを実施
92	ごろすけ文庫の会（代表）	大河原町	0224-52-5524	第2火曜日10：00～12：00（自宅にて）	お話や読み聞かせを幼稚園，児童館，母親達のサークルなどで実施
93	図書館ボランティア「レール」	大河原町	0224-51-3330	第2土曜日10：30～11：30 第4火曜日10:30～11:30	図書館内での絵本の読み聞かせ，図書館行事への参加，協力
94	よつばのクローバー	大河原町	掲載不可	掲載不可	掲載不可
95	絵本読みきかせの会おむすびころりん	柴田町	0224-55-4438	第2土曜日10：00～12：00	小学校低学年を対象に絵本の読み聞かせやクリスマスリースなどの手作り，おもちつきなどの季節の行事も行っている
96	おはなしの会ぴいかぶう	柴田町	0224-55-0916	毎月３回（木），その他随時	小学校の授業に読み語り。公民館共催「こどもの本っておもしろい」「わらべうたとおはなしの夕べ」。その他各所へお話の出前。
97	丸森ざっと昔話の会	丸森町	0224-72-6086	毎月第４日曜日	丸森町内に伝わる昔話の採話と語り
98	読み聞かせ「てんとうむし」	丸森町	0224-72-1512	毎週火曜日10：00～10：20	１歳～４歳未満の幼児とその保護者を対象に，絵本の読み聞かせを実施
99	おはなし「びっくり箱」	塩竈市	022-365-4343	塩竃と仙台で毎月おはなし会を開催。他は随時	美しい日本語と季節感を大切にしながら朗読劇，ボードシアター等でイメージを膨らませた表現を展開。
100	きっと・えすけっと	塩竈市	0223-367-2010 塩竃市生涯学習センターふれあいエスプ塩竈	毎月第２土曜日14:00～14:30	小学生以上を対象に詩の朗読とギター演奏，絵本やおはなしの読み聞かせを実施

NO	名称	所在地	連絡先	活動日時	特色ある活動
101	子育て支援「ふぉ・ゆ」	塩竈市	022-364-0276	毎週水，金曜日11：00～12：00	乳幼児の親子を対象に読み聞かせを実施
102	手話とお話会	塩竈市	022-367-7605	第3日曜日13：30～	親子を対象にして手話を使っての紙芝居やカルタの実施
103	手のひらの会	塩竈市	022-365-4343	第4土曜日11：00～	幼児を対象に紙芝居の実施
104	人形劇団ごきげん座	塩竈市	掲載不可	随時（依頼に応じて公演）	人形劇，ボードビル，パネルシアターなどの実施
105	おはなしキラキラの会	名取市	022-382-1421	第2，4木曜日10：00～12：00	幼児～小学校6年生までを対象に絵本の読み聞かせやストーリーテリングなどを実施
106	おはなしぱくぱく	名取市	掲載不可	児童センター（月３回） 小学校・保育所（不定期）	絵本。手作りの紙芝居，仕掛け絵本，人形等のオリジナル作品も多数有り
107	川島せつ子	名取市	022-384-8753	随時	幼稚園教諭・保育士へのわらべうた指導。園児・幼児へのわらべうた指導，学年Ｐ行事のゲーム指導の実施
108	名取昔ばなし語りの会	名取市	022-384-0823	第１火曜日（定例会）・随時	民話を語る（昔話，わらべ歌，手遊び，紙芝居等）
109	カンガルー読書会	多賀城市	掲載不可	第1土曜日，第2，4水曜日 10：30～11：30	乳幼児から小学生を対象に，絵本と紙芝居の読み聞かせ，手遊び，わらべうた，工作などを実施
110	多賀城市立図書館ボランティア団体連絡会	多賀城市	022-367-1730	読み聞かせ６団体による定例読み聞かせ	幼児から小学生を対象に，絵本と紙芝居の読み聞かせ，手遊びなどを実施
111	図書館ボランティア蒲公英	多賀城市	022-365-7498	第2，4金曜日11：00～12：00	０～４歳児と母親を対象に絵本の読み聞かせ，わらべうた，絵本の紹介などを実施。
112	プーさんのおはなしや	多賀城市	掲載不可	第1,3土曜日11:00～11:30	絵本，紙芝居の読み聞かせ
113	おはなしの会 じゃんけんぽん	岩沼市	掲載不可	第４月曜日14:30～16:00 第４火曜日10:00～12:00	児童館で小学校低学年児童，未就園児の親子を対象に，絵本の読み聞かせ，紙芝居，パネルシアター，手あそび，折り紙など実施
114	おはなしの会「仲よしこよし」	岩沼市	0223-22-5676	毎月第１，３木曜日	小学生（１学年～３学年）を対象に絵本の読み聞かせと紙芝居，詩の朗読
115	おはなしの会ノンタンのへや	岩沼市	掲載不可	第3日曜日10：30～11：30	絵本，紙芝居などの読み聞かせ，折り紙などの工作
116	ラブリーマザーズ	岩沼市	0223-23-2342	毎月第１，３水曜日	人形劇，着ぐるみ，ピエロ
117	わくわく広場	岩沼市	0223-24-4526	第４水曜日10:30～12:00	乳幼児と母親を対象に手遊び，絵本の読み聞かせ
118	わたり母親クラブ	亘理町	0223-34-2752	毎週火曜日：定例会，絵本等の自主勉強会。定期的に亘理町内小学校での読み聞かせ。その他随時	地元小学校や子育て支援の場等でおはなし会を実施。また活動に沿った各種セミナーを企画運営している。
119	青空文庫	松島町	022-354-3712	毎週土，日曜日10：00～15：00	乳幼児～小学生低学年を対象に民話，絵本の読み聞かせを実施，紙芝居，人形劇など
120	おはなしころころ	松島町	掲載不可	第1月曜日10：00～11：00 第4土曜日10：00～10：30	幼児～小学校低学年を対象に絵本，紙芝居，パネルシアターなどを実施
121	おはなしぱんどら	利府町	022-356-7018	第4火曜日10：00～	保育所幼児，小学生を対象に絵本，紙芝居，昔話，パネルシアター，わらべうたなどを実施
122	おはなしの森	黒川郡 大和町	022-348-8518	第1土曜日，第1水曜日，第2金曜。小学校の朝読書の時間。第２木曜日定例会	絵本の読み聞かせ，素話，紙芝居，折り紙，パネルシアター，人形劇，手遊び，小学校での朝の読み聞かせ
123	人形劇サークル 七ッ森座	黒川郡 大和町	022-345-3880	随時	人形劇，紙芝居，手遊び，読み聞かせ，語りべ
124	読み聞かせボランティア「もみじっ子」	黒川郡 大和町	022-345-6552	毎月第３水曜日10:00～12:00	まほろば忠良ホール内で読み聞かせ，読み聞かせをしながら母親の育児相談
125	図書ボランティア サークル虹の声	富谷町	022-358-4640	第4月曜日（定例会）	民話や絵本，紙芝居，パネルシアターなどによる読み聞かせを実施
126	読み聞かせサークル「どんぐりの会」	大郷町	掲載不可	毎月第１月曜日9:30～11:30	幼児，児童，知的障害者（施設者）などへのよみきかせ実施。（絵本，紙しばい，方言による地域の昔話等）
127	影絵「とらのこ座」	加美町	0229-63-2029（中新田公民館）	毎週土曜日13：30～16：30	町内や近隣市町の幼稚園，保育所，小学校，公民館等に出向き，影絵公演をしたり，簡単な製作指導を行っている。
128	童話の会	加美町	0229-63-5948	第2土曜日14：00～16：00	昔話，絵話し，人形劇，パネルシアター，エプロンシアター，紙芝居，指人形，絵本の紹介
129	中新田むかしばなしの会	加美町	0229-63-2567	第2水曜日（定例会），随時派遣	夏休み中の保育園児，幼稚園児，小学生対象にむかしばなしを中心にしたおはなし会の開催，派遣活動。採話，収集による伝承。
130	朗読ボランティア おひさまの会	加美町	掲載不可	掲載不可	乳幼児から小学生を対象に絵本の読みきかせ
131	朗読ボランティア	色麻町	0229-65-3110	月4回　1時間程度	母親クラブのメンバーが主となり，町内の幼稚園，保育所の児童を対象に絵本の読み聞かせ，パネルシアターなどを実施
132	わくやお話の会 おたまじゃくし	涌谷町	0229-43-6661	第１水曜日13:30～15:30（定例会）	幼児から高齢者までを対象に素話，絵本，紙芝居，パネルシアターなど
133	絵本タイムの会	大崎市 古　川	0229-24-3116	毎月第４水曜日10:00～11:00	０才児から大人迄，絵本の読み聞かせを主に実施。手あそび，紙芝居，エプロンシアターなど
134	鹿島台町歴史研究会	大崎市	0229-56-6311	随時	読み聞かせ，昔話，紙芝居作製・上演，鎌田記念館のガイドなど
135	子育て支援みやぎ「わっこの会」	大崎市 古　川	0229-22-3392	毎月第３水曜日10:00～11:30	未就学児の親子を対象に絵本の読み聞かせ，手あそび，製作
136	サークル・アン	大崎市	0229-72-0140	第１金曜日，第４土曜日， 第２・４火曜日	幼児，小学生を対象に絵本の読み聞かせ

NO	名称	所在地	連絡先	活動日時	特色ある活動
137	さわやかハーモニー	大崎市	0229-23-6487	随時	昔話，紙芝居，読み聞かせ
138	出前読み聞かせ虹の会	大崎市	掲載不可	随時	地域に伝承された昔話，童話，絵本の読み聞かせ
139	ボランティアグループ　スコーレ	大崎市	0229-72-1319	毎週日曜日9：00～16：00	日曜日の図書室運営と貸出業務，読書相談
140	まつやま語りの会	大崎市	0229-55-4121	第1，3水曜日9：30～11：30	小学校へ読み聞かせに出向。地域の老人の集まりに出向し，読み聞かせ，寸劇をしている。
141	民話、瑞の会	大崎市	0229-56-2776	随時	昔ばなし，昔あそび，紙芝居など
142	朗読の会「みみずく」 田尻ボランティア友の会	大崎市 田　尻	0229-39-1236 社会福祉協議会田尻支所内	毎月第１木曜日15:30	田尻内３ヶ所にある学童保育で絵本の読み聞かせ
143	石澤　京子	大崎市	掲載不可	基本は依頼者要請日時	幼児から小学生を対象に絵本の読み聞かせと昔話や民話の語り
144	門脇　京子	大崎市	0229-23-2689	随時　第2・3土曜日10:30～11:00	小学生の親子を対象に読書会を実施。幼年・小学生の親子を対象に“お話し会，紙芝居”を大崎市立図書館において実施。
145	図書館ボランティアグループ本のかけはし	美里町	0229-33-3030	毎週土曜日14：30～	絵本の読み聞かせ
146	おはなし広場	美里町	0229-58-1212	毎週火曜日13:30～14:30	本の読み聞かせ，わらべうた，紙芝居，おり紙　ほか
147	おひざにだっこの会	美里町	0229-32-3030	毎週火曜日10：30～11：00	絵本の読み聞かせ，手遊び，わらべうた，紙芝居など
148	おはなし玉手箱	栗原市	掲載不可	毎月第２土曜日10:00～10:30	幼児から小学生を対象に絵本の読み聞かせ，手遊び，折り紙を実施
149	おはなしポケット	栗原市	0228-45-3188	第2，4土曜日10：00～10：30（都合により変更の場合あり）	幼児～小学校低学年対象に絵本の読み聞かせや紙芝居，素話を実施（公民館，幼稚園，小学校にて）
150	おはなしボランティア「ひなたぼっこ」	栗原市	0228-21-1403	毎週土曜日14:30～15:00	幼児から小学校低学年の児童を対象に，絵本の読み聞かせ等を実施。年2回(7月12月)に特別おはなし会を実施。
151	金成朗読ボランティアこすもす	栗原市	0228-42-1734	幼稚園・保育所（月1回） 金成教育センター（月1回）	絵本，お話，パネルシアター，人形劇，指遊びや金成に伝わる伝説を子どもから高齢者までを対象に活動しています。
152	よみきかせ「おひさま」	栗原市	090-2993-2797	毎週月曜日13：30～15：00　第2・4金曜日10：30～11：30	紙芝居，絵本の読み聞かせ
153	若柳図書ボランティア「ぽっかぽか」	栗原市	0228-32-3121	第2土曜日10：00～11：00 （その他は依頼に応じて）	幼児～小学校低学年を対象に絵本や紙芝居の読み聞かせを実施
154	おはなしサークル「どんぐり」	登米市	0220-34-8081	第2・4水曜日9：30～11：00 その他依頼の状況による	本の読み聞かせを中心に，パネルシアター，エプロンシアター，紙芝居，手袋人形などを実施
155	佐沼小学校読み聞かせボランティア　ドリーム	登米市	0220-22-2740	月5回佐沼小業間10:25～10:40 年数回	佐沼小学校で活動。絵本，紙芝居，パネルシアター，音楽歌付きのお話，素話等。希望があれば，各学級でも実施。
156	図書館ボランティア「だっこ・ラッコ」	登米市	0220-22-9820	第1，3土曜日10：30～11：00 第4火曜日10：30～	乳幼児～小学校低学年を対象に絵本の読み聞かせ，紙芝居，パネルシアターなどを実施
157	石巻絵本とおはなしの会	石巻市	掲載不可	第2木曜日	読み聞かせ，素話の練習会，小学校へのおはなし会ボランティア，大人向講座企画
158	お月とお星の会	石巻市 桃生町	掲載不可	随時	幼児から老人を対象に絵本のよみきかせや手あそび，紙芝居など
159	おはなしのへや	石巻市	0225-94-7205	毎週金曜日8:10～8:45 隔週火曜日13:00～13:45	小学生を対象に絵本の読み聞かせ（１時間授業にも入ることあり），老人ホームでの絵本の読み聞かせ
160	ぐるんぱ文庫友の会	石巻市	0225-24-0829	月1～2回	保育所，小学校などで人形劇，紙芝居などを上演
161	ひだまりの会	石巻市	掲載不可	随時	年４回，町内の幼稚園，小学校１，２年生を対象に，絵本，パネルシアターなどを実施
162	女川一小おひさま会	女川町	0225-54-2437	月6回　女川一小での朝読時間と業間	年に２回，大型紙芝居や影絵などの実施（学芸会，卒業間近の6年生に）
163	女川二小おひさまの会	女川町	0225-53-2678	第2，4金曜日8：15～8：35 第3水曜日13：00～13：35	絵本，紙芝居を中心とした読み聞かせを実施。学芸会へのペープサート，大型紙芝居上演
164	紙芝居かちかちかち	東松島市	0225-82-1120	第1，3日曜日10：00～12：00 第2土曜日15：00～15：30	昔話・民話を普通版紙芝居化し，その紙芝居の大型化，自作の台本の紙芝居化，おはなし会（第２土曜日）
165	布えほんボランティアフェルト	東松島市	0225-82-1120	毎週木曜日10：00～12：00	布えほんの製作
166	読み聞かせボランティアおはなしのはなたば	東松島市	0225-82-1120	毎週水，土曜日15：00～15：30	毎週水町内小学校3校へ出前おはなし会，絵本，素話，紙芝居，手あそび，エプロンシアター，パネルシアターなど
167	気仙沼市図書館読み聞かせボランティア「おはなしほっとけーき」	気仙沼市	0226-22-6778	第4土曜日10：30～11：00	紙芝居，絵本の読み聞かせ，エプロンシアターなど
168	志津川民話の会	南三陸町	0226-46-3549	第2木曜日13：30～15：00 最終火曜日15：30～16：30	幼児から小学生を対象に，昔話，読み聞かせの実施
169	図書ボランティア	南三陸町	0226-46-3053	最終火曜日15：00～16：30 小学校休業日10：00～11：30	幼児～小学生を対象に紙芝居，絵本読み聞かせ，伝承あそび，折り紙あそびを実施
170	エプロンおはなし隊	本吉町	掲載不可	掲載不可	乳幼児～小学生を対象に絵本の読みきかせ，パネルシアター，紙芝居など
171	小野寺　世利子	本吉町	0226-42-4027	月2回1～2時間	幼児，小学校低学年，４年生を対象に，工作教室を実施
172	千葉　しげ子	本吉町	0226-42-2159 又は 0226-31-5623	要請があればいつでも	視覚障害，高齢者から乳児までの読み聞かせ，昔語り

※このデータは，県内の市町村教育委員会などが把握し，掲載について了承を得ている団体及び個人を掲載しているものです。（平成21年1月1日現在）

（出典：宮城県教育庁生涯学習課調べ）

［データ　４］学校図書館の状況

１　宮城県の司書教諭の配置

司書教諭の配置は，平成 15 年度から 12 学級以上の小中高等学校の全校に配置することになっている。

（平成２１年１月１日現在）

学校種別	全学校数	配置対象校	配置校数	有資格者数
小学校	438	213	246	668
中学校	217	84	109	259
高等学校	85	65	62	163
特別支援学校（小学部）	16	6	6	25
特別支援学校（中学部）	16	2	2	9
特別支援学校（高等部）	17	6	4	21
計	789	376	429	1,145

※　分校を除く

（出典：宮城県教育庁生涯学習課調べ）

２　宮城県の学校図書館担当事務職員（学校司書）の配置

学校図書館担当事務職員（学校司書）は，県立学校においては県，市町村立学校においては各市町村が配置している。

（平成２１年１月１日現在）

学校種別	全学校数	配置校数	割合
小学校	438	178	40.6%
中学校	217	92	42.4%
高等学校	85	81	95.3%
特別支援学校（小学部）	16	0	0.0%
特別支援学校（中学部）	16	0	0.0%
特別支援学校（高等部）	17	0	0.0%
計	789	351	44.5%

※　分校を除く

（出典：宮城県教育庁生涯学習課調べ）

３　全校一斉の読書活動の実施状況　（平成１９年度）

「始業前」，「授業中」，「昼休み・放課後」などに全校一斉の読書活動を実施しているか否かを調査したもの。

最近活発な動きとなっている「朝の読書」については，米国のバーモント大学で 1960 年(昭和 35 年)代初めに生まれた方法「黙読の時間」を，1980 年(昭和 55 年)代後半に，千葉県の私立高校がほぼ踏襲する形で導入したのが始まりとされる。次の四つ内容を原則として取り組むものである。

1　全校一斉に行う　…　みんなでやる
2　１０分間だが毎朝続ける　…　毎日やる
3　読む本は自分で選ぶ　…　好きな本でよい
4　本を読むこと以外何も求めない　…　ただ読むだけ

	全　　国		宮　城　県			②－①
	公立校の実施状況①	実施校数	公立校の実施状況②	実施校数	回答校数	
1　小学校	94.4%	20,642	95.7%	425	444	1.3 ポイント
(朝の始業前に実施)	92.3%	19,060	97.2%	413		4.9 ポイント
2　中学校	84.1%	8,426	88.1%	193	219	4.0 ポイント
(朝の始業前に実施)	92.2%	7,766	95.9%	185		3.7 ポイント
3　高等学校	36.9%	1,418	54.1%	46	85	17.2 ポイント
(朝の始業前に実施)	80.8%	1,146	65.2%	30		▲15.6 ポイント
4－1　特別支援学校（小学部）	23.9%	189	7.1%	1	14	▲16.8 ポイント
(朝の始業前に実施)	29.6%	56	100.0%	1		70.4 ポイント
4－2　特別支援学校（中学部）	24.0%	190	7.1%	1	14	▲16.9 ポイント
(朝の始業前に実施)	32.1%	61	100.0%	1		67.9 ポイント
4－3　特別支援学校（高等部）	18.6%	139	6.7%	1	15	▲11.9 ポイント
(朝の始業前に実施)	31.7%	44	100.0%	1		68.3 ポイント
5－1　中等教育学校(前期課程)	82.4%	14	－	－		－
(朝の始業前に実施)	92.9%	13	－	－		－
5－2　中等教育学校(後期課程)	75.0%	9	－	－		－
(朝の始業前に実施)	88.9%	8	－	－		－
平均値	81.5%		84.3%	667	791	

（出典：文部科学省初等中等教育局「平成１９年度　学校図書館の現状に関する調査結果」）

4　ボランティア等との連携　（平成１９年度）

学校図書館で,保護者や地域住民によりボランティア活動が行われている学校の状況を調査したもの。

	全　国		宮城県		②−①
	公立校の実施状況①	学校数	公立校の実施状況②	学校数	
1　小学校	72.4%	15,834	49.3%	219	▲23.1ポイント
2　中学校	18.7%	1,873	1.8%	4	▲16.9ポイント
3　高等学校	2.1%	82	0.0%	0	▲ 2.1ポイント
4−1　特別支援学校（小学部）	27.4%	217	21.4%	3	▲ 6.0ポイント
4−2　特別支援学校（中学部）	22.8%	180	14.3%	2	▲ 8.5ポイント
4−3　特別支援学校（高等部）	19.0%	142	6.7%	1	▲12.3ポイント
8−1　中等教育学校（前期課程）	29.4%	5	−	−	−
8−2　中等教育学校（後期課程）	25.0	3	−	−	−
平均値	48.1%	18,336	29.0%	229	

（出典：文部科学省初等中等教育局「平成１９年度　学校図書館の現状に関する調査結果」）

5　公立図書館等との連携状況　（平成１９年度）

学校図書館が，公立図書館から，「図書資料の貸借」，「学校との定期的な連絡」または「公立図書館の司書等の巡回訪問」などを受けているかを調査したもの。

	全　国		宮城県		②−①
	公立校の実施状況①	学校数	公立校の実施状況②	学校数	
1　小学校	64.9%	14,188	60.8%	270	▲ 4.1ポイント
2　中学校	40.6%	4,067	23.7%	52	▲ 16.9ポイント
3　高等学校	36.0%	1,385	36.5%	31	0.5ポイント
4−1　特別支援学校（小学部）	30.1%	238	7.1%	1	▲ 23.0ポイント
4−2　特別支援学校（中学部）	28.8%	228	0.0%	0	▲28.8ポイント
4−3　特別支援学校（高等部）	26.8%	200	0.0%	0	▲26.8ポイント
8−1　中等教育学校（前期課程）	41.2%	7	−	−	−
8−2　中等教育学校（後期課程）	50.0%	6	−	−	−
平均値	53.4%	20,319	44.8%	354	

（出典：文部科学省初等中等教育局「平成１９年度　学校図書館の現状に関する調査結果」）

［データ5］　平成１9年度中に実施した読書活動に関する主な行事

館　名	期　日	行　事　名	参加人数	内　容
七　ヶ　宿	7/24～8/23	子どもの本移動展	26	
	8/11～24	宮城県図書館複製資料展示	73	
大　河　原	毎月第2土曜日	館内読み聞かせ	166	ボランティアによる絵本等読み聞かせ
	5/20	チビッコ公民館「佐藤屋絵本のおはなし会」	55	町内の文化的価値のある建物を会場に絵本の読み聞かせ
	8/4～5	夏休み子ども本まつり	45	絵本の読み聞かせ，パネルシアター，ビデオ上映
	9/7～9	子どもの本展示会	107	宮城県図書館子どもの本移動展示
	1/6	お正月のあそびとお話の会	55	お正月に関連する絵本の読み聞かせや昔懐かしいお正月の遊びの体験
柴　田	毎月第2土曜日	絵本の読み聞かせ会	275	語り，工作，昔の遊び，おやつ作り
	毎月第3木曜日	子どもの本って面白い	190	絵本読み聞かせ，わらべ歌，昔の遊び
	6,7,9月	世界の絵本探検隊	40	外国や日本の絵本を読み聞かせ，文化の違いや習慣などを読み取る
	6月	本とあそぼう！全国訪問「おはなし隊」	50	キャラバンカー内の図書閲覧と絵本等のおはなし会
	8月	子どもの本移動展示会・おはなし会	136、30	展示会（県図書館）絵本のおはなし会
	3月	おはなし会	56	絵本，紙芝居，手遊び
川　崎	7/7～8	子どもの本展示会	80	県図書館の本を展示し，良書に触れる機会を提供する
山　元	4/5,7/31,12/5	駅文庫	—	廃棄図書等を駅待合室に駅文庫として設置し，利用者に活用していただく
	7/23～8/24	読書マラソン	43	小学生を対象に夏休み中どれだけ多くの本を読めたかを競う事業
松　島	4/28～5/27	春のブックラリー	22	決められた内容・冊数の本を読みスタンプ10個でプレゼント進呈
	10/20～11/25	秋のブックラリー	31	決められた内容・冊数の本を読みスタンプ10個でプレゼント進呈
	5/26	図書館振興講演会	37	県図書館と共催で図書館の利用促進等を目的とした講演会の開催
七　ヶ　浜	毎月第2第4木曜日	よみきかせ会	437	ボランティア活動による「よみきかせ会」
	6/9,28	よみきかせ講座	80	「紙芝居の演じ方」「わらべ歌とえほんの世界」
	11/1～1/23	人形劇	142	人形劇
	2/1	読書感想文事業	106	小中学生を対象に作品募集
大　和	年間	おはなし会	113	絵本，紙芝居，パネルシアター等の読み聞かせ
	10/12～14	子どもの本展示会	416	子どもの本展示会，おはなし会，遊ぶ折り紙等
大　郷	7～11月	読み聞かせ，親子16ミリ映写	65	ボランティアによる読み聞かせと16ミリ映写会
大　衡	5～3月	ブックスタート	43	3～4ヶ月健診時に利用案内をしながら絵本贈呈
色　麻	6/5,6/22 他	移動図書まつり	219	読み聞かせ，パネルシアター，ミニ人形劇，手あそび
	6/12～7/10	子どもの本展示会	100	子どもの本展示会
女　川	10/27～28	図書室まつり	147	子どもの本展示会，まなぶくんを探せ，手づくり絵本講習会
	10/28	読書感想文コンクール	50	小中学生対象，夏休み読書の奨励
	2/20	読み聞かせ講座，ミニ文庫本バック作り教室	15	絵本の読み聞かせ，図書室蔵書の本を参考にミニ文庫バックを作る

（出典：宮城県図書館調べ）

［データ６］　県内の公立図書館における図書の個人貸出数調査

１　年間の図書の個人貸出総冊数

（単位：冊）

館種	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
市町村立図書館	6, 153, 054	6, 718, 940	6, 706, 793	6, 723, 857	6, 845, 075
県図書館	741, 206	830, 340	796, 300	766, 228	746, 953
小計	6, 894, 260	7, 549, 280	7, 503, 093	7, 490, 085	7, 592, 028
公民館図書室	506, 324	442, 262	320, 913	312, 862	187, 155
合計	7, 400, 584	7, 991, 542	7, 824, 006	7, 802, 947	7, 779, 183

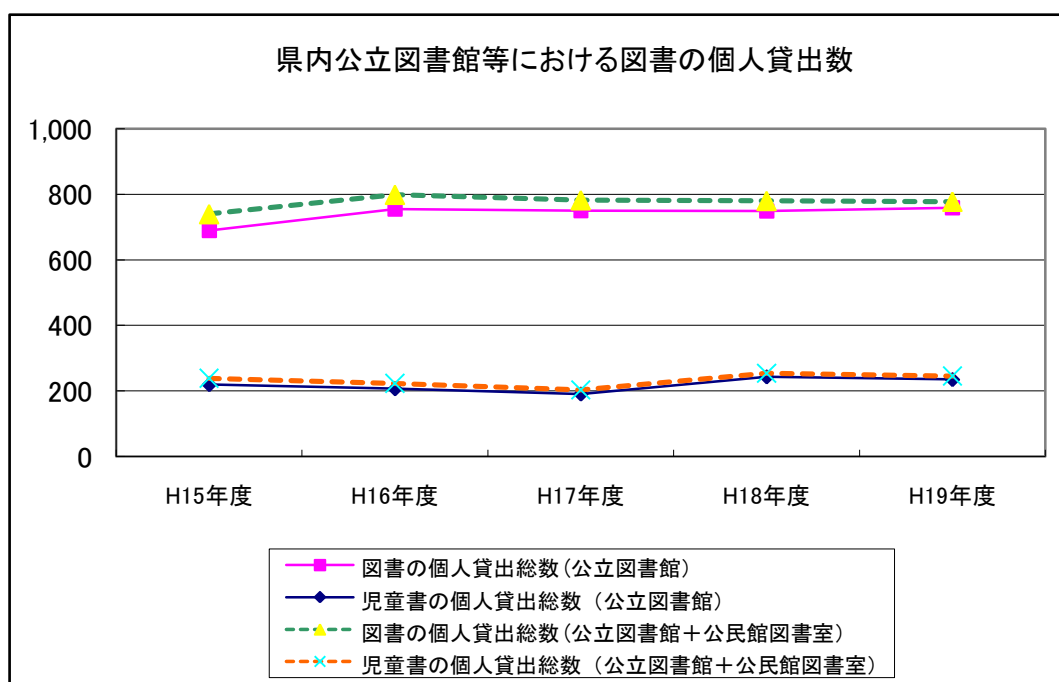
※ＣＤ，ビデオ等の視聴覚資料を除く

２　年間の児童書の個人貸出総冊数

（単位：冊）

館種	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
市町村立図書館	2, 015, 941	1, 852, 421	1, 695, 665	2, 223, 902	2, 143, 429
県図書館	178, 505	212, 907	208, 463	207, 709	205, 291
小計	2, 194, 446	2, 065, 328	1, 904, 128	2, 431, 611	2, 348, 720
公民館図書室	196, 332	169, 632	134, 422	109, 996	110, 541
合計	2, 390, 778	2, 234, 960	2, 038, 550	2, 541, 607	2, 459, 261

※ＣＤ，ビデオ等の視聴覚資料を除く

（出典：宮城県図書館調べ）

［データ７］全国の公立図書館の状況

１　全国の公立図書館設置状況

県番号	県名	図書館数				図書館設置自治体数											人口（千人）
						市区			町村			都道府県計					
		県	市区	町村［広域］	計	自治体数	設置自治体数	設置率（％）	自治体数	設置自治体数	設置率	自治体数	設置自治体数	設置率	設置市区町村人口（千人）	設置人口割合	
1	北海道	1	69	73	143	35	34	97.1%	145	65	44.8%	180	99	55.0%	5,171	91.8%	5,630
2	青森	1	19	17	37	10	8	80.0%	30	14	46.7%	40	22	55.0%	1,242	85.0%	1,460
3	岩手	1	31	15	47	13	13	100.0%	22	14	63.6%	35	27	77.1%	1,289	92.8%	1,388
4	宮城	1	29	10	40	13	13	100.0%	23	8	34.8%	36	21	58.3%	2,081	88.8%	2,345
5	秋田	1	41	5	47	13	13	100.0%	12	5	41.7%	25	18	72.0%	1,097	94.9%	1,156
6	山形	1	23	9	33	13	13	100.0%	22	8	36.4%	35	21	60.0%	1,088	89.7%	1,212
7	福島	1	35	15	51	13	13	100.0%	47	15	31.9%	60	28	46.7%	1,832	87.2%	2,101
8	茨城	1	48	6	55	32	31	96.9%	12	6	50.0%	44	37	84.1%	2,831	94.7%	2,989
9	栃木	2	30	13	45	14	13	92.9%	17	10	58.8%	31	23	74.2%	1,735	86.3%	2,009
10	群馬	1	26	10［1］	38	12	12	100.0%	26	10	38.5%	38	22	57.9%	1,851	91.6%	2,020
11	埼玉	3	125	26	154	40	40	100.0%	30	25	83.3%	70	65	92.9%	6,927	98.7%	7,020
12	千葉	3	139	8	150	36	34	94.4%	20	6	30.0%	56	40	71.4%	5,771	95.6%	6,036
13	東京	3	366	9	378	49	49	100.0%	13	8	61.5%	62	57	91.9%	12,265	99.9%	12,273
14	神奈川	2	68	10	80	19	19	100.0%	14	9	64.3%	33	28	84.8%	8,638	99.4%	8,693
15	新潟	1	64	5［1］	71	20	19	95.0%	15	5	33.3%	35	24	68.6%	2,313	94.9%	2,438
16	富山	1	53	5	59	10	10	100.0%	5	5	100.0%	15	15	100.0%	1,115	100.0%	1,115
17	石川	1	32	13	46	10	10	100.0%	9	9	100.0%	19	19	100.0%	1,171	100.0%	1,171
18	福井	2	17	16	35	9	9	100.0%	8	8	100.0%	17	17	100.0%	821	100.0%	821
19	山梨	1	38	13	52	13	13	100.0%	15	7	46.7%	28	20	71.4%	848	96.5%	879
20	長野	1	71	34	106	19	19	100.0%	62	33	53.2%	81	52	64.2%	2,043	93.3%	2,191
21	岐阜	1	47	14	62	21	21	100.0%	21	12	57.1%	42	33	78.6%	2,024	96.2%	2,105
22	静岡	1	74	13	88	23	23	100.0%	19	13	68.4%	42	36	85.7%	3,684	97.6%	3,776
23	愛知	1	73	17	91	35	34	97.1%	28	17	60.7%	63	51	81.0%	6,872	96.7%	7,107
24	三重	1	32	7	40	14	14	100.0%	15	6	40.0%	29	20	69.0%	1,715	92.3%	1,857
25	滋賀	1	35	11	47	13	13	100.0%	13	10	76.9%	26	23	88.5%	1,348	98.7%	1,365
26	京都	2	58	5	65	15	15	100.0%	11	5	45.5%	26	20	76.9%	2,520	98.2%	2,566
27	大阪	2	132	4	138	33	32	97.0%	10	4	40.0%	43	36	83.7%	8,440	97.4%	8,664
28	兵庫	1	84	9	94	29	28	96.6%	12	9	75.0%	41	37	90.2%	5,494	98.5%	5,577
29	奈良	1	18	12	31	12	12	100.0%	27	12	44.4%	39	24	61.5%	1,367	95.6%	1,430
30	和歌山	2	16	11	29	9	9	100.0%	21	9	42.9%	30	18	60.0%	982	92.5%	1062
31	鳥取	1	7	17	25	4	4	100.0%	15	14	93.3%	19	18	94.7%	607	99.5%	610
32	島根	1	21	11	33	8	8	100.0%	13	8	61.5%	21	16	76.2%	716	96.1%	745
33	岡山	1	48	11	60	15	15	100.0%	12	9	75.0%	27	24	88.9%	1,938	99.1%	1,955
34	広島	1	66	13	80	14	14	100.0%	9	8	88.9%	23	22	95.7%	2,862	99.7%	2,871
35	山口	1	39	10	50	13	13	100.0%	9	7	77.8%	22	20	90.9%	1,491	99.5%	1,499
36	徳島	1	16	12	29	8	8	100.0%	16	11	68.8%	24	19	79.2%	754	92.4%	816
37	香川	1	22	4	27	8	8	100.0%	9	4	44.4%	17	12	70.6%	945	92.1%	1,026
38	愛媛	1	36	5	42	11	11	100.0%	9	5	55.6%	20	16	80.0%	1,434	96.4%	1,487
39	高知	1	19	12	32	11	11	100.0%	24	11	45.8%	35	22	62.9%	742	92.8%	799
40	福岡	1	74	29	104	28	25	89.3%	38	22	57.9%	66	47	71.2%	4,730	94.1%	5,028
41	佐賀	1	14	6	21	10	9	90.0%	13	6	46.2%	23	15	65.2%	749	85.9%	872
42	長崎	1	26	10	37	13	13	100.0%	10	6	60.0%	23	19	82.6%	1,458	97.5%	1,495
43	熊本	1	31	16	48	14	14	100.0%	34	13	38.2%	48	27	56.3%	1,683	90.5%	1,859
44	大分	1	25	2	28	14	14	100.0%	4	2	50.0%	18	16	88.9%	1,200	98.2%	1,222
45	宮崎	1	12	12	25	9	9	100.0%	21	11	52.4%	30	20	66.7%	1,082	92.3%	1,172
46	鹿児島	2	43	19	64	17	16	94.1%	32	17	53.1%	49	33	67.3%	1,584	90.0%	1,760
47	沖縄	3	22	9	34	11	11	100.0%	30	9	30.0%	41	20	48.8%	1,217	88.1%	1,382
	計	62	2,414	613［2］	3,091	805	789	98.0%	1,022	530	51.9%	1,827	1,319	72.2%	121,764	95.8%	127,055

（出典：図書館年鑑2008）

注１　人口はH18.3.31現在，自治体数，図書館数，設置自治体数はH19.4.1現在。私立図書館を除く。

２　［広域］は広域市町村圏の図書館の館数で外数。

３　「設置人口割合」は各都道府県人口に占める図書館設置市区町村人口の割合。

４　集計は四捨五入しているので，計と内訳の合計は一致しない場合がある。

２　全国の市区町村立・広域図書館（都道府県立図書館を除く）の個人貸出数一覧

県番号	県名	市区町村立・広域図書館の個人館外貸出				人口（千人）③
		貸出数（千点）①	人口百人当図書貸出数①÷③×100	うち児童書貸出数（千冊）②	人口百人当児童書貸出数②÷③×100	
1	北海道	21,177	376	4,311	77	5,632
2	青森	3,094	211	687	47	1,469
3	岩手	4,342	311	1,259	90	1,397
4	宮城	7,532	321	1,672	71	2,348
5	秋田	2,176	187	546	47	1,164
6	山形	3,401	279	527	43	1,219
7	福島	5,653	268	1,596	76	2,108
8	茨城	12,007	402	2,907	97	2,989
9	栃木	8,940	445	2,854	142	2,008
10	群馬	10,643	527	2,604	129	2,021
11	埼玉	38,878	556	10,201	146	6,997
12	千葉	31,634	526	6,904	115	6,015
13	東京	94,626	778	19,378	159	12,168
14	神奈川	36,790	426	8,584	99	8,644
15	新潟	8,607	352	2,395	98	2,446
16	富山	4,872	437	1,204	108	1,116
17	石川	5,484	468	1,434	122	1,172
18	福井	3,183	387	938	114	822
19	山梨	4,563	518	868	99	881
20	長野	9,813	447	3,154	144	2,193
21	岐阜	8,700	413	2,834	135	2,106
22	静岡	18,954	502	4,661	124	3,774
23	愛知	38,398	544	11,860	168	7,063
24	三重	7,057	380	2,000	108	1,858
25	滋賀	10,902	802	3,229	238	1,359
26	京都	11,937	465	2,781	108	2,565
27	大阪	48,342	559	13,871	160	8,651
28	兵庫	26,580	477	8,557	154	5,571
29	奈良	7,190	501	2,152	150	1,435
30	和歌山	2,044	192	710	67	1067
31	鳥取	2,145	350	681	111	612
32	島根	2,569	344	834	112	747
33	岡山	9,687	495	2,945	151	1,955
34	広島	11,873	414	3,003	105	2,868
35	山口	8,524	566	2,574	171	1,505
36	徳島	2,729	333	664	81	819
37	香川	3,840	374	1,057	103	1,027
38	愛媛	5,427	364	1,283	86	1,491
39	高知	2,401	298	678	84	805
40	福岡	22,271	444	5,282	105	5,014
41	佐賀	5,435	622	1,531	175	874
42	長崎	5,497	366	1,639	109	1,502
43	熊本	5,414	291	1,935	104	1,858
44	大分	2,803	229	949	77	1,225
45	宮崎	2,918	249	955	81	1,173
46	鹿児島	4,830	274	1,485	84	1,763
47	沖縄	4,378	319	1,387	101	1,372
	計	600,260	473	155,559	123	126,868

（出典：社団法人日本図書館協会「図書館年鑑2006」，「日本の図書館2006」）

注1 人口は平成17年3月31日現在。
2 館外個人貸出は平成17年度実績。
3 貸出数は視聴覚資料を含む。
4 集計は四捨五入しているので，計と内訳の合計は一致しない場合がある。

［データ８］　県図書館が実施している子ども読書活動推進関連事業

事業名	内　容	データ	H16 年度	H17 年度	H18 年度	H19 年度
1 子どもの本展示会 （昭和 45 年～）	1 月から 12 月までの間に，国内で出版された子供向けの図書の中から厳選・分類し展示。	県図書館展入場者数	1,153 人 (35 回展)	761 人 (36 回展)	1,150 人 (37 回展)	796 人 (38 回展)
		県内市町村移動展入場者数	32 会場 6,527 人	24 会場 5,665 人	20 会場 4,834 人	19 会場 4,853 人
2 読書活動研究集会 （昭和 52 年 ～平成 19 年）	県民，図書館職員を対象に講演会等を実施。近年は子どもの読書活動推進に関する講座を実施。	参加者数	108 名	94 名	67 名	98 名

（出典：宮城県図書館調べ）

［データ９］　平成２０年度県内の公立図書館や公民館で開催している「子ども読書の日」関連事業

	名称	日程	主催・後援・協賛等	概要
1	子どもの本の展示会	4/19 ～ 4/30	宮城県図書館	昨年出版された子どもの本を展示し，公立図書館・公民館図書室・学校図書館・一般家庭などで子どもたちが本の世界の楽しさを共有するために，本を選択・購入する際の参考に供する。
2	子ども読書の日特別おはなし会	4/20	仙台市民図書館	絵本の読み聞かせやおはなし
3	子どもの本の展示会	4/25 ～ 5/21	仙台市民図書館	子どもの本の展示
5	子ども読書の日特別おはなし会	4/23	仙台市広瀬図書館	絵本の読み聞かせやおはなし
6	子どもの本の展示会	4/1～	仙台市広瀬図書館	子どもの本の展示
7	子ども読書の日特別おはなし会	4/20	仙台市泉図書館	絵本の読み聞かせやおはなし
8	おはなし会	4/23	仙台市泉図書館	絵本の読み聞かせやおはなし
9	おはなし会	4/23	仙台市宮城野図書館	絵本の読み聞かせやおはなし
10	おはなし会	4/23	仙台市若林図書館	絵本の読み聞かせやおはなし

	名称	日程	主催・後援・協賛等	概要
11	おはなし会	4/23	仙台市太白図書館	絵本の読み聞かせやおはなし
12	平成 20 年度子ども読書活動推進ポスター作成・掲示	4 月上旬～	仙台市教育委員会 生涯学習課	「あなたが読んで感動した本を絵に描いて紹介してください」をテーマに，市内小・中学生から募集した絵画のうち，最優秀作品をデザインに採用して啓発ポスターを作成し，掲示する。
13	ぼくの　わたしの好きな本	募集 4/14～6/1 掲示 4/19 ～8/31	石巻市図書館	好きな本を紹介・推薦する文章を募集し，館内に掲示する。
14	「としょかんがおすすめするおもしろい本のリスト」作成＆配布	4/23 ～5/14	塩竈市民図書館	こどもの読書週間にあわせ，市内小学校の全児童に学年別におすすめ本のリストを配布し，市民図書館内に専用ブースを設けておすすめ本を展示し，おすすめ内容の説明や貸出を行う。
15	出前おはなし会	4/23	気仙沼市図書館	対象校に図書館職員が出向き，「子ども読書の日」についての話や，図書館利用の呼びかけ，ブックトーク，絵本の読み聞かせなどを行う。
16	子ども読書の日おはなしひろば	4/23	白石市図書館	図書館ボランティアによる絵本や紙芝居の読み聞かせ
17	ブックスタート事業開始記念贈呈式	4/25	白石市社会福祉協議会	ブックスタート事業開始を記念し，市長，社会福祉協議会長による贈呈式
18	おはなしひろばの開催	5/24	名取市図書館	絵本の読み聞かせ，パネルシアターなど
19	桜の木の下でおはなし会	4/23	角田市図書館	読み聞かせ（絵本，おりがみ等），エプロンシアター
20	子ども読書の日スペシャル子どもおはなし会	4/20	多賀城市立図書館	①おはなしコンサート ②朗読とギター演奏
21	みんなのとしょかん	5/2 ～5/30	岩沼市図書館	①　こどもの本展，おとなの本展 ②　絵本のお医者さん ③　としょかんたんけん ④　おいなりぐみシアター
22	一日司書体験	4/3 ～4/5	東松島市図書館	司書の体験
23	絵本の選び方講座	4/25	東松島市図書館	乳幼児・親への読み聞かせ等

	名称	日程	主催・後援・協賛等	概要
24	防災ブックバック作り講座	4/17	東松島市図書館	防災ずきんにもなる貸出バッグ作り教室
25	おはなし会	4/12 4/19	大崎市図書館	絵本や紙芝居の読み聞かせにより，家庭での読み聞かせのきっかけを！
26	「ねずみ年生まれの作家たち」	4/15 ～ 5/14	柴田町船迫生涯学習センター	生涯学習センター内にある本から，ねずみ年生まれの作家を１ヶ所に集め，展示する。
27	絵本・児童書の展示	4/23 ～ 5/3	山元町教育委員会 生涯学習課	子ども向け絵本・児童書の紹介
28	子どもの本の展示会・リサイクル	5/1 ～ 5/11	利府町教育委員会生涯学習課図書振興班	親子で楽しめる絵本を選び展示する。あわせて本のリサイクルフェアを予定
29	児童書・絵本コーナー展示	4/21 ～ 4/27	大和町公民館	児童書・絵本コーナー展示
30	読み聞かせ・おはなし会	5/3	色麻町公民館	ミニ人形劇，おはなし会
31	ブックラリー	4/23 ～ 3/31	美里町小牛田図書館	年齢別（絵本・小学校低・中・高学年）に図書館が薦める 20 冊の本を１年かけて読み進んでいく
32	ブックラリー	4/23 ～ 3/31	美里町南郷図書館	年齢別（絵本・小学校低・中・高学年）に図書館が薦める 10 冊の本の中から５冊を読み進んでいく
33	スペシャルおはなし会	5/3	美里町小牛田図書館	「タネ」をテーマに大型絵本やペープサートの読み聞かせを行い，タネをプレゼントする
34	企画展示『ぐりとぐらの仲間が勢ぞろい！中川李枝子・山脇百合子の世界』	4/23 ～ 5/11	美里町南郷図書館	「ぐりとぐら」をはじめとする中川李枝子・山脇百合子の作品の展示
35	ぐりとぐらに変身	4/23 ～ 4/27	美里町南郷図書館	ぐりとぐらの洋服と帽子を身に着けて記念写真を撮る。
36	ぐりとぐらのおはなし会	4/26	美里町南郷図書館	ぐりとぐらを中心としたおはなし会
37	ぐりとぐらのカルタ大会	5/10	美里町南郷図書館	「ぐりとぐら」のカルタを楽しむ
38	春のおはなし会	4/27	本吉町立図書館	子ども読書の日，こどもの読書週間にちなみ，おはなし会を通常より時間を拡大して開催する。

（出典：宮城県教育庁生涯学習課調べ）

［データ１０］障がい者向けサービス

1　県図書館における障がい者向けの主なサービス

（1）郵送での貸し出し

イ　利用者

療育手帳，身体障害者手帳，精神障害者保健福祉手帳，戦傷病手帳を持っている県内在住者

ロ　利用できる資料

（イ）一般図書，児童書，視聴覚資料（ＣＤ　録音図書　ビデオなど）

（ロ）聴覚障がい者には字幕付きまたは手話付きビデオ

（ハ）視覚障がい者には点字雑誌

ハ　貸出冊数と期間

（イ）貸し出しは１０点まで（うち視聴覚資料は5点まで），３０日間利用可能

（ロ）郵送費用は図書館で負担

（2）音訳サービス

イ　対象

（イ）視覚障がい者が希望する本や雑誌

（ロ）ラジオや電話機の取扱説明書など，手持ち資料。

ロ　利用者

視覚障がい者

ハ　利用できるサービス

（イ）来館者への対面朗読室での朗読

（ロ）電話での朗読

（ハ）カセットテープへの録音

（3）その他

イ　大活字本

普通の本より大きな活字を使った，読みやすい「大活字本」の備え付け。

ロ　拡大読書器

本を拡大して見ることができるテレビ型の拡大読書器の設置

ハ　車いす利用者への館内専用の携帯電話の貸し出し

２　県図書館及び県視覚障害者情報センターにおける利用状況等

（１）県図書館における利用状況等

イ　郵送貸出の利用

	新規登録		郵送貸出資料別						
			図書	朗読テープ		点字雑誌	ビデオ	ＣＤ	合計
平成19年度計	33人	利用件数	338件		268件	49件	90件	84件	829件
		利用冊数	1,191冊	275ﾀｲﾄﾙ	1,105点	122冊	339点	246点	3,003点
平成18年度計	27人	利用件数	309件		347件	46件	119件	120件	941件
		利用冊数	1,232冊	478ﾀｲﾄﾙ	1,901点	118冊	451点	402点	4,104点
平成17年度計	35人	利用件数	324件		372件	63件	67件	120件	946件
		利用冊数	1,127冊	344ﾀｲﾄﾙ	1,484点	80冊	189点	486点	3,366点
平成16年度計	21人	利用件数	314件		281件	29件	90件	117件	831件
		利用冊数	1,127冊	386ﾀｲﾄﾙ	1,455点	53冊	269点	432点	3,336点
平成15年度計	46人	利用件数	298件		214件	36件	79件	149件	776件
		利用冊数	1,204冊	435ﾀｲﾄﾙ	1,209点	72冊	261点	585点	3,331点
平成14年度計	33人	利用件数	265件		141件	24件	114件	111件	655件
		利用冊数	1,068冊	418ﾀｲﾄﾙ	1,303点	51冊	486点	340点	3,248点
平成13年度計	29人	利用件数	208件		147件	19件	62件	60件	496件
		利用冊数	855冊	407ﾀｲﾄﾙ	1,761点	40冊	220点	176点	3,052点

ロ　音訳サービスの利用及び調査相談件数

		音訳サービス							調査相談件数
		朗読テープの作成		対面朗読		電話朗読		計	
		職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ	職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ	職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ		
平成19年度計	実施件数	30件	68件	0件	3件	47件	115件	263件	783件
	延べ時間	31.0時間	234.4時間	0.0時間	6.0時間	10.2時間	101.0時間	382.6時間	
平成18年度計	実施件数	19件	23件	0件	4件	54件	116件	216件	739件
	延べ時間	12.5時間	44.0時間	0.0時間	8.0時間	33.9時間	98.1時間	196.5時間	
平成17年度計	実施件数	15件	15件	3件	1件	62件	130件	226件	791件
	延べ時間	8.0時間	23.0時間	6.0時間	2.0時間	24.4時間	105.3時間	168.6時間	
平成16年度計	実施件数	3件	33件	0件	0件	55件	162件	253件	678件
	延べ時間	4.5時間	54.0時間	0.0時間	0.0時間	25.1時間	135.6時間	219.2時間	
平成15年度計	実施件数	0件	38件	3件	11件	19件	150件	221件	658件
	延べ時間	0.0時間	53.8時間	4.3時間	9.2時間	10.4時間	131.7時間	209.4時間	
平成14年度計	実施件数	0件	16件	0件	0件	27件	173件	216件	588件
	延べ時間	0.0時間	14.5時間	0.0時間	0.0時間	17.0時間	139.3時間	170.8時間	
平成13年度計	実施件数	0件	21件	1件	9件	17件	80件	128件	613件
	延べ時間	0.0時間	21.0時間	0.5時間	9.1時間	6.3時間	79.7時間	116.6時間	

（２）　視覚障害者情報センターにおける利用状況等

イ　蔵書冊数

年度	点字図書(冊)	録音図書(巻)	デイジー図書（※1）（枚）	点訳絵本(冊)	合計
平成 19 年度	37,755	49,470	3,853	917	91,995
平成 18 年度	36,919	48,154	3,615	866	89,554
平成 17 年度	35,930	46,614	3,377	816	86,737
平成 16 年度	34,992	45,033	3,199	756	83,980
平成 15 年度	34,133	43,569	3,003	705	81,410
平成 14 年度	33,228	42,267	2,839	643	78,977
平成 13 年度	32,441	40,645	2,767	590	76,443

ロ　利用状況

年度	点字図書（冊）	録音図書（巻）	デイジー図書(枚)	テープ雑誌（※2）（巻）	デイジー雑誌（枚）	合計
平成 19 年度	5,273	38,333	4,849	15,265	898	64,618
平成 18 年度	4,946	41,640	3,705	15,184	477	65,952
平成 17 年度	5,198	40,224	2,969	15,958	137	64,486
平成 16 年度	4,763	41,288	1,945	14,162	96	62,254
平成 15 年度	4,599	46,821	1,068	13,887	101	66,476
平成 14 年度	3,744	45,291	852	17,642	－	67,529
平成 13 年度	4,846	41,719	480	17,228	－	64,273

ハ　対面朗読サービスの利用

年度	件数	時間
平成 19 年度	15 件	26 時間
平成 18 年度	1 件	1 時間
平成 17 年度	－	－
平成 16 年度	－	－
平成 15 年度	5 件	9 時間
平成 14 年度	12 件	20 時間
平成 13 年度	3 件	4 時間

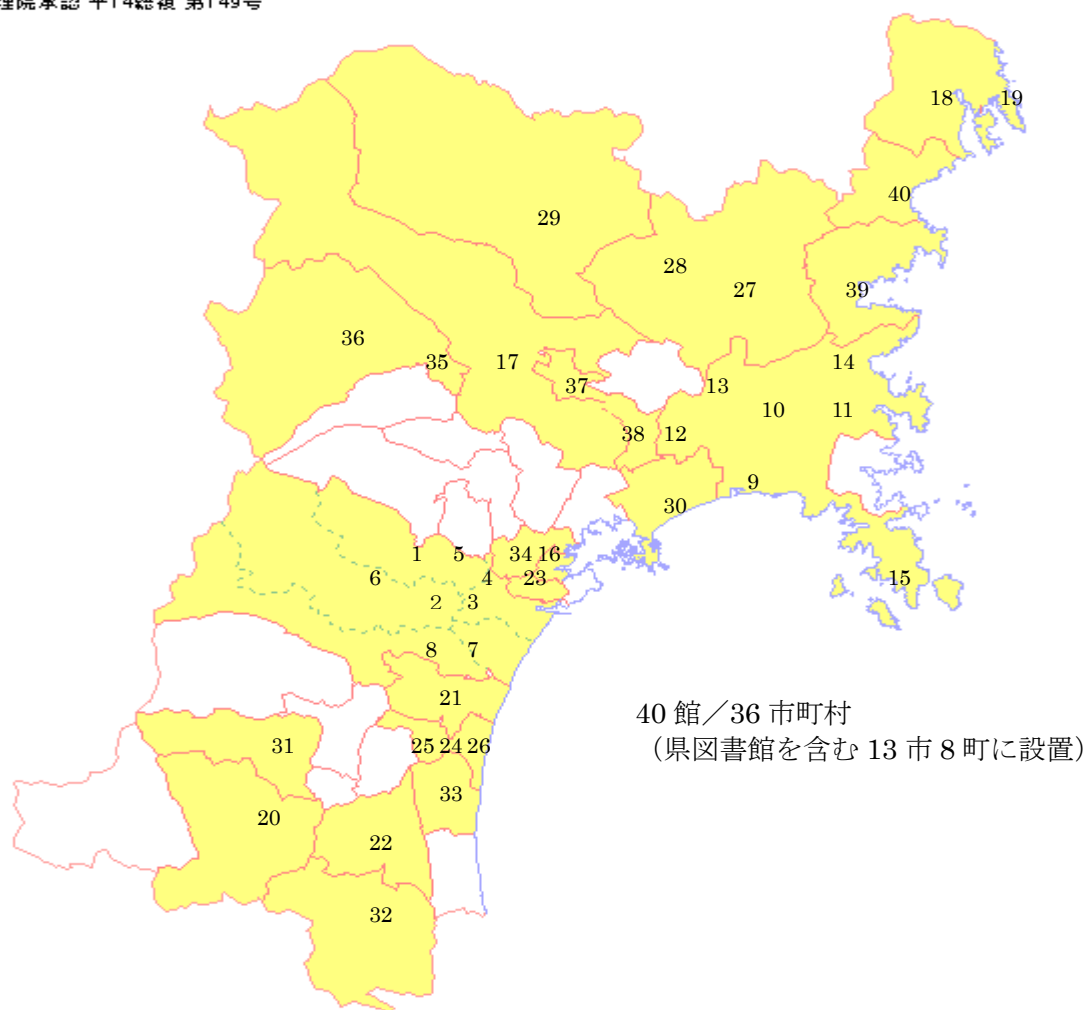
※１　デイジー（DAISY : Digital Accessible Information SYstem の略）とは，日本をはじめとする 12 か国の会員団体によるデイジーコンソーシアムで開発された国際標準規格である。その規格で製作された図書をデイジー図書といい，主な媒体として CD-ROM が使われている。CD1 枚に 50 時間以上の音声を収録することが可能で，頭出し機能などを使用することができ，快適に目的の部分を検索することができる。再生には専用のプレーヤーか Windows パソコンへの専用ソフトウェアのインストールが必要になる。

※２　テープ雑誌とは「視覚障害者情報センターだより」「テープみやぎ」「文芸春秋」「からだの科学」など約 70 誌を複製し貸出しているもの。

（出典：宮城県視覚障害者情報センター「平成２０年度　事業概要」）

［データ１１］県内の公立図書館設置状況一覧（平成２０年度）

国土地理院承認 平14総複 第149号

40館／36市町村
（県図書館を含む 13 市 8 町に設置）

（平成 20 年 3 月 31 日現在）

番号	図書館名
1	宮城県図書館（仙台市泉区）
2	仙台市民図書館（仙台市青葉区）
3	仙台市榴岡図書館（仙台市宮城野区）
4	仙台市宮城野図書館（仙台市宮城野区）
5	仙台市泉図書館（仙台市泉区）
6	仙台市広瀬図書館（仙台市青葉区）
7	仙台市若林図書館（仙台市若林区）
8	仙台市太白図書館（仙台市太白区）
9	石巻市図書館
10	石巻市図書館河北分館
11	石巻市図書館雄勝分館
12	石巻市図書館河南分館
13	石巻市図書館桃生分館
14	石巻市図書館北上分館
15	石巻市図書館牡鹿分館
16	塩竈市民図書館
17	大崎市図書館
18	気仙沼市図書館
19	気仙沼市図書館唐桑分館
20	白石市図書館

番号	図書館名
21	名取市図書館
22	角田市図書館
23	多賀城市立図書館
24	岩沼市図書館
25	岩沼市図書館西分館
26	岩沼市図書館東分館
27	登米市立迫図書館
28	登米市立登米図書館
29	栗原市立図書館
30	東松島市図書館
31	蔵王町立図書館
32	丸森町立金山図書館
33	亘理町立図書館
34	利府町図書館
35	加美町中新田図書館
36	加美町小野田図書館
37	美里町近代文学館
38	美里町南郷図書館
39	南三陸町図書館
40	本吉町立図書館

県内の公立図書館連絡先

No	図書館名	〒	所在地	TEL	FAX
1	宮城県図書館	981-3205	仙台市泉区紫山一丁目 1-1	022-377-8441	022-377-8484
2	仙台市民図書館	980-0821	仙台市青葉区春日町 2-1 せんだいメディアテーク内	022-261-1585	022-213-3524
3	仙台市榴岡図書館	983-0852	仙台市宮城野区榴岡四丁目 1-8 パルシティ仙台ビル	022-295-0880	022-295-0891
4	仙台市宮城野図書館	983-0833	仙台市宮城野区東仙台四丁目 1-1	022-256-7361	022-256-7363
5	仙台市泉図書館	981-3133	仙台市泉区泉中央一丁目 8-6	022-375-6161	022-375-6165
6	仙台市広瀬図書館	989-3125	仙台市青葉区下愛子字観音堂 5	022-392-8421	022-392-8410
7	仙台市若林図書館	984-0827	仙台市若林区南小泉一丁目 1-1	022-282-1175	022-282-1176
8	仙台市太白図書館	982-0011	仙台市太白区長町五丁目 3-2	022-304-2742	022-304-2526
9	石巻市図書館	986-0831	石巻市羽黒町一丁目 9-2	0225-93-8635	0225-21-1598
10	石巻市図書館河北分館	986-0102	石巻市成田字小塚裏畑 54	0225-62-2121	
11	石巻市図書館雄勝分館	986-1333	石巻市雄勝町雄勝字寺 4-4	0225-57-3052	
12	石巻市図書館河南分館	987-1103	石巻市北村字前山 15-1	0225-72-3561	
13	石巻市図書館桃生分館	986-0313	石巻市桃生町中津山字江下 10	0225-76-4535	
14	石巻市図書館北上分館	986-0201	石巻市北上町十三浜字月浜 88-2	0225-67-2234	
15	石巻市図書館牡鹿分館	986-2523	石巻市鮎川浜清崎山 7	0225-45-3618	
16	塩竈市民図書館	985-0052	塩竈市本町 1-1	022-365-4343	022-365-4100
17	大崎市図書館	989-6172	大崎市古川前田町 2-28	0229-22-0002	0229-22-0421
18	気仙沼市図書館	988-0073	気仙沼市笹が陣 3-30	0226-22-6778	0226-22-0964
19	気仙沼市図書館唐桑分館	988-0535	気仙沼市唐桑町馬場 181-1	0226-32-3130	
20	白石市図書館	989-0257	白石市字亘理町 37-1	0224-26-3004	0224-26-3505
21	名取市図書館	981-1224	名取市増田一丁目 7-37	022-382-5437	022-382-5706
22	角田市図書館	981-1505	角田市角田字牛舘 10	0224-63-2223	0224-63-5633
23	多賀城市立図書館	985-0872	多賀城市伝上山一丁目 1-6	022-367-1730	022-367-1736
24	岩沼市図書館	989-2433	岩沼市桜一丁目 5-38	0223-24-3131	0223-25-1713
25	岩沼市図書館西分館	989-2456	岩沼市松ヶ丘 1-10-1	0223-22-4677	
26	岩沼市図書館東分館	989-2423	岩沼市押分字新田東 75-1	0223-22-2656	
27	登米市立迫図書館	987-0511	登米市迫町佐沼字上舟丁 20-1	0220-22-9820	0220-21-6575
28	登米市立登米図書館	987-0702	登米市登米町寺池目子待井 391	0220-52-2316	0220-52-3657
29	栗原市立図書館	987-2252	栗原市築館薬師三丁目 3-1	0228-21-1403	0228-21-1404
30	東松島市図書館	981-0503	東松島市矢本大溜 1-1	0225-82-1120	0225-82-1121
31	蔵王町立図書館	981-0821	蔵王町大字円田字西浦 5	0224-33-2018	0224-33-2019
32	丸森町立金山図書館	981-2402	丸森町金山字下前川原 17	0224-78-1121	
33	亘理町立図書館	989-2351	亘理町字西郷 140	0223-34-8700	0223-34-8704
34	利府町図書館	981-0104	利府町中央 2-11-2	022-356-2130	022-349-1677
35	加美町中新田図書館	981-4253	加美町字大門 176	0229-63-6100	0229-63-2977
36	加美町小野田図書館	981-4341	加美町字中原南 105 番地	0229-67-5252	0229-67-5588
37	美里町近代文学館	987-0005	美里町北浦字待江 98	0229-33-3030	0229-33-3010
38	美里町南郷図書館	989-4205	美里町木間塚字中央 1	0229-58-1212	
39	南三陸町図書館	986-0763	南三陸町志津川字汐見町 115	0226-46-2670	0226-46-5155
40	本吉町立図書館	988-0381	本吉町津谷新明戸 136	0226-42-4785	0226-42-2528

計画策定の経緯

【国の動向】

平成１３年１２月１２日　「子どもの読書活動の推進に関する法律」公布・施行

平成１４年　８月　２日　「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」策定

平成１７年　７月２９日　「文字・活字文化振興法」公布・施行

平成２０年　３月１１日　「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」（第二次）策定

【「みやぎ子ども読書活動推進計画」策定の経緯】

平成１６年　３月　「みやぎ子ども読書活動推進計画」策定

平成２０年１１月２５日　「宮城県における子どもの読書活動の推進方策」について，宮城県生涯学習審議会に諮問

平成２０年１１月２５日　宮城県生涯学習審議会において「第二次みやぎ子ども読書活動推進計画」（素案）を審議

平成２１年　２月　６日　～　３月１７日　「第二次みやぎ子ども読書活動推進計画（案）」に対するパブリックコメントを実施

平成２１年　３月２７日　宮城県生涯学習審議会において最終案を審議

平成２１年　３月　宮城県生涯学習審議会による答申

平成２１年　４月　「第二次みやぎ子ども読書活動推進計画」策定

表紙画　とよた　かずひこ

※この表紙画は，２００２年２月に発刊された「みやぎ親子読書をすすめる会３０周年記念誌」のために描かれた画を，著作権者とよたかずひこ氏の許諾と「みやぎ親子読書をすすめる会」の御協力を得て掲載しました。

とよた　かずひこ氏　略歴

（本名・豊田一彦）絵本作家。
昭和２２年，宮城県仙台市生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。
フリーのイラストレーターを経て，絵本作家となる。「うららちゃんののりものえほん」シリーズや，「ももんちゃんあそぼう」シリーズ，「ワニのバルボン」シリーズなど，人気絵本多数。
平成９年，『でんしゃにのって』（アリス館）で厚生省中央児童福祉審議会児童文化財特別推薦を受ける。
『どんどこももんちゃん』（童心社）で第７回日本絵本賞受賞。
『あめですよ』が小学１年生の国語の教科書（東京書籍）に採用される。
全国各地において，絵本の魅力を伝える講演や実演を精力的に行っている。

第二次みやぎ子ども読書活動推進計画

平成２１年４月

編集・発行　宮城県教育庁生涯学習課

〒980-8423　仙台市青葉区本町三丁目８番１号
TEL：022-211-3652　FAX：022-211-3697
URL　http://www.pref.miyagi.jp/syougaku/
E-mail kyou-shougai@pref.miyagi.jp

「第二次みやぎ子ども読書活動推進計画」は1,700部作成し１部当たりの印刷単価は114円です。